

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
FESTO
MAGAZINE

8

AUG. 2010
vol.146
750yen

SPECIAL INTERVIEW | 内 博貴

ロングインタビュー | 長谷川博己

[青年団]

[少年王者館]

[表紙のヒト]

平田オリザ × 天野天街

特集 | 演劇をつくる [稽古場のひみつ]

作品創造のルツボ、稽古場に焦点をあてて、
その“おもしろさ”の秘密に迫ります。

NODA・MAP『ザ・キャラクター』の稽古場から | 古田新太
つか台詞の道筋は役者の体から | 笈利夫
蜷川現場は叱られてこそ安心 | 大和田美帆 × 奥村佳恵
稽古場で自分の世界観を演出する | 本谷有希子

山口紗弥加

山本 亨

萩野貴継
塚田知紀
藤榮史哉
久保田創
清家利一
松本有樹純

リア・ディゾン
トロイ

浅香航大
黒川恭佑
平沼紀久
武田義晴
馬場 徹
大口兼悟

仲間リサ
寛 利夫

演出 岡村俊一
監督 杉田成道

作 つかこうへい

つかこうへい渾身の傑作が、2010年、完全版として蘇る!!

広島に 原爆を 落とす日

東京=
2010年8月6日(金)~22日(日)
Bunkamura
シアターコクーン

大阪=
2010年8月27日(金)~29日(日)
森ノ宮ピロティホール

12月 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日
12月 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日
12月 13日 14日 15日 16日 17日 18日 19日 20日 21日 22日

●チケット発売=2010年7月4日(日)

●料金=S席 9,500円 A席 7,500円
コクーンシート5,000円(東京のみ) ※未就学児前入場不可

●チケット取り扱い=

【東京公演】

○チケットぴあ(発売日特電)0570-02-9910
http://pia.jp/ (パソコン・携帯) 0570-02-9999 (Pコード: 104-408) (7/5~)

○イープラス http://eplus.jp

○ローソンチケット(発売日特電)0570-084-632
http://l-tike.com (パソコン・携帯)
0570-000-107/0570-084-003 (Lコード: 30086) (7/5~)

○CNプレイガイド(発売日特電)0570-08-9900
http://cnen.jp (パソコン・携帯) 0570-08-9999 (7/5~)

○Bunkamuraチケットセンター
【発売日特電】03-3477-9912 (10:00~17:30 発券初日店頭販売なし)
03-3477-9999 (7/5~ 店頭販売あり)

【大阪公演】

○チケットぴあ(発売日特電)0570-02-9530
http://pia.jp/kansai/kyodo-osaka
0570-02-9999 (Pコード: 104-392) (7/5~)

○ローソンチケット(発売日特電)0570-084-659
0570-000-107/0570-084-005 (Lコード: 54812) (7/5~) http://l-tike.com

○CNプレイガイド(発売日特電)0570-03-9922 http://cnen.jp/k-o/
0570-08-9999 (7/5~)

○イープラス http://eplus.jp

○阪神プレイガイド 窓口販売のみ(11:00~19:00)

お問い合わせ=

【東京公演】サンライズプロモーション東京/0570-00-3337 (2110:00~19:00)

【大阪公演】キョードーインフォメーション/06-7732-8888 (2110:00~19:00)

提携:Bunkamura
後援:広島平和教育研究所
主催:関西テレビ、キョードー大阪(大阪公演)
企画・製作:アール・ユー・ピー

「広島に原爆を落とす日」特設サイト

<http://hiroshima2010.com/>

赤塚先生をはじめ
プロの先生方と会えるチャンスが広がりました!
良い仲間と出会えたのは
一生の宝物です。
(2010年5月7日卒業パーティーアンケートより)

早期申込割引
実施中!

8月31日(火)までに申込された方は、
早期申込割引として31,500円を
授業料から割引いたします。

2010年10月生募集中!

夜間部 | 1年コース

1. プロの演出家・映画監督が直接指導
2. 授業はとにかく“実践”主義
3. 未経験からでも大丈夫!
4. デビューのチャンスをバックアップ!

舞台に
立つ!!

演劇コース

プロの演出家指導で舞台に立つ!



舞台で活躍する演出家指導のもと、一つの舞台作品をつくり、実際に劇場で上演します。舞台監督、照明、音響などもプロのスタッフが担当し、舞台に立つことの楽しさ、表現の可能性を体験します。

◆カリキュラム
演技基礎
台本の読み解き方
演出家ワークショップ
ミュージカル講座 他

◆教師陣
横山仁一
板垣恭一
成井豊
宮沢章夫 他

俳優に
なる!!

映像俳優コース

出演作品が映画館で上映される!



現役の映画監督が実践的な演技指導を行い、そのオリジナル作品に生徒が出演する。年2回の実習カリキュラム。完成した作品は、実際に映画館で上映します。

◆カリキュラム
演技基礎
俳優基礎
映画監督ワークショップ
コラボレート講座 他

◆教師陣
入江悠
吉田恵輔
熊切和嘉
高橋泉 他

映画を
つくる!!

映画監督コース

1人1本「本当に撮りたい映画」を監督し、
上映する!



担当講師の指導のもと企画から撮影そして編集まで行い、卒業制作として1人1本「本当に撮りたい映画」を製作します。完成した作品は映画館にて上映します。

◆カリキュラム
撮影入門
脚本入門
編集入門
コラボレート講座 他

◆教師陣
富永昌敬
守谷健太郎
榎本憲男
佐々木史朗 他

舞台に立つ! 映画に出る! 映画監督になる!

ENBUゼミナール

資料請求・説明会予約のお申し込みはこちら

☎ 03-5358-5211 (10:00~22:00)
✉ enbu-info@enbuzemi.co.jp

〒164-0012 東京都中野区本町2-28-11-2F
東京メトロ丸ノ内線、都営大江戸線「中野坂上駅」より徒歩3分

http://enbuzemi.co.jp/

QRコード対応機種携帯からも資料請求・ご予約いただけます▶



『学校説明会』開催中!

映画監督コース 11:00~12:30
演劇コース・映像俳優コース 13:30~15:00

★体験講座あり

7/11 (日) 7/25 (日) 8/8 (日) 8/22 (日)

cube presents



花のバリ。
女の仕組んだ、
逆転の狂詩曲。
あなたはもう
笑ってはいられない。

DOUBLE JEU



フランスのヒッチコックと称される
ロベール・トマの最高傑作コメディ・サスペンスが、
新訳&豪華キャストで蘇る。

作=ロベール・トマ(原題「DOUBLE JEU」)

演出・上演台本=G2

CAST

橋本さとし 中越典子 堀内敬子 コング桑田 富森ジャスティン 富森アンドリュース 山西 惇

2010 最新情報はこちら!! ■キューブホームページ <http://www.cubeinc.co.jp/> ■ジーツープロデュースホームページ <http://www.g2produce.com/>

TOKYO 8/17 tue → 29 sun **NAGOYA 9/9 thu**

ル テアトル銀座
PARCO

料金 7,000円(全席指定・税込)
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:404-517)
<http://pia.jp/t/w/>(PC・携帯)
ローソンチケット 0570-084-003(Lコード:33354)
<http://l-tike.com>(PC・携帯)
イープラス <http://eplus.jp>(PC・携帯)
(当日券)開演の1時間前より劇場受付にて販売致します。

■お問合せ キューブ 03-5485-8886(平日12:00~18:00)
<http://www.cubeinc.co.jp/>

後援: TBSラジオ

中京大学文化市民会館プルニエホール

料金 S席8,000円 A席7,000円(全席指定・税込)
キョードー東海 052-972-7466
キョードー東海 TICKETS ONLINE
<http://kyodotokai.co.jp/tickets/>
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:405-062)
<http://pia.jp/t/w/>(PC・携帯)
ローソンチケット 0570-084-004(Lコード:43895)
CNプレイガイド 0570-08-9999
イープラス <http://eplus.jp>

■お問合せ キョードー東海 052-972-7466
<http://www.kyodotokai.co.jp/>

主催: 東海テレビ放送 キョードー東海

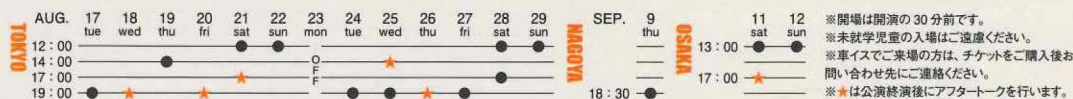
OSAKA 9/11 sat → 12 sun

サンケイホールブリーゼ

料金 7,000円 プリーゼシート5,000円(ワライゼチケットセンター電話窓口のみ販売)(全席指定・税込)
ブリーゼチケットセンター 06-6341-8888(11:00~18:00)
<http://www.sankeihallbreeze.com/>(PCのみ)
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:404-765)
<http://pia.jp/t/w/>(PC・携帯)
ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:58234) <http://l-tike.com>(PC・携帯)
イープラス <http://eplus.jp>(PC・携帯)
阪神プレイガイド(窓口のみ)

■お問合せ ブリーゼチケットセンター 06-6341-8888(11:00~18:00)
<http://www.sankeihallbreeze.com/>

主催: プリーゼアーツ キューブ 協力: リコモーション



著作権代理: 衛フランス著作権事務所 制作協力: ジーツープロデュース 企画・製作: キューブ

NOW ON SALE
(東京・大阪・名古屋共通)

ヨーロッパ企画

「終わらない夏があるとして——
それを夏だと思ukai?」
「チューブの中ではそれが
どれほどの波か判らない——
そういうことだろうさ」
「そうだな」

ヨーロッパ企画 第29回公演

サーフィンUSB

作・演出=上田 誠 音楽=木暮晋也

出演=石田剛太 酒井善史 角田貴志 諏訪 雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典 西村直子 本多力 山脇 唯

www.europe-kikaku.com



京都公演 2010/7/28(水)~8/1(日)

京都府立文化芸術会館 一般発売 5/29(土)

1~前売 3,000円/当日 3,500円 (学生) 前売 2,500円/当日 3,000円
☆プレビュー公演(7/28のみ) 前売 2,000円/当日 2,300円
主催: 京都府・京都文化財団/ヨーロッパ企画/オボス 後援: KBS京都/a-STATION
図 サウンドクリエーター 06-6357-4400

福岡公演 8/28(土)・8/29(日)

もちろパレス

前売 4,000円/当日 4,500円 一般発売 6/5(土)
主催: テレビ西日本/オボス 共催: 福岡県立もちろ文化センター(指定管理者: (株)イズミタナ)
後援: 福岡市・福岡市教育委員会・(財)福岡市文化芸術振興財団
図 ビクニク 092-715-0374

※ 京都芸術センター制作支援事業 助成= 文化芸術振興費補助金(芸術創造活動特別推進事業)

東京公演 8/4(水)~8/15(日)

本多劇場

前売 4,000円/当日 4,500円 一般発売 5/29(土)
学生シート(前売のみ) 3,500円(入場時学生証提示)
主催: ニッポン放送/オボス 協力: プリーゼアーツ/毎日放送 後援: FM802
図 サウンドクリエーター 06-6357-4400

広島公演 8/31(火)

アステールプラザ 大ホール

前売 4,000円/当日 4,500円 一般発売 6/5(土)
主催: TSSテレビ新広島/(財)広島市文化財団 アステールプラザ/オボス
図 TSS事業部 082-253-1010

制作協力= [京都・大阪公演] クラウドシグナール [東京公演] 802 [広島・福岡公演] 802 [名古屋公演] 802 企画・製作= (株)ヨーロッパ企画/OP055

大阪公演 8/20(金)・8/21(土)

サンケイホールブリーゼ 一般発売 5/29(土)

[S席] 前売 3,800円/当日 4,300円
[A席] 前売 3,300円/当日 3,800円
主催: ヨーロッパ企画/オボス 協力: プリーゼアーツ/毎日放送 後援: FM802
図 サウンドクリエーター 06-6357-4400

名古屋公演 9/3(金)

アートピアホール

前売 4,000円/当日 4,500円 一般発売 5/29(土)
主催: ヨーロッパ企画/オボス 後援: 財団法人名古屋文化振興事業団
図 サウンドクリエーター 052-320-9100(10:00~18:00)

タイムテーブル 開演時間(開場は開演の30分前・全席指定・未就学児入場不可)

京都	東京	大阪	福岡	広島	名古屋
7/28 (水)	8/4 (水)	8/20 (金)	8/28 (土)	8/31 (火)	9/3 (金)
19:00	19:00	19:00	18:00	19:00	19:00
休演	14:00*	14:00*	14:00	14:00	14:00
休演	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00

★印の図はヨーロッパ企画メンバーによるおまけトークショーあり・8/12はビデオ撮影のため客席にカメラが入ります・各会場とも氏実演あり・詳しくはヨーロッパ企画サイト www.europe-kikaku.com

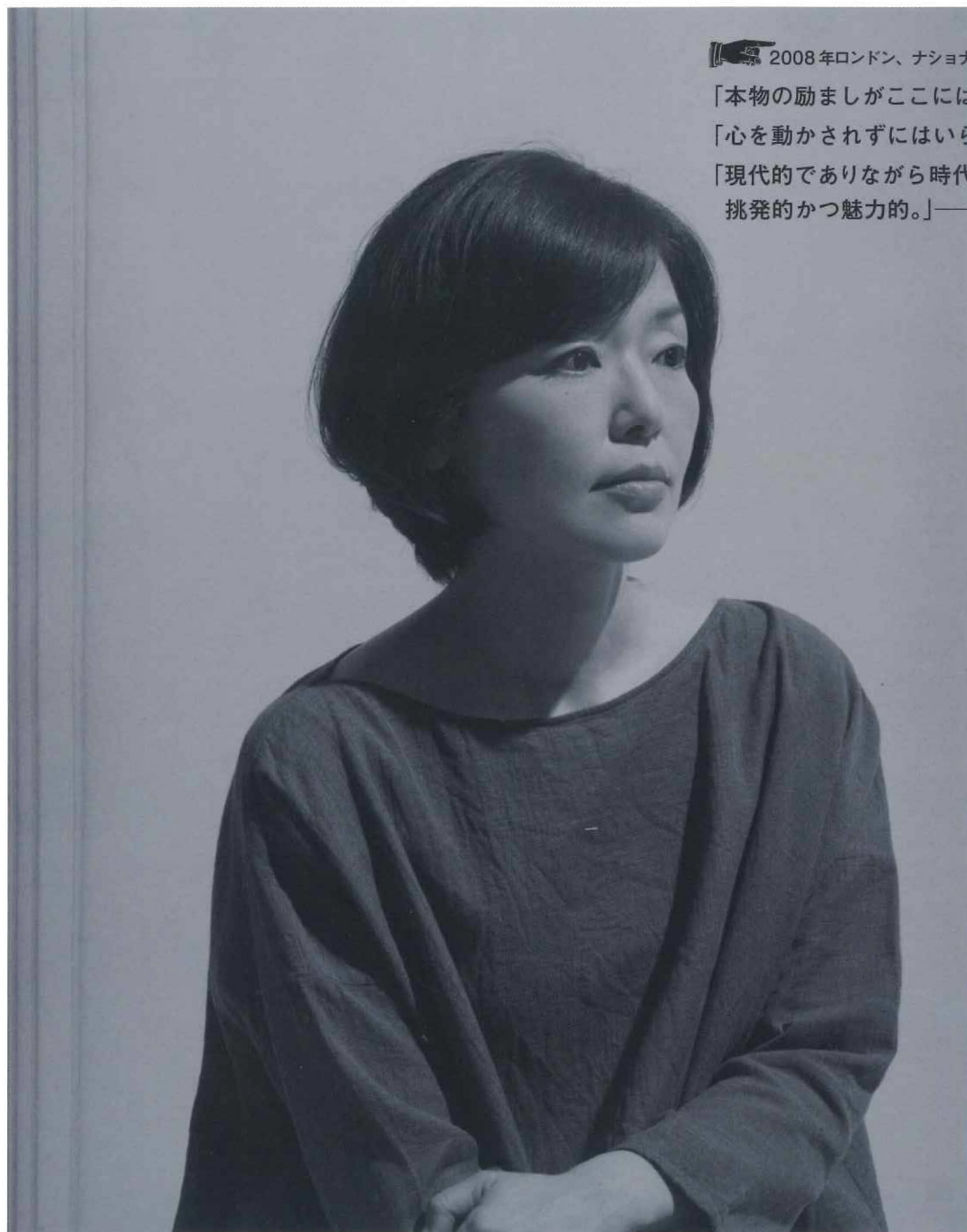
詳しいアスジェールはこちら▲



パルコ・プロデュース公演

ハーパー・リーガン

Harper Regan by Simon Stephens



『2008年ロンドン、ナショナル・シアター初演時劇評より』
「本物の励ましがここにはある。」——デイリー・テレグラフ
「心を動かされずにはいられない舞台」——インディペンデント
「現代的でありながら時代を超越している。
挑発的かつ魅力的。」——デイリー・エクスプレス

私は考える。
人生を、
いや、私の人生を。

この時代を生きる
私たちだからこそ、
見つめてほしい物語。

作・サイモン・スティーヴンス 訳・薛珠麗 演出・長塚圭史

出演・小林聡美 山崎一 美波 大河内浩 福田転球 間宮祥太郎 木野花

東京 2010年9月4日(土)～9月26日(日) パルコ劇場(渋谷パルコパート1 9F)

7月31日(土) 前売開始



●入場料金＝7,500円(全席指定・税込) U-25 チケット5,000円(対象25歳以下の方・当日指定席引換・当日身分証明書提示・各回枚数限定・チケットぴあのみ) ※未就学児の入場不可
●チケット取扱い＝パルコ劇場チケットレスサービス <http://www.parco-ts.com>
チケットぴあ【発売日特電】0570-02-9930 [8/1以降] 0570-02-9999 (Pコード404-828) <http://pia.jp/t/harper/>
ローソンチケット【発売日特電】0570-08-4686 [7/31 18時以降] 0570-08-4003 (Lコード33014)
0570-00-0407 (オペレーター予約10:00～20:00) <http://l-tike.com/>
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/harper/>
JTB エンタメチケット 0570-03-0311 (オペレーター予約10:00～18:00) <http://www.jtb.co.jp/ticket/> (PC)
JTB・JTBトラベランド・JTB 総合提携店 各店頭
●お問合せ＝パルコ劇場 03-3477-5858

水戸 2010年9月29日(水) 19時
水戸芸術館 ACM 劇場

●前売開始＝2010年8月28日(土)
●お問合せ＝水戸芸術館 ACM 劇場 029-227-8123

大阪 2010年10月2日(土) 13時・18時 / 3日(日) 13時
梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ

●前売開始＝2010年8月1日(日) 10:00 AM
●お問合せ＝キョードーインフォメーション 06-7732-8888

www.parco-play.com

企画・製作：(株)パルコ

PARCO PRODUCE

後藤ひろひと × パルコ劇場 作・演出・出演 第①弾

スリー・ベルズ

～聖夜に起こった③つの不思議な事件～



CAST

音尾琢真 (TEAM NACS) 団時朗 岡田浩暉 石丸謙二郎 佐戸井けん太 明星真由美
ちすん ウーイエイよしたか (スマイル) 真寿美 水野直浩 富永凌平 安保泰我・後藤ひろひと
(Wキャスト) (Wキャスト)

企画・製作：(株)パルコ

TOKYO

2010.8/10(火)～29(日) 好評発売中!

PARCO劇場 料金 7,500円
(全席指定・税込) ※未就学児の入場不可

U-25 チケット 5,000円 (対象25歳以下の方・当日指定席引換・ローソンチケットのみ取扱い)
※各回枚数限定(定数に達し次第終了) ※指定席とお引換えの際に年齢の確認できる身分証明書
(運転免許証・保険証・学生証などの生年月日の記載されているもの)をご提示いただきます。

お問合せ PARCO劇場 03-3477-5858 www.parco-play.com

▶パルコ劇場チケットレスサービス <http://www.parco-ts.com/> (パソコン&携帯)
▶チケットぴあ <http://pia.jp/t/threebells/> 0570-02-9999 (Pコード404-045)
▶ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-00-0407 (オペレーター) 0570-08-4003 (Lコード30052)
▶イープラス(e+) <http://eplus.jp/3bells/> (パソコン&携帯)
▶JTBエンタメチケット <http://www.jtb.co.jp/ticket/> 0570-03-0311 (オペレーター)
JTB・JTBトラベランド・JTB 総合提携店 各店頭

OSAKA

主催 関西テレビ放送 / サンライズプロモーション大阪

2010.9/11(土)～12(日) 7/4(日) 10:00AM 前売開始!

森ノ宮ピロティホール 料金 S 7,500円 A 5,500円
(全席指定・税込) ※未就学児の入場不可

お問合せ キョードーインフォメーション 06-7732-8888

▶チケットぴあ <http://pia.jp/kyodo-osaka/> 【発売日のみ】0570-02-9550【発売日翌日以降】0570-02-9999
▶ローソンチケット <http://l-tike.com/> 【発売日のみ】0570-08-4653【発売日翌日以降】0570-00-0407
▶CNプレイガイド <http://cncn.jp/k-o/> 【発売日のみ】0570-03-9933【発売日翌日以降】0570-08-9999
▶イープラス(e+) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯) ▶阪神プレイガイド 窓口販売のみ

TOKYO																					OSAKA				
AUG.	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	SEP.	11	12		
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		土	日		
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
18:30	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		

SENDAI 2010.8/31(火) 18:30開演 仙台電力ホール SAPPORO 2010.9/2(木) 18:30開演 札幌市教育文化会館 NAGOYA 2010.9/7(火) 18:30開演 名鉄ホール

Oriza Hirata+Ishiguro Laboratory
(Osaka University)

Nibroll

chelfitsch

Rosas 3Abschied

あいちトリエンナーレ2010
パフォーミング・アーツ(劇場公演)

©Tatsuo Nambu

©Nobutaka Sato

©Herman Sorgeloos

アートで溢れる認知、ここでは見ることのできない価値のパフォーマンス。
ジャンルを超えて展開する世界最先端のパフォーマンスをその眼で目撃して下さい。

世界最先端の目撃者になる!

愛知芸術文化センター・小ホール(全自由席)

■平田オリザ+石黒浩研究室(大阪大学)

ロボット版『森の奥』 世界初演
8月21日(土)19:00 22日(日)14:00 23日(月)19:00 24日(火)19:00

■デルガド・フッシュ

『桃色のズボンと赤いヌバックの先の尖った
ハイヒールをはいて、襟ぐりが緩んだセーターの上に
着た空色のウールのロングコート』 日本初演
9月3日(金)19:00 4日(土)14:00/19:30

■梅田宏明

『Adapting for Distortion』 日本初演 / Haptic
9月11日(土)19:00 12日(日)14:00

■ヤン・ファール

『Another Sleepy Dusty Delta Day
～またもけだるい灰色のデルタデー』 日本初演
9月18日(土)19:00 19日(日)14:00 20日(月・祝)14:00

■チェルフィッチュ

『わたしたちは無傷な別人である』 世界初演
9月24日(金)19:00 25日(土)14:00/19:00 26日(日)14:00

■ニブロール

『THIS IS WEATHER NEWS』 世界初演
10月22日(金)19:00 23日(土)14:00/19:00 24日(日)14:00

■ローザス

『ローザス・ダンス・ローザス Rosas danst Rosas』 愛知単独公演
10月26日(火)19:00 27日(水)18:30 28日(木)19:00

■お問い合わせ:あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 住所:〒461-8525 愛知県名古屋市中区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター4F
TEL.052-971-6124/FAX.052-971-6115 Eメール:geijutsusai@pref.aichi.lg.jp http://aichitriennale.jp/

愛知芸術文化センター・大ホール(全指定席)

■アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル+
ジェローム・ベル+アンサンブル・イクトゥス
『3Abschied ドライアップシート(3つの別れ)』 日本初演
10月30日(土)17:00 31日(日)14:00

大ホール前売チケット料金
S席:6,000円 A席:5,000円 B席:4,000円 学生(A席):2,000円
S席ペア券:11,000円 Pコード404-304/Lコード43457

小ホール前売チケット料金

3,000円/学生:2,000円

・平田オリザ+石黒浩研究室(Pコード:404-296、Lコード:43450)
・デルガド・フッシュ(Pコード:404-297、Lコード:43451)
・梅田宏明(Pコード:404-298、Lコード:43452)
・チェルフィッチュ(Pコード:404-301、Lコード:43454)
・ニブロール(Pコード:404-302、Lコード:43455)

5,000円/学生:3,000円

・ヤン・ファール(Pコード:404-300、Lコード:43453)
・ローザス(Pコード:404-303、Lコード:43456)

愛知芸術文化センター内プレイガイド TEL.052-972-0430
チケットぴあ TEL.0570-02-9999(Pコードは上の表をご参照ください。)
ローソンチケット TEL.0570-084-004(Lコードは上の表をご参照ください。)
イープラス URL: http://eplus.jp/
JCDNダンスリザーブ http://dance.jcdn.org/ (オンラインチケット予約サービス)
※学生券・大ホール公演B席及びS席ペア券は愛知芸術文化センター内プレイガイドでのみ販売いたします。
チケットに関するお問い合わせ:あいちトリエンナーレ入場券管理センター
TEL.052-202-1531(平日10:00~17:00受付)



平成22年度文化庁国際芸術交流支援事業

Yoshikawa Sumihiro

Tamaki Takamasa

Uchida Akiko

Kawahara Masahiko

Takahashi Issey

Kondo Fuku

Nonami Maho

Kobayashi Takashika

Bokumoto Sakiko

作・演出:倉持 裕

出演
高橋一生、野波麻帆、小林高鹿、ぼくもとさきこ、玉置孝匡、河原雅彦
近藤フク、吉川純広、内田亜希子

窓

前売り開始日:2010年7月10日(土)

M&Oplays + PPPP プロデュース

東京公演 2010年9月16日(木)~26日(日)本多劇場

料金:前売り¥5,500/当日¥5,800(全席指定・税込み)

<チケット取り扱い場所>

・電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:404-075)、http://pia.jp/t
・イープラス http://eplus.jp/ (パソコン・携帯)
・ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーターダイヤル 10:00~20:00)
0570-084-003 (Lコード:36915 自動応答 24 時間受付)
http://l-tike.com+ローソン各店舗
・CN プレイガイド 0570-08-9999 (10:00~18:00 年中無休) http://cnplay.jp
・カンフェティ 0120-240-540 (平日 10:00~18:00)
http://confetti-web.com/
・本多劇場 窓口販売のみ

お問い合わせ:森崎事務所 03-5475-3436

TIME TABLE

	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
14:00											
19:00											

※各回開演は開演の30分前 未就学児童はご入場できません。



東京都世田谷区北沢2-10-15 tel 03-3468-0030
井の頭線、小田急線「下北沢」南口徒歩2分

staff

美術:中根聡子/照明:宮野和夫/音響:高橋 順/舞台監督:久保勲生/衣裳:戸田京子
演出助手:大堀光成/制作助手:土井さや佳/制作デスク:大島さつき
宣伝美術:坂村健次(C2design)/宣伝写真:江原麗志
宣伝イラスト:関 けいこ/宣伝ヘアメイク:大和田一美(APREA)
衣裳協力:SPELLBOUND、kaniani

大阪公演 2010年9月29日(水)シアター・ドラマシティ

19:00 1回公演 ※各回開演は開演の30分前 未就学児童はご入場できません。

料金:前売り¥6,000/当日¥6,300(全席指定・税込み)

<チケット取り扱い場所>

・電子チケットぴあ 発売日特電 (10:00~18:00) 0570-02-9507
発売日以降:0570-02-9999 (Pコード 404-018) http://pia.jp/t/+ぴあ各店舗、
サークルK サックス、
・ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード 52014)
0570-000-407 (オペレーターダイヤル 10:00~20:00)
http://l-tike.com+ローソン各店舗
・CN プレイガイド 発売日特電 (10:00~18:00) 0570-03-9911
発売日翌日以降:0570-08-9999 http://www.cnplayguide.com
・イープラス http://eplus.jp/ (パソコン・携帯)
・梅田芸術劇場窓口 発売日翌日以降 10:00~18:00
・梅田芸術劇場オンラインチケット (発売日翌日 10:00 以降) http://pia.jp/koume/(PC・携帯)



<協力> 梅田芸術劇場
お問い合わせ:06-6377-3888 (10:00AM~18:00)
www.umegi.com

梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ
大阪市北区茶屋町19-1

- 阪急電車をご利用の場合
「梅田駅」茶屋町より徒歩3分。
- JR線をご利用の場合
「大阪駅」御堂筋北口より徒歩8分。
- 地下鉄をご利用の場合
御堂筋線「梅田駅」1号出口より徒歩5分。
御堂筋線「中津駅」4号出口より徒歩4分。
谷町線「東梅田駅」1号出口より徒歩7分。
四ツ橋線「西梅田駅」3号出口より徒歩11分。
- 阪神電車をご利用の場合
「梅田駅」東出口より徒歩10分。

制作&プロデューサー:大矢亜由美

協力:(有)クリオネ、(株)舞プロモーション、(株)東宝芸能、(株)ハイレクタワー、(株)ダックス、
(株)リゾコ・ポローション、(株)ヘリンボーン、(株)エー・チーム

主催・製作:(株)森崎事務所 M&Oplays

助成:平成21年度文化芸術振興費補助金(芸術創造活動重点支援事業)



表紙のヒト

ロボットと俳優

いずれ俳優はその道でロボットに抜かれてしまうのか

天野天街 (少年王者館) × 平田オリザ (青年団)

もともと「ロボット」の語源は演劇からでたものです。チエコの作家チャベックが1921年に発表した「R・U・P」という戯曲の中で「ロボット」という言葉を作りだしました(Wikipedia)の受け売りです。そして、本年8月あいちトリエンナーレで本物のロボットが出演する世界初の「ロボット演劇」が、平田オリザの作・演出で公演されます。また、このあいちトリエンナーレには名古屋をホームグラウンドとして活動してきた天野天街も、芥川賞作家諏訪哲史の小説「りすん」を原作とした演劇公演でロボットはでませんが参加します。唐突ですが、天野さんの芝居って、出演者のパフォーマン스가ロボットばいんですよね。そして平田さんが率いる青年団、静かな演劇のはしりの頃って、俳優のイントネーションがロボットぽかったですよ。ど、かなり強引な展開ではありますが、そんなお二人の「ロボットと演劇」を中心としたお話です。

それぞれのスタイルで
あいちトリエンナーレに参加。

まずは、あいちトリエンナーレに参加するに当たってひとことお願いします。

平田 大阪国立国際美術館の館長の建島さ

んが今回のあいちトリエンナーレの芸術監督で。建島さんはパフォーミング・アートにもたいへん関心が高く、「昨年大阪大学でやったロボット演劇の試演のときに観にいらして、ほぼその場でやってくれないかと。何か直感があつたんだと思うんですよ。それで決まりましたね。」

天野さんはいかがですか。

天野 僕も建島さんが公演を観に来られてというのが出発点です。名古屋にある老舗の七ツ寺共同スタジオでやります。

天野さんは愛知ですと活動されてますが、こういうイベントがあるということについては何かご意見がありますか。

天野 基本的にあいちトリエンナーレ全体については、まだよく知らないことが多いですが、自分の作品をつくる方向へのイメージはどんどん濃くなっています。

ロボットが人間と猿の違いについて語る、そこが新しい。

平田さんから作品について伺います。ロボット演劇の大体のニヤンスはテレビで断片を見せていただいて。ちよつと「大丈夫？」というイメージもあるんですが。しかも今回はみたら感動するおっしゃってますが。

平田 いや、たぶん感動はする(笑)。2年前の最初の試作品のときでも、3ステージやって、「回操作に失敗したんですけど、あとの2ステージはちゃんとうまくいって。それで降もやってくるんですけど、一度も失敗はなく。最後はロボットだけのシーンで泣く人もいますからね。ほとんどの人はロボットが自発的に動

き、しゃべっていると感じるころまでいっている。それ自信をもつてなんですけど。

トリエンナーレで上演される作品「森の奥」はどのような内容になりますか。

平田 3年前かな、ベルギーの王立劇場の依頼で書き下ろした作品をベースとした新作となります。実際には、「カカクする」「コロ」「北限の猿」「バルカ動物園」という科学シリーズ3部作をリミックスした、海外でやるときはたいてい新作というよりも書き直すのが多くて、僕はインタナショナルセルフカパーと呼んでいて(笑)。まあベルギーからの依頼だったんで、ベルギーには国内外で民族対立問題があつて。その問題を抱えている人たちが、猿と類人猿と人間の違いについてえんえん話す、という構成になっている。それをさらに今度のロボット版では、その人間と類人猿の違いをロボットが語るという構造にしました。

天野 人間とロボットの関係をロボットが語るではない。

平田 そう、そこが新しい。まさにそこなんです。今までのロボットものは、だいたい人間とロボットの違いについて話した。

天野 これはロボットが人間と猿の考案をしてしまつて、

平田 ロボットは好奇心はないわけですが、類人猿にはそれが少しある。それはやはりロボットからするところやましいわけです。ただロボットは猿と違い言語が使える。類人猿は感情も好奇心ももっているけど言語がないからそれを他人に伝えられない。そのことをロボットが話しているという。

↓↓↓ 96ページに続く

公演情報



あいちトリエンナーレ2010
パフォーミング・アーツ
ロボット版『森の奥』
作・演出○平田オリザ
8/21〜24◎愛知芸術文化センター小ホール

あいちトリエンナーレ2010関連企画
七ツ寺プロジェクト企画公演
『りすん』
原作○諏訪哲史 脚本・演出○天野天街
10/21〜25◎七ツ寺共同スタジオ

※その他のあいちトリエンナーレパフォーミング・アーツの公演情報は80ページ(入館情報館)をごらんください。

【特集】
演劇をつくる

稽古場のひみつ

作品創造のルーツ、稽古場に焦点をあてて、
その“おもしろさ”の秘密に迫ります。
稽古場で、その時、いったいなにが起こっているのか？
あの人たちに興味津々！

NODA・MAP

『ザ・キャラクター』の
稽古場から

古田新太

つか台詞の道筋は
役者の体から

寛利夫

蜷川現場は叱られてこそ安心

大和田美帆×奥村佳恵

好きなことを自由に言い合える稽古場に

高田聖子 木野花 坂井真紀 矢野美和公 渡辺真起子

稽古場は映像の宝庫

上田誠×木暮晋也

つらい思いも、すべて芝居のため

岡田達也 左東広之 大内厚雄 畑中智行

大和悠河の稽古場に密着

大和悠河

稽古初日からの熱いダメ出し

宅間孝行×金田明夫

スタジオライブ『じゃじゃ馬ならし』
アンケート大作戦

山本芳樹 松本慎也 青木隆敏 曾世海司 岩崎大
関戸博一 富士亮太 堀川剛史

稽古場は楽しくない？

橋本さとし×中越典子×堀内敬子

NACSTYLE/PAGE.16

後藤ひろひと・音尾琢真

納得するまで食らいつく場所 浦井健治

ジョン・ケアードの魔法が生まれる瞬間

【劇団・本谷有希子】「甘え」

稽古場で自分の世界観を演出する 本谷有希子

【劇団ベニノ】「アンダーグラウンド」

“一番ベストな楽譜”に近づく稽古場 タニノクロウ

【モジョ ミキボー】

自主練もロングランだった2人 浅野雅博・石橋徹郎

【扉座】「神崎与五郎 東下り」

型とリアルな折り合いをつけながら 市川笑也

【クロモリブデン】「恋する剥製」

劇団員が私物を持ちよる「衣装大会」 青木秀樹

田辺茂範の取材簿／【快快】「SHIBAHAMA」

稽古不足は幕を待たないけど、気にしない 篠田千明

秘密の「婦人口論」(前編) 江本純子

エンゲキの育て方【特集】オリジナリティの素

【チェルフィッチュ】

ホットベッパ、クーラー、

そしてお別れの挨拶

岡田利規

【中野成樹＋フランケンズ】

寝台特急“君のいるところ”号

村上聡一 福田毅 野島真理 石橋志保

【カムキヤッセン】

夕焼けとベル 北川大輔

【ひげ太夫】

赤道ザクロ 吉村やよひ

【マームとジブシー】

しゃぼんのころ 藤田貴大

【動物電気】

さっぱり親子丼

政岡泰志

歩く俳優

猿飛佐助(本能中核劇団)

チラシ交換会

腹筋書之介(105000)・坂垣桃子(劇団旗敷皇子)

シバのミカタ

餅[hatahata] /「ローマの休日」 /木ノ下歌麿 /悪い芝居 /神喰う客
スタジオライブ metro /文学座 /篠崎芽美 /プロペラ犬×筋肉少女帯

【表紙MODEL】平田オリザ×天野天街 撮影◇竹中圭樹

008 表紙のヒト
平田オリザ×
天野天街

SPECIAL INTERVIEW

内 博貴

LONG INTERVIEW

084 長谷川博己

052 TAKARAZUKA NEXT VOL.4

明日海りお

072 インディー高橋のPatchy小道具研究所 R/46

073 えんぶ情報館

東から一枚／久住昌之 ヨーロッパ企画の人類滅亡会議／ヨーロッパ企画
川上友里の風物詩／川上友里 演劇以外ぶっ／青田潤一「イケメン・ヨガ2」

083 出演者pod

安藤聖 市橋綱枝 ごまのはえ 加藤虎ノ介 伊達麻衣子 岡田あがき 吉川純広 多田淳之介

090 レボファン／山内健司全編伝説一人芝居

091 栗根まことの人物ウォッチング／谷川未佳&福井千夏

093 特捜! えんぶスクープ関西版 吉永美和子

094 連載「過剰な人々」を巡るささやかな冒険②

【岸田國士／沢村の二人娘】宅間孝行 坂口真

095 素晴らしきギャグ人生2010 西川浩幸

096 表紙のヒト(続き) 平田オリザ×天野天街

100 フロム・リーダーズ／プレゼント広場

CONTENTS

昭和音楽大学 夏期講習会2010

8月9日(月)～8月11日(水)

【対 象】中学生・高校生(既卒者含む)

【受講内容】演技、ダンス、ステージング等(ほかに個人レッスン(別途申込)もあります)

【受講料】25,000円(税込)

同時開催 キャンパス説明会

8月8日(日) 11:00～ 【対象】中学生・高校生(既卒者含む)

お申し込み・
お問い合わせ
入試広報室

0120-86-6606

[E-mail] nyushi@tosei-showa-music.ac.jp

昭和音楽大学

音楽学部 音楽芸術運営学科 ミュージカルコース

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1 小田急線・新百合ヶ丘駅より徒歩4分

http://www.tosei-showa-music.ac.jp

● 学校見学・随時受付中 ※要事前予約 ●

Showa
ACADEMIA MUSICAL

昭和音楽大学ミュージカル公演
リチャード・ロジャース &
オスカー・ハマースタインⅡ
ガラコンサート

Out of
My Dreams...

2010年
9月18日(土) / 19日(日)
14:00開演 / 14:00開演

【会 場】テアトロ・ジーリオ・ショウワ

【主催・お問い合わせ】

演奏室 TEL.044-953-9865

(10:00～17:00 ※土・日・祝日除く)



演劇をつくる「稽古場のひみつ」

古田新太



ふるたあらた〇兵庫県出身。劇団☆新感線所属。劇団以外の活動も幅広く、映画「水戸黄門」シリーズ、日本シリーズ「20世紀少年」、舞台「薔薇とサムライ」「印緞」「修徳」「リチャード三世」などで活躍。NODA-MAPは、「走れメロス」「悪作・罪と罰」など多数出演経験あり。今回は11年ぶりの新作への出演となる。

NODA-MAP 第15回公演 ザ・キヤラクター

書道の家元古田のところに、ある日(幼)の弟が見えなくなった。口ミ(宮沢)が現れる。教室には家元夫人野田(大谷の古神「福爪」)会計係(藤井)、新人(田中)アルコス(池内)、ダメー(美波アガロ)ン(宇野)などの弟子たち。そして息子を捜すオバちゃん(銀粉蝶)高橋恵子、太田智子などが出入りしている。ある日、家元がギリシャの神にメテオロースを教室に出入りする人々は、彼のまがましい神話世界に引き込まれることになる。



全体を見ながら いいポジションをとる

舞台に映像に、多彩かつエネルギーに活躍する古田新太の役者としての才能とキャリアは、今年30周年を迎えた劇団☆新感線で培われ、あまたの現代演劇の演出家たちの現場で鍛えられ磨かれてきた。そんなバラエティに富んだ創作現場を知る彼が、今取り組んでいる稽古場はNODA-MAP「ザ・キヤラクター」。その作品と稽古の様子を話してもらった。

家元と横に座る女の関係は？

家元という役で、文字通り話の核になる役どころかなと？

そうですね、お話的には家元のお話だと思えます。町の書道教室とギリシャ神話の世界が絡み合ってくるみたい。あまり爽快感のない芝居です(笑)。野田さんらしいって言えばそうなんです、いわゆる純文学です。

古田さんもギリシャの神の名前がついているとか。

僕はゼウスです。すべてを司るんですね。やはりある種の不気味さとかカリスマ性が必要なんじゃないかな？

そこなんです。キャラクター的には愛されるキヤラクターじゃないんだけど、でもやっぱり、人が集まってくる人というのを作らなきゃいけない。本当にいい好きないやだとな人が寄って来ないし。まだちょっと探っているところ。

橋爪さんとは初めてですか？

舞台は初めてです。空間におけるテンポの作り方とかめっちゃ上手いですね。ここはゆたたいこうとかこは慌てていこうとか、そういうのを「瞬」にして作れる役者さんです。

それは戯曲の解説に優れているということですか。

当然そうだと思うし、空間を掌握する力がある。すごく長けてらっしゃるということだし、それをコントロールできるテクニックを持っているんだと思います。わかっててもなかなかコントロールはできませんからね。

宮沢さんとも初めてですか？

りえちゃんとはまったく初めてです。真面目ですね。すごく演劇的な頭がクレバーなんだろなと思います。感情に任せてやるタイプというより、ちゃんと自分で分析するタイプじゃないかな。感情に乗っかっていうのは、りえちゃんぐらいになるとすぐできちゃうと思うんです。そこをどうコントロールするかってことを、ちゃんと考えてると思います。

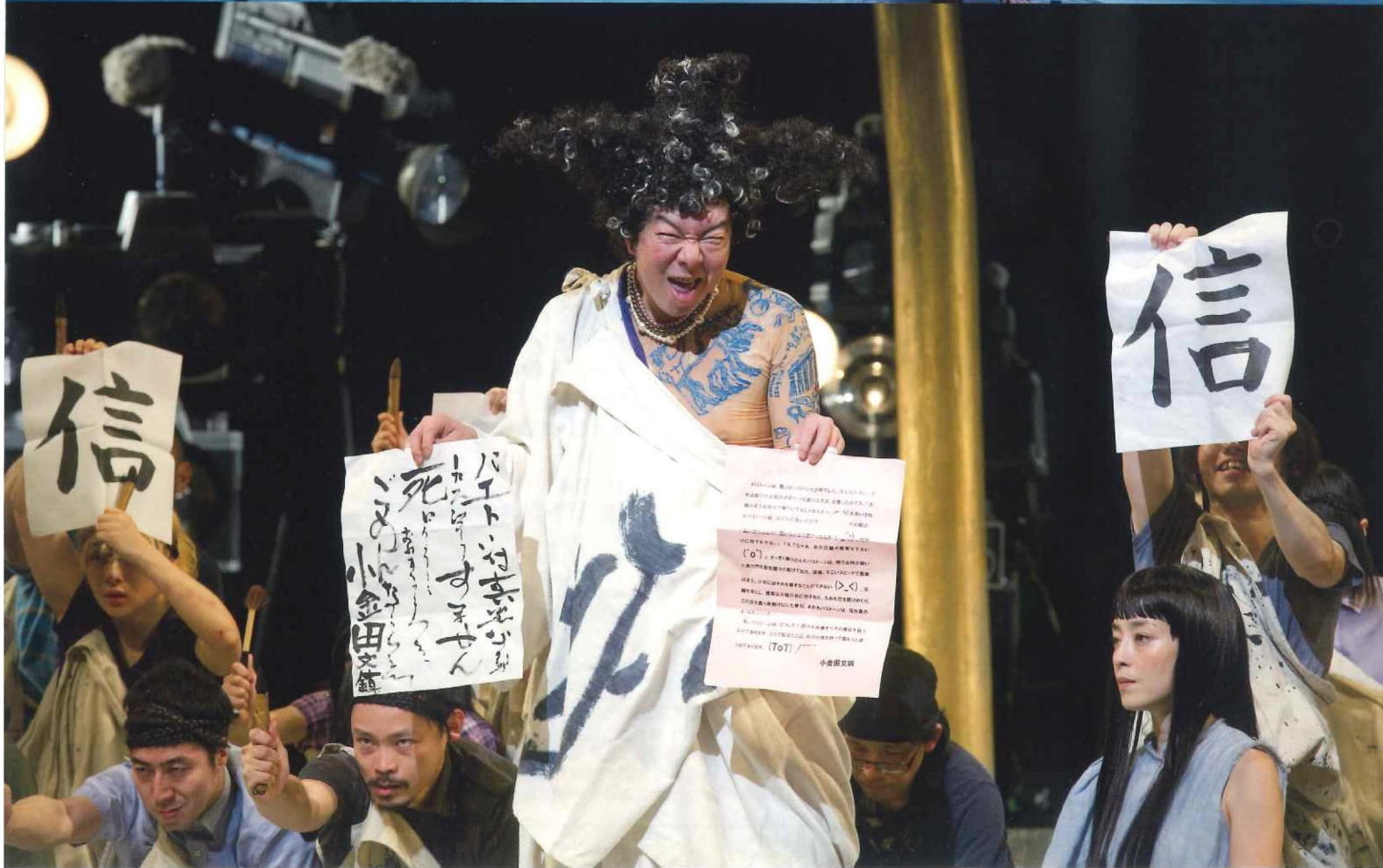
家元とりえさんはどんな関わりですか？

隣に座る女って役なんですけど、恋仲じゃなくて、お互いに腹に「物持」ってりえちゃんは家元の謎を探るうとして、家元はそれをわかっててちうと泳がせてるみたいな。そんな関係です。

フィジカルな動きをテーマに繋げる

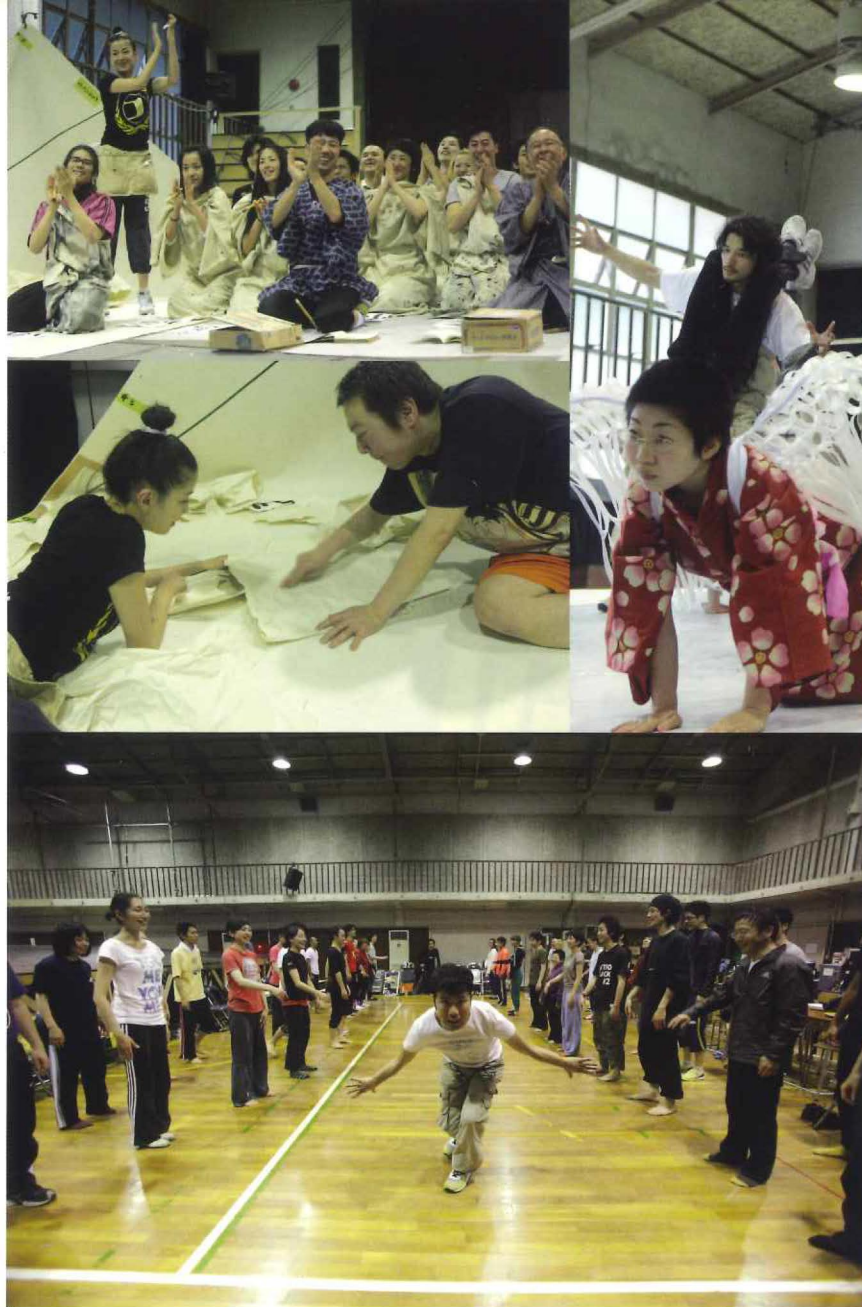
野田さんの稽古場は、よく稽古を始め前にストレッチとかゲームとかしてる印象がありますが、今回は？

アンサンブルのムーブメントに振付の黒田育世さんがついてらっしゃるので、育世さん





〈出演〉

中村勘三郎・野田秀樹
娘(オーディション合格者)美術／堀尾幸男 照明／小川幾雄 選曲・効果／高都幸男
舞台監督／谷澤拓巳 プロデューサー／鈴木弘之
提携／東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団)
企画・製作 NODA・MAPNODA・MAP
『ザ・キャラクター』の
稽古場

役者たちが戯曲と出会い格闘する現場。メインキャストは10人、天使役などを含めてのアンサンブルが34人という大所帯の稽古場。廃校となった都心の小学校の体育館を、フルに使って稽古は進む。書道教室が舞台になる物語だけに、白い布や紙などが今回の美術のキーポイント。八百屋舞台を意識したセットの中で、動きの多い野田ならではの稽古が進んでいる。フィジカルに、そして言葉の内側へと役者たちは模索を続ける。

のチームのかたが、身体表現の遊びを教えたりしてます。それは勉強になりますね。

——身体表現の遊びというのはどんな？

——すごくイメージ的なものなんですけど。人間と人間が触れ合う、肌が触れたときにどう反応するかとか、自分の身体の空いている空間、脇とか、股とか、首の横とかを意識して人と触れ合ってみようとか、身体全体が声帯とイメージして声を出してみようとか。フィジカルな部分からどう感情が立ち上がるかみたいな、そういうメソッドを教えていただけてます。その訓練をしてみると、アンサンブル全員がベターって倒れ込むときに、遠慮がなくなるんですよ。ある程度乱暴なつきあい方ができる。

——現場で役者野田秀樹は、自分で動いてみて書いた台詞を直したりする作業があるんでしょうか。

——いや、役者・野田秀樹は、作家、演出家の野田よりももう一つレベルが低いので(笑)。どうなんだろう。自分が書いた台詞なのに全然覚えなない、なんなんだろう(笑)。いろんなことを考えなきゃいけないから、役者で集中できないんだと思うんですけど。今回なんかはとくにツメ(橋爪)さんと僕と野田さんと藤井くん、4人のシーンが、(田中哲ちゃんがいるときはまだマシなんですけど、いないと藤井くんが大変なんです。ほかの3人が誰ひとり言うこと聞かないですから。藤井くんが一番緊張してがんばってるのに、全然まともない笑)。

〆 見せるから入る稽古場

——古田さんは自由によつてるようで全体への気遣いがあった、周りの力も引き出すし、いてくれると心強いという話をよく聞きますが、周りを見ながら自分のペースでよけるんです。

——集中してないからでしょうね(笑)。すぐ気が散るし、周りの動きとかがやたら気になるんですよ(笑)。立ち位置はこうしたほうがいいから見栄えがいいとか、こうしたら整理されて見易いんじゃないとか、そういうことを考えちゃう人なんです。そういう点では演出家のなかで、見せる、ということが大事な人ですけど(笑)。野田さんのは本筋を押さえつつ遊ぶというか、遊び心を出していくというのができるから、すごく好きなんです。うね。たまに振れ幅が小さい芝居に出たりすると、あーあと思っちゃうし、やっぱりNYLON 100℃だつたりとか大人計画とか、僕らの仲間がやる小劇団とか、伝えたいことはあるけどそれよりもトリックキーンな動きから入っちゃうみたい、そういうのが観るのも好きなんです。野田さんもそうだけど、本当に面白いものは、本筋じゃない台詞も遊びもたくさんあるんですけど(笑)。野田さんのは本筋を押さえつつ遊ぶというか、遊び心を出していくというのができるから、すごく好きなんです。うね。たまに振れ幅が小さい芝居に出たりすると、あーあと思っちゃうし、やっぱりNYLON 100℃だつたりとか大人計画とか、僕らの仲間がやる小劇団とか、伝えたいことはあるけどそれよりもトリックキーンな動きから入っちゃうみたい、そういうのが観るのも好きなんです。野田さんもそうだけど、本当に面白いものは、本筋じゃない台詞も遊びもたくさんあるんですけど(笑)。



Q.稽古場の必須アイテムを教えてください。

1.飲食物 2.もの 3.マイルール

A1.うーん。水ですね。普通の水です。
A2.耳掻きですかね。愛用の耳掻き。耳がかゆくなるんです(笑)。
A3.フラットでいよう。何にも考えない。たぐまない。家からやることを持っていない。その場で思いついたことを大切にしようと思ってるから。

——そういう点では今回の芝居も、テーマは社会性があったシリアスな部分もありながら、きつと野田さんならではの飛躍やイマジネーションの広がりがあるんでしょうね。

前半、どれだけ愉快なお話が始まったと思わせるかでしょうね。そうすると最後、本当にイヤな気持ちで終われると思います(笑)。

——野田演出は作品によつて、動きにトリックキーンなものが多かったり、なぜここの台詞が入ってきたりするんですか、そういう飛距離のあるものにすごくフレキシブルなのも、新感覚教育だからかなと。

基本的には小劇場って言ってますけど、アングラ出身なんで、トリックキーンな台詞とかトリックキーンな動きが好きなんです。やっぱり唐十郎さんたちからめんどくさいと続くあの流れが底辺にあるから。いろんなプロデューサー公演が増えてきているような劇団の俳優さんやっても、どうしても出自がアングラだから、トリックキーンなほうにはつかりに気持ちがいっちゃって、本筋を忘れがちなんで

本筋を押さえつつ遊ぶ

——野田演出は作品によつて、動きにトリックキーンなものが多かったり、なぜここの台詞が入ってきたりするんですか、そういう飛距離のあるものにすごくフレキシブルなのも、新感覚教育だからかなと。

基本的には小劇場って言ってますけど、アングラ出身なんで、トリックキーンな台詞とかトリックキーンな動きが好きなんです。やっぱり唐十郎さんたちからめんどくさいと続くあの流れが底辺にあるから。いろんなプロデューサー公演が増えてきているような劇団の俳優さんやっても、どうしても出自がアングラだから、トリックキーンなほうにはつかりに気持ちがいっちゃって、本筋を忘れがちなんで

には、便利な俳優だと思えます。自分のポジションを選んで立つタイプなんです。

——そういうベースはやはり劇団☆新感線で培ったんでしょうね。

うちの劇団はほぼトレーニングとフットレーニングをしないんです。あと、最初にミザンス(ビジュアルや立ち位置を作ってしまう。普通なら台本を読んで分析してこれはこういう役だからこういうセリフになるというテールワークがあって、それから立ち稽古になっていく。そうして芝居がつながってからミザンスを作ったほうが見え方がよい。そういうのが本来の演劇の作り方なんですけどね。うちは本読みが終わった方なんですよ。そこからは、そこに気持ちを持っていくし、そこに動くためにどうするかは自分で考えるというやり方で、それを30年近くやってますから。そのおかげで、野田さんとか蜷川さんの稽古場みたいに、自由に動いてくれ」と言われたときに、いいポジションをとる才能には長けたと思います(笑)。

ここに固まっちゃうとケチとしちゃうから離れた空間から声をかけたほうが絶対に目立つとか、みんながセンター前に集まっちゃうたら、僕は奥から台詞を言ったほうが絵的に綺麗だぞとか。せこい手はすごく訓練されました(笑)。野田さんとか蜷川さんに誉められたりするの、邪魔しないけど目立ちもできるという、こういう出自のおかげでしょうね(笑)。

公演日程：2010年9月5日(日)～9月28日(火)
東京芸術劇場 小ホール1

【料金】(全席指定 税込)

◎一般7,500円

◎サイドシート4,000円(25歳以下2,000円 要身分証)

◎高校生割引1,000円(要学生証・事前申込制)

※25歳以下の方は、劇場チケットサービス窓口でのみ、サイドシート2,000円にてご購入頂けます。

【前売りチケット取扱い】

◎東京芸術劇場 チケットサービス ●03-5985-1707(10:00～19:00)
●http://www.e-get.jp/tgg-ts/pt/◎イープラス ●0570-06-9950
(発売初日特電 8/8(日)10:00～23:59のみ)◎チケットぴあ ●http://eplus.jp/omote/
●0570-02-9980(発売初日特電 8/8(日)23:30のみ)●http://pia.jp/t/nodamap-b/
※初日特電はPコード入力不要/音声応答

8/8(日)以降0570-02-9999(Pコード405-307)

【当日券】全ステージ当日券あり

【公演日程表】開場は開演の30分前

	2010年9月																											
開演時間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

★印：9月21日(火)は、ビデオ撮影のため、場内にカメラを設置致します。
※高校生割引の詳細は、NODA・MAPホームページにてご確認ください。

お問合せ：NODA・MAP 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町25-8 渋谷マンションウェルズ503
TEL.03-6802-6681 FAX.03-3468-8027

WEB先行予約会員登録中！詳しくはホームページへ http://www.nodamap.com

構成・文・神原和子 撮影・篠山紀信(稽古場写真)
引地信彦(舞台写真) 岩村美佳(人物・古田)



2003年 つかこうへいダブルス「飛龍伝」 撮影◇下坂敦俊

2003年 つかこうへいダブルス「幕末純情伝」 撮影◇下坂敦俊

つか台詞の
道筋は
役者の体から

つかこうへいの名作戯曲の1つである『広島に原爆を落とす日』が、これまでになくさんの伝説的な舞台を演じてきた筈利夫によって甦る。

名作『飛龍伝'90』から始まった、つか作品と筈利夫の繋がりはこのまでに7作を数える。役者に合わせてセリフも新たに変化することで有名な、つかの口立て稽古。その現場ならではの創造と発見を聞く。

口立て稽古は復習が必要

——つかさんの口立て稽古の面白さというのは？

りは全然然りし。
(笑) 台本がないから(笑)。そのかわり、その日に付けられた台詞を定着させるのに復習というのがあるんですが(笑)。僕の場合、覚えたセリフを家で書いて整理して覚え直すという作業をしてました。メモ係りの人もいるので、その人と確認しながら、順序よく書き直してまた覚えるというのをやってたんです。でも口立ては文字から入るよりは全然然りし。

でもその場で覚えて、すぐ言わなきゃいけないですよね？

正確でなくても言うことが合ってればいいじゃないか。必要じゃない言葉は繰り返してしてうちに忘れちゃうから結局なしになるしあまり細かいなくていいんです。

よー役者さんの性格とか生活に突っ込んであるようなセリフがあったりとか聞きますが？

言葉は棒読みのように

——今回の『広島に原爆を落とす日』は何度も上演されてますが、箕さんも出演されたことがあるんですね？

85年にいのうえひでのりさんの演出でやったプロデュース公演に、兵士の平沼という役で出てました。もちろん今回は同じ中身ではないし、もうちよつと壮大なストーリー展開になると思うんですが、

——今度は主人公です！ 気合いが入りますね。

まあ僕は台本に書かれてあるセリフを
よどみなく言うだけなんです。僕がやる仕
事ってそれだけですから。舞台の演技って
セリフを正確に喋るのが演技なんですよ。
あとはお客さんに想像して観てもらっだ
けで。あまり斜めに構えたことをしても

——毎日観てチエックしてるんですね。

観てますね。いや、観ていなくてもわかる
みたいですよ。つかさんは人の電話も盗み聞
きしてるんじゃないかと思うようなセリフ
を付けますからね。口立てで。もしかして女
と電話してたのを聞いてたのかな？ みないな
(笑)。

——つかセリフをしゃべる寛さんの滑舌にはいつもほれほれするんですが、量もすごいですよな。

喋りかたについては、稽古場で僕なりに、
どみなくいくように構築していくんですが、
そうすると、つかさんも、さらに畳み掛ける
ように台詞を増やしてくる(笑)。どんどん
量がすくなくなつて、一時は全体の9割喋つて
ました(笑)。

寛
利
夫

かけいとしお○62年生まれ、静岡県
出身。大阪芸大在学中に学生劇団
だった劇団☆新感線に参加、卒業し
てからは舞台上尚幸いち第3舞台
で看板役として名を馳せる。映画の
「踊る大盗団」をはじめとする映画、
ミュージカルなどの舞台に「ミサイ
望中、主な出演作は、舞台「ミサイ
ゴン」「すけ★大★THE MOVIE」
など、映画は「交渉人」キャプテン・
「邦一・スナック」(NHK)「越月
たてはレは」(龍馬伝)(NHK)「越月
の娘」(テレビ朝日)「交渉人-THE
NEGOTIATOR-」(テレビ朝日)などの
ほか、バラエティやCMでも数多く出演。



大和田美帆
奥村佳恵

おわだみほ○83年生まれ、東京都出身。03年にミュージカル『PURE LOVE』（小池修一郎演出）のヒロイン役でデビュー。以後、舞台を中心にテレビ、CM等幅広く活躍。主な出演作は、舞台『ファンタスティックス』『恋愛戯曲』『阿国』『寝坊な豆腐屋』『恐竜と隣人のポルカ』『テンプルマナー』『EVIL DEAD THE MUSICAL～死霊のはらわた～』『ウーマン・イン・ホワイト』『夢の国』、映画『今度の日曜日に』『天使の恋』、テレビドラマは4月から『ヤンキー君とメガネちゃん』（TBS／金曜22時）にレギュラー出演中。

おくむらかえ○89年生まれ、大阪府出身。6歳からクラシック・バレエを学び、08年に音楽劇『ガラスの仮面』の蛭川亜弓役に抜擢され、初舞台を踏む。続けて09年にも蛭川幸雄演出のさいたまゴルドシアター『95kgと97kgのあいだ』に出演。最近ではテレビドラマ『エンゼルバンク〜転職代理人』にレギュラー出演するなど、活動の場を広げている。



【上】08年『ガラスの仮面』舞台 撮影○大原将行
【下】08年『ガラスの仮面』稽古場 撮影○宮川舞子

彩の国ファミリーシアター 音楽劇 『ガラスの仮面 ～二人のヘレン～』

原作○美内すず 脚本○青木豪
演出○蛭川幸雄 音楽○寺嶋民哉
8/11～27日彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
【お問い合わせ】さいたま芸術劇場 0570-064-939
<http://www.saf.or.jp>



公演情報

実感させる稽古

——2年前、初めての蛭川さんは厳しかったんですか？

大和田 いつも出てる役者さんから見たらまだまだという感じみたいですが、私にしてみたら相当叱られました。ただ、蛭川さんに作品への愛があるのはわかっていたので、叱られて嬉しかったし、もっと言ってほしいくらいで（笑）。

奥村 私はあまり叱られなかったんです。だから不安だし寂しくて。

大和田 佳恵ちゃんは稽古場自体に慣れてなかったからね、でも私を叱ることで佳恵ちゃんにも言ったと思うんです。いろいろな稽古場を経験してきた、みんなの代表で叱られたこともあるし、逆に誰かが叱られてけど私にも言うてんだと思ったこともあったし。

奥村 私もそれは感じていて、緊張して聞いてました。——役についての具体的に指示などは？

大和田 体感させてくれたという感じです。たとえば演技ができなくて月影先生に叱られてみじめになるシーンでは、蛭川さんが本当にみじめにさせてくれて、月影先生がマヤを押し倒すシーンで私ができないうと、自分で倒しに来られるんです。そうすると力も強いし、悔しい。その感情を持ったときに「それでいい」となる。たぶん実感というのを引き出してくださったと思うんです。

奥村 私の場合はもっと基本的なことで、悔しいシーンでずっと思いきりわめいてたんです。そこを本番近くになって抑えるように言われて。それまでは自分の出せる100%でやれと言われてたんですが、

大和田 出し切ってからでないと抑え方もわからないからでしょうね。

舞台上100%になる作品

——それぞれの役そのものへのプレッシャーもあったのでは？

大和田 それはもう、天才女優マヤの役ですから。プレッシャー以前にあそこまで芝居の中でゴールが見えないというか、自分がどう立ってるか想像できなかったのは初めてでした。そういう点では、無いものねだりじゃないけど、初舞台で物怖じしない佳恵ちゃんが羨ましくて…そういうば2人で泣いたよね？

奥村 泣いた（笑）。

大和田 ずっと気を張ってる毎日で、私から佳恵ちゃんからかわからないけど、稽古場の見えないところで「どうしよう」と弱音を吐いて。今考えると稽古なんだからどうしようなんて思う必要のないのに。

奥村 私は、美帆さんがまさか同じように落ち込んでるなんて、全く思ってなくて。

大和田 いつも佳恵ちゃんが「美帆さんはすごいですね」とか言ってくれるのもプレッシャーで。

奥村 すごく尊敬してたから。

大和田 嬉しいんだけど、内心「私だって大変なんだよー」って思いもあったから。

奥村 そうなんだ（笑）。私から見たら「こんなすごい美帆さんのライバル役なんてできないよ」って気持ちもあったし、美帆さんは自立してそこにいるように見えたし、頼りすぎてたかもしれない。たぶん美帆さんじゃなかったらあのときの私は亜弓はできなかったと思います。私はそのあと、初日前日にも大泣きしたんですけど（笑）。

大和田 私も「できないかも」という気持ちは初日まで抜けなかった。でも初日の舞台に立ったらそれはバンと飛んじやって。「ガラスの仮面」は舞台上でお客様の前でやる作品なんだ、お客様がいて100%になるんだと思いました。

スピリットがあればいい

——この続編では『奇跡の人』のヘレン・ケラー役ですね。

大和田 マヤに次いでやってみたかった役で、寺島しのぶさんのヘレンがとくに印象に残ってます。マヤとしてでもできるのが嬉しい。

奥村 どうなるか全然想像もつかないんですが（笑）。

大和田 たぶん体中傷だらけになると思う（笑）。——2度目の『ガラスの仮面』の稽古場にはどんな気持ちで挑みますか？

大和田 マヤに関しては、最初は外見も似せないとみえないプレッシャーがあったんですが、それは絶対ムリなんだとわかって。とにかく「たのお芝居が好きで舞台上に立ちたい」というスピリットがあればできるんだと。それは初演をやった経験の有り難さですね。

奥村 私はまだまだ見えない部分もあるのですが、でも初演の反省を生かしたいし、演技での欠点もわかったので直していきたいと思います。

大和田 蛭川さんには、またたくさん叱られたい。前回、落ちるとこまで落ちたけど（笑）、誉められると不安になるほうなので、けちよんけちよんにされたい（笑）。私自身を否定されてるわけじゃないし、作品と役者をよくするためだとわかってますから。

奥村 私も、今回はたくさん叱られたいです。

大和田 お互いに叱られなかったらオシマイだもんね（笑）。



【上段】1998年／『新・幕末純情伝』稽古場、寛利夫。右は舞台。撮影○下坂敦俊 【下段】2003年／つかこうへいダブルス『飛龍伝』稽古場、つかこうへいと寛利夫。撮影○斉藤一男

しょうがないし、正確に喋って正確に動くことぐらいですかね。演出の岡村くんとかさんの言葉を信じて。

——そのセリフに感情が伴っていたら、どの作品でも寛さんが印象に残ってるんだと思いますが。

それは、こんなことを言う夢がないように見えるかもしれないけど、字幕で見ている外国映画みたいなもので、演劇で役者が喋るセリフって、外国映画の字幕のようなものなんです。要するに言葉が槍のように一方的に正確に入ってくる。あとは音楽と表情を見て、言葉がわからなくても泣けるみたいなところがある。日本映画はまたちよと感じがたが違ってくるんですけど、演劇は字幕つきの外国映画に近いんですね。

——ということは、役者は字幕のようにいかに伝えるかということをしている？

そうそう。字幕を読んでいるかのようにいかにお客様の耳に届けるかということなので、よく「台詞は棒読みのように」って言いますが、その理論でわかるようになってきますね。棒読みのように台詞を喋れというのはいく言われることなんです。

——感情を伴って喋っているようで、非常に客観的に喋るってどういうことですか？

いや感情が伴わないというふうには喋れないんです。出発点は感情なんですけど、まず稽古で嘘のないように組み立てていかなければ感情が出てこない。嘘のないように組み立てて、感情を作るスイッチを作る。そうすると今度はそれによって集中力が生まれるんで、そうすると長い台詞をよどみなく喋れるようになるんです。結局、それだけのことでしかないんですけど、それをするのに、すごく時間がかかるんです。

——そういうことをやりやすいセリフとや

『広島に原爆を落とす日』

作○つかこうへい
演出○岡村俊一
監修○杉田成道
8/6～22日
Bunkamuraシアターコクーン
8/27～29日
森ノ宮ビロテホール
【お問い合わせ】
アールユービー
03-3372-6282
<http://hiroshima2010.com>



りにくいセリフがあると思うんですが、つかさんののはやりやすい？

やりやすいです。さっき言ったようにつかさんの芝居は口立てでなくて、言ってることが合ってればいい、ということは僕が編集した文章になつてればいいので、だから楽なんです。もしこれが大先生の書いてきた文章で編集できない場合、この道筋ではちよとおかしいんだけど、この道筋で行かなきゃならない。それならその道筋で行く訓練をしなきゃいけない。だけど、つかさんの言葉は自分の道筋で行けばいいので言いやすい。もちろんそういう道筋に口立てしてくれているんですけど。

——寛さんの肉体に入り込んで、セリフを口立てで渡す。つまり言葉が寛さんということですね。今回の岡村さんもちがく戯曲の演出ではベテランなので、寛さんらしい道筋になるのでは？

分量がすごいみたいですからね、これに言いにくかったらたらまんですか（笑）。



Q 稽古場の必須アイテムを教えてください。1. 飲み物 2. 水の 3. マイルール

A1. 芝居の必須アイテムを教えてください。1. 飲み物 2. 水の 3. マイルール

A2. 芝居の必須アイテムを教えてください。1. 飲み物 2. 水の 3. マイルール

A3. 芝居の必須アイテムを教えてください。1. 飲み物 2. 水の 3. マイルール

公演情報

月影番外地 その2
『ジェットの窓から手を振るわ』

脚本◆千葉雅子
演出◆木野花
出演◆高田聖子 坂井真紀
 穴戸美和 公 渡辺真起子
8/4〜13◎下北沢ザ・スズナリ
【お問い合わせ】
サンライズプロモーション東京 0570-00-3337
月影番外地 090-8438-1395



——今回は40代を迎えた女性4人のお話ということですが。
高田 最近、やたらとアラフォーアラフォー言われていますが「一体どういふことを総称しているのかなと。アラフォーの人がどうなったらみんな納得するのかよくわからないな」と常々思っています（笑）。私自身も40代なので、じゃあ私はどうなんだ、という問いかけから今回の企画が立ち上がりました。脚本はまだまだですがプロットと役柄は決まっています。私の役は惣菜屋の雇われ店長で、その常連客が穴戸美和と公さん、惣菜屋に出入りする無農薬野菜の農家が坂井真紀さん、元CAで今はマナー教室を経営しているのが渡辺真起子さんです。
木野 今の40代の女性が抱えている悩みを本音のところで取り上げられたらと思います。やっぱり40って結婚や出産ということに関してのひとつの節目なのかなと。昔は40前に結婚も出産も済ませる人が多かったと思うんです。それで40になる頃にはすっかり収まっていたのが、最近は「40でもまだいろんな選択肢があるんじゃないの？」という風潮になってきている。周りの40代の人を見てみんな若いし元気だし。だから社会が話題にしないわけにはいかなかったんじゃないかな。

アラフォーってなに？

坂井 今の40代は元気ですから、良いほうにとられようと悪いほうにとられようと、みんなが興味を持ってくれているんじゃないかなと思います。たとえばドラマでも20代の子がヒロインじゃなきゃいけないということは全然なくて、40代の女性がヒロインというのもあり得るんですし。自分でも年を経ることにとんだん楽しくなるんですよ。女優業が。穴戸 まさに私も今楽しいところですよ。アラフォーだとかって格好イイ括弧を作って物を買わせようという戦略に踊らされているのかもしれないけど、不安な人たちがそういうグループに入りたのかなと。それで安心したいというか。私自身はなにも考えてないですけどね、そういうことは。
渡辺 確かに経済的にとか社会情勢的にいろいろ不安な時代なのかもしれないですね。だから結婚して子供を産んで安定したい人が増えたのかも。社会全体の風潮として古風になってきているというか。40代になってもまだいろいろ可能性がある。たとえば48で初産ということもあるらしいとか、そういう選択肢が増えた分、逆にいつまでもそこから解放されないのかなと。結婚や出産に関しても、本人にはその気がなくても「ちょっと頑張らないといけないのかな」と追い込まれるというか。でもそんなふうに限

稽古前の過ごし方は？

——まだ稽古前ですが、今の時点で公演に向けてどのような準備をされていますか。
高田 月影の稽古はいろいろ落ち込むことが多いので、今回もそうなるんだろうなあと覚悟しています。ちゃんと落ち込むって（笑）。落ち込むというか、いろいろグルグルと考えることは悪いことじゃないと最近特に思うので、そういうことになったら「来たか」と思う準備をしておこうかなと笑。
坂井 私はいつものことなんですけど、とにかく恥ずかしがらずになんでもやる。稽古場で試す、という覚悟だけが準備ですね。皆さん初めて二緒する方ばかりなので、本当になが出てるのを楽しみにしてらんです。だからあまり自分のなかでこうだと決めてないで、ポンと入っていきたいなと思っています。
穴戸 私も、とりあえず真白になつてから始めたいですね。まだ台本を読んでいるので、読んだときにちよつとずっ自分のなかに沁み込んでくるように。
渡辺 やっぱ健康に気をつけることですね。あとは結構怖がりなので、あんまりいろいろな怖がらないようにしようかな。

など。

——演出の木野さんは、どのような稽古のプランをお持ちですか。
木野 エチユードをやってみたいなと思っています。みんなのことを知りたいので、台本通りきっちりじゃなくて、みんなが話し合っておアイデア出して自分たちで芝居を作っていくという現場にしたいなと。全員がどんな好きなことを自由に言える稽古場になったらおもしろいですね。
渡辺 映画でエチユードを経験したことはありますけど、演劇ではないですけど自分のなかで具体的にこれをやろうということはまだ考えられていないんですが、せっかくお会いした皆さんとの時間を楽しく共有できればと思います。
穴戸 私も普段はエチユードはまったくやらないです。なので、今回はもうなんでもやります、フワフワいんなことを楽しみたいですね。
坂井 40代というテーマでこのメンバーが集まっているから、自分でもこの芝居を観たいなと思う思います。木野さんがおっしゃるようになっていって、少しでも観た人がそれぞれの痒いところに手が届いたり、頷けたりするものがないと出せないなと思っています。
高田 皆さんの今の言葉がものすごく頼もしかったので、ついに行きたいと思ひました（笑）。

渡辺真起子

わたなべまきこ○68年生まれ、東京都出身。86年よりモデルとして活躍。88年「パカヤロー! 私怒ってます」で映画デビュー。その後「M/OTHER」「セプターマン」「魂萌え」「預の森」「愛の予感」「愛のむきだし」など次々と話題の映画に出演。出演作品の多くが海外の映画賞を多数受賞している。舞台出演にも意欲的で、近年の主な出演舞台に群像企画「モグラ町」、TPT「いさかい」などがある。現在、主演映画「TORSO」(7月10日ユーロスペースにて公開)、「ヘプンスストーリー」「酔いがさめたら、うちに帰ろう」(今秋公開予定)などの公開が控える。

高田聖子

たかだしょうこ○67年生まれ、奈良県出身。87年「阿修羅城の瞳」より劇団☆新感線に参加。以来、歌って踊ってギャグまでこなす劇団の看板女優として活躍。98年NHK連続テレビ小説「やんちゃくれ」でヒロインの姉役を好演し、以後舞台のみならずドラマや映画、ラジオなどでも活躍。95年にユニット「月影十番勝負」を立ち上げ、気鋭の作家、俳優とともに、新感線ではできない新しい試みに挑戦。10本の作品を上演し、07年に終了。08年、「月影番外地」として復活し、座長として「物語が、始まる」を上演した。

穴戸美和公

ししどみわこ○65年生まれ、北海道出身。松尾スズキ主宰の劇団「大人計画」に所属。独特の雰囲気と確かな演技力で、大人計画の舞台に欠かせない女優の一人。「女教師は二度抱かれた」(作・演出/松尾スズキ)「七人は僕の恋人」(作・演出/宮藤官九郎)などの舞台に出演している。また、テレビドラマ「咲くやこの花」「はがねの女」「華麗なるスパイ」や映画「明日やること ゴミ出し 愛想笑い 恋愛。」に出演するなど、多方面で活躍している。

木野花

きのはな○48年生まれ、青森県出身。74年、女性だけの劇団「青い鳥」を結成し、劇団退団後も演出家として日本の80年代小劇場ブームを牽引した。現在は女優、演出家として多数の舞台、映画、テレビで活躍している。近年の主な出演舞台は劇団、本谷有希子「来来来来」、真心一座身も心も「流れ姉妹〜たつことかつこ〜獣たちの夜」など。「月影十番勝負」には「僕の美しい人だから」「ダブルアルバム」に「猫と庄造と二人の女」の演出、「世にも素敵なネバ〜エンディングストーリー」に「約〜yakusoku〜東」の出演があり、ユニットのプレーン的存在でもある。

坂井真紀

さかいまき○70年生まれ、東京都出身。92年にデビュー後、数々のテレビドラマ、映画に出演。近年の主な出演映画に「実録・連合赤軍あさき山荘への道程」「ナン子36歳(家事手伝い)」「スーパ・オペラ」(2010年秋公開)などがある。04年の劇団☆新感線「饗饗城の七人」をはじめ、舞台出演にも意欲を見せている。近年の主な出演舞台にNYLON100℃「わが間」「シャープさんフラットさん」、THE SHAMPOO HAT「立川ドライブ」、「夜の来訪者」などがある。今年秋には劇団☆新感線豊年漫作チャンピオン祭り「銀鉄番長」への出演が控えている。



稽古場に言い合える自由なことを好きなように

Q.稽古場の必須アイテムを教えてください 1.食べ物 2.もの 3.マイルール

木野花●A1.水。my水があるんですよ。自分の家の浄水器から大量に持って行きます。A2.演出するだけでもみんなと一機に体操したりストレッチしたりするんですよ。私、自分も後者なもので、だから必須アイテムはジャージですね（笑）。A3.稽古へ行く前に必ずお花に水をやって部屋を掃除します。そうすると話がすすきます。高田聖子●A1.水に近い、なかに薄めた液体（笑）。あんまり味も濃くなくて冷たくも熱くもない。たとえばポカリスエットを水で薄めたものとか、冷たい麦茶をお湯で割ったものとか好きなんです（笑）。A2.ガムをよく噛みます。ガムを噛むと唾液がはいはい出るから、たぶん風邪菌とか入らないんじゃないかと思っています。あとガムを噛むと粘膜が潤って花粉症にもいいんじゃないかと。A3.ヨガめいたことを最近始めたので、鼻呼吸とかですかね。あと、ぬか床を持っていて、ぬか漬けを毎日しています。それでお持ちがすすみます。坂井真紀●A1.はちみつです。お茶やお酒に入れて飲めます。A2.マスクです。体感してるときなどにマスクをして、することによって喉を守って自分、みんな（笑）。A3.私はお腹が空くとなにも考えられなくなってしまうので、とにかく食べ物や飲み物をいかに口にすることが大事です。おにぎりを持ってカバンの中に入れておくとか、お菓子を持って行くとか。机に食べ物や飲み物を並べておいて常に食べたいようにしています（笑）。穴戸美和●A1.水。お茶。フリスコ。必ずこの3つを持って行きます。A2.なんでも入る大きなリュックです。A3.一日平均一歩以上歩くと。稽古場にも歩いて行きます。あ、でも今回の稽古のときはきつと暑いから難しいかな……。渡辺真起子●A1.決めてるものはないですね。稽古場にあるお茶を飲みます。あ、スポーツドリンクは持って行きますね。A2.タバコ。結構吸います。なんでも吸いながらやりたい（笑）。A3.舞台やってると気がつくとかご飯を食べなくなっちゃうので、お腹を空いてなくてご飯三食食べるんですよ。お酒は飲むのにお腹は空かなくなっちゃって、舞台やると度せちゃうんですよ。なんか精神的に追い込まれるんですよ（笑）。

演劇をつくる【稽古場のひみつ】

その手つきが似ている

——木暮さんが初めて観たヨーロッパ作品は何ですか？

木暮 えうと、「衛星都市へのサウダー
ジ」再演（07年）ですかね。いや、め
ちゃめっちゃ面白くて、びくくりしちゃうて。
その時、音楽を使って頂いた（※JOTEM
ROCK「ホリデイ」が劇中挿入曲として使
用されたという流れはあったんですけど、
それがなくても、ひとつの舞台としてす
ごく面白かった。その後は……おっかけ
状態（笑）。観に行ける時は行かせて頂い
ていつも楽しみにしています。

上田さんが「サーフィンUSB」の音楽を木暮さんにおファーストの理由は？
上田 サーフィンものをやるにあたって、これはもう木暮さんしかないだろうと。
木暮 (笑)。
上田 元々「波」をお芝居にしたいなと思っていました。波で言ったら、水の隆起とか、力の伝達でしかないのに

演劇をつくる【稽古場のひみつ】

サーファーがそれに名前をつけたたり、物語を見出して一生を捧げたりする。それはどういうことなんだろう? と。「ただの水の波」という物質的なものに、色んな名前があり、更に、あの波は娼婦のような波だったとか、そういう物語が被さっていく、意味づけされていくことに、すごく興味があつたんです。そういう手つきが、木暮さんが音楽を作っていく手つきと似ている気がしたんですよ。木暮さんが音楽を作る時も、勿論ギターで作られと思うんですけど、そこに色々音を重ねたりしてわけですすね。そういう手つきで、このお芝居を作っていく、という気持ちがありました。

木暮 今お話を聞いていて「なるほどな〜」と笑。自分では考えられない角度〜というかない見方、すごく新鮮だし、実に興味深いです。

演劇をつくるし稽古場

——今号では稽古場に関する特集を組んでいるのですが、木暮さんも稽古場へ行く予定があるとか。

木暮「やがてやりやすいです。ただ、劇中曲が
れた方が作りやすいです。どんな風にも知らな
かどんな風に作られているのかも経験なので、た
だし、特に今回初めての経験なので、つ
が強させて頂きつつ、そういうやりとりが
来たら、きっと楽しいものになるんじゃない
かかと思っています。」

かと思ふ。……
やはり、行けばその分だけ「刺激」を受ける可能性は……。――

木暮　めちやめちやあると思います。稽古場へ行くところ行かないでは、全く変わる可能性もあるから。稽古場で生の芝居を見せてもらえたら、色々浮かんでくると思うんです。例えば、先ほどの上田さんの言葉からでも、だいたい音像が浮かびますよ。勿論、その先にもうちょっと入り組んだ展開があるんですけど。

――音像というのは、文字通り「音の像」といいますか？

木暮　そうです。音の方向というか、筋

木暮　そうです。音の方向というか、簡

ロツパ企画のお芝居を包むというか。
木暮 皆さんから発せられる言葉、醸し
出されるムードを、音で表現することに
集中出来れば……つてことでしょ。うね。
何せ初めてのものです、今回ばかりと挑
戦ですね。

戦て暮
 ・木暮さんが感じる「ヨロッパ企画のイメージ」にてあります？
 木暮 すごくハッピーなんだけど、それだけでは、色々な要素を感じる事が多いです。上手く言えないんだけど……すごく深くて、深いけど単純に笑えてしまう。

上田 演劇に合う音楽って、割とロックの場合が多いと思うんですけど、僕らのやり口自体はあんまりロックっぽくないんですよ。逆にポップというのは、僕の中では冗談っぽいイメージがあつて、例えばどうしようもない状況があつた時、それをストレートな力で訴えるのがロックだとしたら、僕らのやり口というのは、深刻になるよりも、ちよつとどんちが効いていくところでも言いますか。木暮さんの音楽に

木暮 多分、ヨーロップ企画はニューウェーブなんだと思います。ニューウェーブって、ちよっとひなくれた人達が、新しいロック、新しいポップをやろうとした形だったんですよ。今までなかったものをやろうって。

上田　僕らのお芝居もそうかもしれません。「別にやらなくてもいいけど、見たらちよつと面白いかも」くらいのスタンスでやっていることが多くいんで、そういう空気を共有出来る方とは、是非こ二緒したいですよ。ね。

うえだまこと○79年生まれ、京都府出身。劇作家、演出家、ヨーロッパ企画主宰。98年にヨーロッパ企画を旗揚げし、以降全作品で作・演出を務める。近年は劇団の代表作「曲がれスプーン」(本広克行監督)が映画化されるなど、多方面での活躍が目立つ。

[illegible]

こぐれしんや○66年生まれ、大阪府出身。ミュージシャン。94年、真城めぐみ、中森泰弘と共にヒックスヴールを結成。01年には、かせきさいだぁとのユニットTOTEM ROCKを結成する。バンド活動と並行して、小沢健二、カヒデキなどのツアーメンバーを務めている。

こぐれしんや○66年生まれ、大阪府出身。ミュージシャン。94年、真城めぐみ、中森泰弘と共にヒックスヴールを結成。01年には、かせきさいだぁとのユニットTOTEM ROCKを結成する。バンド活動と並行して、小沢健二、カヒデキなどのツアーメンバーを務めている。

作・演出◇上田誠
音楽◇木暮尊也
出演◇石田剛太 酒井善史 角田貴志
諏訪雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典

作・演出◇上田誠
音楽◇木暮智也
出演◇石田剛太 酒井善史 角田貴志
諏訪雅 土佐和成 中川晴樹 永野宗典
西村直子 本多力 山脇雄
7/28〜8/10 東京都立文化芸術会館
8/4〜15 本多劇場 8/20・21 ナレ
イベントホール 8/28・29 ももちパレ
8/31 アスレチックプラザ ダイアホール 9/
アートピアホール
お問い合わせ
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337 (10:00〜19:00)





岡田達也 [左上]

おかたつや○68年生まれ、鳥取県出身。92年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。次回公演『また逢おうと竜馬は言った』では、ダブルキャストで坂本竜馬を演じる。

左東広之 [左下]

さとうひろゆき○77年生まれ、埼玉県出身。03年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。10年ぶりの再演となる次回公演『また逢おうと竜馬は言った』では、ダブルキャストで竜馬に叱咤激励されるツアーコンダクター、岡本を演じる。

畑中智行 [右上]

はたなかともゆき○78年生まれ、奈良県出身。00年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。10年ぶりの再演となる次回公演『また逢おうと竜馬は言った』では、ダブルキャストで竜馬に憧れるツアーコンダクター、岡本を演じる。

大内厚雄 [右下]

おおうちあつを○72年生まれ、大阪府出身。95年より演劇集団キャラメルボックスへ参加。次回公演『また逢おうと竜馬は言った』では、ダブルキャストで、自身初となる坂本竜馬を演じる。



辛い思いも、 すべて芝居のため

ハートウォーミングな作風で、絶大な人気を集めるキャラメルボックスが、その稽古場での役者の戦いは、舞台からは想像もつかないほどハードだった!? 今だから笑って話せる、稽古場でのドキドキ面白い話で、劇団の主軸を担う男優4人が大盛り上がり。笑い感動に溢れる作品は、全員の血のにじむような頑張りから生まれているのです。

初めての稽古場の記憶は「とにかく怖かった!!」

——皆さんの、はじめてのキャラメルボックスの稽古場の思い出を教えてください。

岡田 僕はオースティンに落ちて製作部として拾われ、1年後に入団したんですが、その1年で成井(豊)さんの怖さを存分に思い知っていたので(笑)、役者として初めて稽古場に入る瞬間は、「引き返すなら今だ!」って葛藤しながら入ったのを覚えています。

左東 僕は、ENBUゼミの成井さんの授業で、稽古場見学というのがあって、それで初めて来ました。その時、大内さんが畑中さんを蹴っていたという……。

大内 え、マジで?

畑中 (笑) 今と変わらないじゃん、それ。

大内 僕は……ずーっと考えていたんですけど、微塵も覚えていないですね。

岡田 えー!?

大内 稽古場に関する「面白い記憶は、初めて稽古に参加した頃、端っこで寝たら、気づくと真柴(あずき)さんが目の前に立って、「あ、すみません」と言ったのは覚えてます。

畑中 ダメじゃないですか(笑)。でも、僕も全然覚えてないんですよ。新人稽古の記憶が「一番古いですね」。

——稽古場は、皆さんにとってどんな場所ですか?
大内 うーん……稽古場がないと、芝居は絶対に作れないですよ。記憶に鮮烈に残っている、稽古場でのいろんな辛い思い出も、それがあるからこそ生まれた芝居があると思うし。
畑中 人の芝居が観られる場所。人の芝居って、普通ならお金を払わないと観られないけど、稽古場だと、身内ではあるけれど、他の人がどういう気持ちで芝居をするかまで観られるから、嬉しい面白いですね。
大内 それと、自分たちの場所って、失敗ができるんだよね。外部公演の稽古場だと、見学者がいたり、「スベリたくない!」とか思い始めると、本番と近い感覚になっちゃうから。
左東 そうですね。何でも試せるという意味では、ここが一番ですね。
岡田 僕にとっては、ここが日本で一番しんどい稽古場です。どうしてだかわからないけど、ケタ外れにしんどい。僕はキャラメルボックスの稽古場って、「戦場」みたいな捉え方をしている。何かとずっと戦っているじゃない場所だなあ。
——そして、また逢おうと竜馬は言ったの稽古が始まりますね。
畑中 ダブルキャストなので、各チーム交互にやって、稽古を進めていくんですけど、ダブルキャストって久しぶりだなあ。
左東 自分の番じゃない時は、別チーム

稽古場は、何かと戦いながら新しいものを生み出す場所

の稽古を観ています。「このシーン、どうやるんだろ?」って。
大内 「そこにネタ入れたか。俺らも入れなきゃダメじゃん」とかね(笑)。
畑中 成井さんから「キミらはやんないの?」ってなっちゃいますからね。
大内 今回も、岡田と左東チームがネタを入れてきた箇所には、全部入れようと思います。
3人 うわー(爆笑)。
岡田 でも、みんなこれだけカラーが違うんだから、セリフを言うだけでも、だいぶ違う感じがします。感情解釈も違いますし。
大内 そして、この流れで行くと……(大内演じる)僕の竜馬は、たぶん畑中を蹴るんじゃないかな。
畑中 あはは。
岡田 僕は左東の首にリードを付けて、「ほら、行くぞ!」って引つ張る感じがな。
左東 そんなイメージか(笑)。

劇団員の誰もが受ける、成井豊からの厳しい洗礼

——岡田さんと左東さんでは、入団のタイミングが約10年違うので、新人の頃の稽古場の雰囲気もだいぶ違うのでは?と思うのですが。
岡田 入った頃って、とにかく成井さんが怒っていた記憶しかないんですよ。しかも、自分が怒られたことは覚えてないんですけど、人が怒られている絵が焼きついていて、それが今でも消えない。それに比べれば、今は穏やかな稽古場です。
大内 なかなかないですよ。大人になつて、目の前で鬼の形相で怒鳴られるって。
左東 で、場の空気を良くしたいとは思っているんですけど、なかなかそうもいかない。
畑中 「次は俺かも」って思うと、もうテンパっちゃう。芝居好きなのに、稽古

演劇集団キャラメルボックス 25th ③サマーツアー 『また逢おうと竜馬は言った』

脚本・演出○成井豊
出演○[海組]畑中智行 大内厚雄 / [空組]左東広之 岡田達也
岡内美喜子 湯井摩耶 三浦剛 簡井俊作 石原善暢 渡邊安理
阿部丈二 原田樹里 楠見薫
7/10~8/8◎サンシャイン劇場、8/14~16◎名鉄ホール、
8/21~29◎新神戸オリエンタル劇場
【お問い合わせ】演劇集団キャラメルボックス
03-5342-0220(12:00~18:00)



6月前半、キャラメルボックス稽古場にて撮影

演劇をつくる「稽古場のひみつ」

Q.稽古場の必須アイテムを教えてください 1.飲食物 2.もの 3.マイルール

大内厚雄 ●A1.缶コーヒーか、雪印 or 小岩井コーヒーが多いですね。これを飲んでいる姿は、よく劇団員に見かけられていると思います。A2.劇場入りする時はまだ涼しいので、稽古場だと、やっぱりタオルとかTシャツとか。A3.長セリフは暗記しなくても、「セリフを意識して覚えよう」として、とにかく読み流す。セリフは自然に出てくるようになるのが、気持ちいいので。あと、「台本に役取り以外の書き込みをしない」。ダメ出しは即いて覚えます。それと「自分の役名にマーキングをしないこと」。左東広之 ●A1.飲み物は、だいたい2リットルの水ですね。稽古中は、水以外のものは喉に張り付く感じがして飲みません。A2.稽古中やダメ出し中に、成井さんが僕の知らない言葉を使う時があるんですよ。そのときに、バツとiPhoneで調べています。電子手帳代わりですね。劇団員も、電子手帳を持っている人がすごく多いです。A3.「休憩中は必ずトイレへ行く」。僕、稽古場での定位置がイレから進みます。あと、新しいルールにしたいのが、「他の人の稽古中に1人でセリフを練習しない」。自分の中で言い方まで決めちゃうのは、良くないと思うので。

リアルな演技が笑いを呼ぶ

チェンジはチャンス

——読み合わせ初日の感触はいかがですか？

軽い作品かと思うけ
す。すごく身につまされ
意外と胸にぐつとくる
Ⅱチャンスでやり直せ

1人で台本を読んでイメージしてたものが、みんなと合わせることでどんどん具体的になってきたし、新しい方向性が見えてきて、すごく楽しいです。

——みなさんキャラが立ってすごいな。
先に歌稽古だけ何回かあったので、そこで
でキャラを掴んでる部分もあったんです。で
もみんな本当になり切ってましたね(笑)。
——大和さんは、合わせることでどんなふう
に変化しましたか？

私の役はチェンジする相手の中河内くんによって変わる面が強いので、彼を意識していました。チェンジする前のお互いをちゃんと見ておいて似せないといけないので、まずはどういふ声を出してどういふ芝居をするのか、それに注目しました。

——演じる役の西園寺と安田はそれぞれどんな人ですか？

西園寺は社会的には成功してたんですけど、ちよつと周りが見えなくなつていた。それがダメ青年の安田と入れ替わることで、考え方が変わっていく。安田はすごく

て、今まで言えなかったことが言えたり、外見が変わったことによって踏み出せるようになる。彼も成長していくんです。

——女優になつてからの3作では、いちばん等身大ですね。

きたものを使えるし、リーダー的な西園寺は宝塚のトップの立場が重なるし。安田も舞台で成功していくと、ちょっとワンマンになっていくんですが、最後にまた2人がチェンジして元に戻ったときに、もう一度2人は

成長するんです。そこが面白い
があります。

——テーマはなかなか深いですね。

軽い作品かと思うけどちょっと違うんです。すごく身につまされる部分もあるし、意外と胸にぐりとくるお話です。チエンジⅡチヤウとやり直せるという勇気が湧いてくる。そういう気持ちをお客様に持たせてあげたいです。

——いつも役に入るときはファッションからの動作がふと出てくるところを強調しや固めるそうですが？

今回は基本的にパンツスーツです。安田

すいの。髪型はちよつと長めにしようかなと。このくらい長いと扱う手つきが女っぽくなるんです。西園寺になった安田がバレないように彼女のクセを真似るところなど、髪をさわるしぐさで見せようかなと思つてます。

——なるほど服装も演技につながるんですね。

これから立ち稽古になって動きがついたから、もっと西園寺と安田でできることの可能性が広がっていくし、アイデアもふくらませていけそうなので楽しみです。

——今日の玉野さんからの話で印象に残ったことは？

まず西園寺の時、安田になつちやつた時、その安田が西園寺を演じようとしてる時、それぞれの段階を踏んでお芝居を作つていくようにとおっしゃりました。あと、おか

しな話だけどやるほうはリアルにやらない
とウンになつてしまふからと。
——確かにファンタジーですが人生の本質
を描いていますね。
入れ替わったことも本当に困らないとだめだ
めだし、この劇団をなんとかしようと真剣

に思わないとダメだと、本気でがんはる。そのリアル感なのでしょうね。

——笑わせるけど笑いを狙うコメディではないと。

それでいいかなと思います。

振り付け 1
 タップダンサーとしても活躍し、振付
 がけている五野の作品だけあって、
 大和は宝塚時代に主演したブロード
 イミューザカル「雨に唄えば」で、雨の
 でのタップシーンを鮮やかに演じて大評
 となった。そのときの振付は五野で、
 のみかはこの彼の振りは大和にとって難
 易なはずのか、この日突然加わったイバ
 用の振付は、簡単に覚えてしまった

やまとゆうが○東京都出身。1995年、宝塚歌劇団で初舞台を踏む。華やかな男役スターとして活躍、07年3月、宙組トップスターに就任。09年『薔薇に降る雨』『Amour それは…』で宝塚を退団。今年2月、サスペンスコメディ『カーテンズ』で女優デビュー。4月に『戯伝写楽』で宝塚退団後初主演。これが3本目になる。

Q.稽古場の必須アイテムを教えてください 1.飲食物 2.もの 3.マールール

A1.水がいろいろ好きです。あとは最近ハーフを持っています。テイクアウトのハーフです。**A2.**キーボードとインレコーダー。キーボードは宝塚時代からずっと、レコーダーは稽古室で買ったんです。振替けは音楽を録ってとか、太鼓のときはこの調子とか、ここでこう動いたというのが確認できるんです。**A3.**自分がか稽古場でも出入りすること。自分の持っているものをよく見届けて、やることによる。稽古期間って意外と早く過ぎるの、出来る限り身体に入れておく。でないと舞台上に出てなかったことに悔しいです。

公演情報

ミュージカル
『まさかの
Change?!』

作・演出・振付・出演◇玉野和紀
出演◇大和悠河 保坂知寿 中河内雅貴
石坂勇 おかやまはじめ 林修司 七嶋ひかる 他
7/3〜8/2◇シアタークリエ
7/19〜20◇梅田芸術劇場シアター・ドラマシ
ティ
【お問い合わせ】
東宝テザラープ 03-3201-7777
<http://www.toho.co.jp/stage/>
梅田芸術劇場 06-6377-3888
<http://www.umegei.com/>



構成・文◇榎原和子 撮影◇岩田えり

大和悠河

大和悠河の
ミュージカル『まさかのChange?!』レポート
稽古場に密着

宝塚を退団して1年、女優として活躍の場を広げている大和悠河が、この夏、コメディ・ミュージカルに主演する。タイトルの「Change」は文字通り1組の男女の中身がチェンジしてしまうというもの。宝塚時代の男役としてのキャリアを生かして役作りに挑む大和悠河に密着取材。

振り付け 2
イベント用のダンスを、カウントを取りながら繰り
返して踊る大和とメンバーたち。鏡を前にポーズ
を研究しながら伸び伸びと踊る大和。こなんに
踊る大和は退団後初めてだが、宝塚歌劇
のステージで15年踊ってきただけに、久々のダ
ンスシーンに輝き出す。その姿は異役時代とは違
う一味違う、女優大和悠河の新鮮な魅力を
見せてくれる。

金田明夫 × 宅間孝行

演劇をつくる「稽古場のひみつ」



構成・文◇坂口真人 撮影◇岩田えり

稽古初日から 熱いダメ出し

東京セレソンDXが10周年記念公演に選んだ題材は知的障害者のグループホーム。このテーマ、どう表現しても誤解をまねきやすくむずかしい問題を抱えている。ちよつとだけ不安な気持ちを抱きつつ、見学した稽古初日だったのだが。そこには熱き演出家宅間孝行と、きちんと自覚を持った俳優たちが集い、その中心に金田明夫がいた。

金田さんと 脚本の打ち合わせをした。

——稽古初日を見せていただいたんですが、金田さんの真摯に芝居に向き合っている姿勢がものすごく見えてきて。あのたまたまは何なんだろう？

宅間 稽古に入る前に、金田さんと回脚本の打ち合わせをしたんですよ。セリフを変えたり、説明的になつてるところを切つていったり。逆に、きちんと見せるところは見せるようにしようとか。普通のテレビドラマだとわりと当たり前のようになっている相談させてもらいました。

——それは他の現場でもあることですか。

金田 いや、今回は本をいたいたときに「ど

Q.稽古場の必須アイテムを教えてください。1.飲食物 2.もの 3.マイルール

宅間孝行●A1.アイスコーヒー。スタバのエスプレッソ。つーか、とにかく、お茶とか炭酸とか。飲み物は欠かせません。A2.ペットボトル。炭水化物、これしかありません。A3.稽古は長いので、自分にとっての特攻服、ジャージ着用。つーか、行き帰りにジャージ着用。

金田明夫●A1.昔は飲み物にもこだわっていたのですが、今はどの飲み物でも構いません。A2.右手の小指のリング。魔除けです。現場に行く時は絶対つけてますね。腰掛けのようなものでこれをつけていると安心するんですよ。A3.関わっている稽古場で必ず一か所自分のエリアを決める。そこにいると肩の力が抜けてパワーがみなぎるんですよ。

わざと稽古を 大変にしている。

——稽古初日は「幕読み終わると宅間さんからすんてダメ出しがあつて、読み合わせのレベルではなかったですね。

金田 今（6月13日）現在は俳優がそれぞれ自分の中で、自分の間で、自分のペースで、自分のキヤフクで読んでるわけですから、演出家としては今が一番大変だと思うんです。この人の中で確実な答えがあるわけだから。

宅間 我慢できないから、つい言っちゃうんですよ（笑）。

金田 もし芝居があるスポーツの競技だとすると、同じ板の上で、リトルリーグから大リーグまでいるんですよ。それはそれぞれ時間のかかり方が違うんですね。でもステキなのは、怠惰な大リーグより、がんばっている草野球の選手の方が感動を呼ぶこともあるんです。これがね、僕らプロとして悔つちやいないところですね。こんなに経験が違う人がいっしょにスタートするものって他にはないんじゃないかな。音楽だったら最低限の自分たち共通のレベルが必要だし、サッカーだったら草サッカーとJリーグでは力が違いますが、だれでも芝居って今日初めて芝居やりますという人と、50年やっているという人がいっしょの板の上に乗って、初めての人の方がいいときがあるんですね。これがたまらなく楽しいんです。宅間さんはきつとそれがたまたまなく楽しいですね。でももっとラクな稽古やろうと

演劇をつくる「稽古場のひみつ」

情報から何を感じとるかが プロの勝負

——今回のお芝居は知的障害者のグループホームが舞台ということで、施設に見学に行らしたそうですが、そういう経験が演技の役には立ちそうですか。

金田 役に立ちは立ちます。情報というのは、手に入れた本人がそれをどう活用するかが大切なんですね。これを「あの人がこうやってたから……」というのは、ただの物まねにもならない。そうじゃなくて、こう、何かを感じ取るところ。ここがプロとしての俳優の勝負なんですよ。僕らはあくまでもフィクションの世界で演じるので、見学に行つて得た情報や感じたことを自分のフィルターを通して、舞台の上で観客に提示してアピールしなきゃいけない。これがみんなができた、世界中俳優だらけになりますから。できないからみんな消えて行く。そういうおもしろさです。取材はしていいんですけど、その使い方がね。

宅間 共通の認識を持ちたかったんで、みんなで同じグループホームに行つたんですけど、おもしろいもので、何を覚えて帰ってくるかは人それぞれ違っています。今回は、話が話なんで僕らが彼らとか、彼らを取り巻く環境に対して、実際にどう思っているかが非常に大事な気がするんですよ。金田さんがさきおっしゃったように、僕らがどういふフィルターを通して、何を感じたかが問題だと思うんです。今回は特にその感じ方が大事なんじゃないかなという気はしています。

公演情報

東京セレソンデラックス『くちづけ』

作・演出・出演◎宅間孝行
出演◎金田明夫 加藤貴子 石井愼一
東風万智子 藤吉久美子 はか
7/7～8/1◎シアターサンモール
9/22～9/26◎梅田芸術劇場シアタードラマシティ
10/8～10/10◎名鉄ホール
10/15～10/17◎道新ホール



演劇をつくる「稽古場のひみつ」

稽古が進むと初日とは思えないくらいセリフのやり取りになり、演出の宅間孝行が辛抱たまためといった感じでダメ出しをだしてはじめる。そんな緊張感が高まる中であつて、石井愼一や藤吉久美子等ベテラン俳優のやわらかな目差しが、その場の空気を和ませていく。そんなほどの良いコラボレーションが、難しい題材をクリアしていく大きな力になるものと思われた。



スタジオライフ
Studio Life

“じゃじゃ馬ならし”

俳優ってどんな気持ちで稽古場に通っているの!? リラックスモード、キンチョーモード、今日の気分は…。

name

青木隆敏

Aki Shigeto

profile

あおきげんと○滋賀県出身。2000年入団。代表作「トーマの心臓」「マージナル」他。

A.1...

今回は、じゃじゃ馬娘役に挑戦させて頂く事になったんですけど、今まで挑戦してきた女役は、どこかしおらしい? 女性像を意識した役作りが多かったように思うので、今回は肉体的にも精神的にもタブでアスリートな女性像を、新しく産み出せたらなと思って。激しい動きになりそうなので稽古場でケガしないように気をつけたいですね!

A.2...

1. タマノイのはちみつ黒酢ダイエット。“まずは三日間”というパッケージの言葉に惹かれてから瘦れがたまってくると愛用しています。
2. 中山式快癒器。これは東急ハンズで買った首筋、肩、背中、腰にちょうどフィットしちゃうツボ押圧健康器です。体のメンテナンスには必須!
3. 稽古前の柔軟。ストレッチはやはり舞台人として基本だと思うので。

name

曾世海司

Soze Kaiji

profile

そせかいじ○宮城県出身。1996年入団。代表作「トーマの心臓」「DRACULA」他。

A.1...

作品に限らず、いつも大事にしているのは、自分のチンケな固定観念に縛られないよう柔らかいこと。そして共演者との関係から生まれる化学変化を、しっかりキャッチしてゆくこと。そうやって今回も楽しく臨めば、結果、自分達にしか出来ない、唯一無二の「じゃじゃ馬ならし」になるんじゃないかな、と。

A.2...

1. 飲み物は必須。でも、モノはその日の気分により、様々。水もコーラもカフェオレも、気分次第!
2. あれ? 思いつかない。元気な心と体は必須ですが。。。.
3. 朝は決まったテレビ番組を見る。家を出るときは左足から。稽古中は甘いものを控える...なんてジंकスを実践していい芝居作れたら苦労しないんだけどなあ。

name

山本芳樹

Yamamoto Yoshiki

profile

やまもとよしき○兵庫県出身。1995年入団。代表作「トーマの心臓」「メッシュ」他。

A.1...

今まで通り緊張らず、焦らず取り組んで行きたいと思っています。

A.2...

1. 水ですね。学生時代にサッカーの経験があり、例にもれず魔法の水の力を信じているからです。
2. あとは特に必須アイテムはないかもです。
3. うがいと手洗いですかね。まめにしています。健康管理は創作活動に欠かせない重要な要素のひとつです。

name

松本慎也

Matsumoto Shinya

profile

まつもとしんや○愛媛県出身。2004年入団。代表作「トーマの心臓」「LILIES」他。

A.1...

呼吸です。キャタリーナの呼吸、共演者との呼吸を大切に、イメージに囚われず、柔軟に自由に瞬間を生きたいです。松岡先生の訳と倉田の演出による新しい「じゃじゃ馬ならし」の世界で思いっきりはじけたいです。

A.2...

1. 水。稽古中、本番中も葉っぱの飲み物(お茶や紅茶とか) & 味のある飲み物は飲みません。軟水がベスト。理由は喉のためと口当たりで集中を切らないように...? でも、たぶんなくなっちゃいます。
2. 色々ありますが...マイスカー! 今回は女性役やライフならはなので(笑)。
3. なるべく立ち稽古に本は持たない。稽古の進み方が強烈な時は大変ですが、早く台詞から自由になれる様に、相手を感じられる様に、徹夜しても死ぬ気で入れます。

稽古場の アンケート大作戦!
ひ・み・つ

稽古場に着いたところを無理矢理キャッチ! ファッションとアンケートから、その心理を読み解く!!

Q.1

「じゃじゃ馬ならし」の稽古場で大事にしたいことは何ですか?

Q.2

稽古場の必須アイテムを教えてください。
1. 飲食物
2. もの
3. マイルール

name

関戸博一

Sekido Hirokazu

profile

せきどひろかず○神奈川県出身。2004年入団。代表作「夏の夜の夢」。ENBUゼミナール2000年演劇コース卒業。

A.1...

しとやかな女性役なので、女性らしい仕種、立ち振る舞いを大切にしていきたいと思っています。それから、男性と接する時と女性と接する時の違いなど、意識的にせよ無意識的にせよ、女性の計算高さのようなものを身につけていきたいです。という訳で、改めて女性の研究ですね。

A.2...

1. 缶コーヒーがやめられません。糖分摂りすぎになるからやめようと思いつつ、つい飲んでしまいます。落ち着くんですね。
2. ひげそり。女性役が多いので、稽古場とはいいヒゲが生えていたら相手役がかわいそうなので(笑)。
3. 楽しむこと。前向きさを忘れないことです。

name

岩崎 大

Iwasaki Dai

profile

いわさきだい○東京都出身。1998年入団。代表作「トーマの心臓」「メッシュ」他。

A.1...

初めての作品でしかもシェクスピアなので、新鮮な気持ちと、穏やかな心で、思い込み過ぎず、何かに捕らわれないような感覚でやりたいと思っています。そして、前のめりなテンションで喜劇を満喫したいです。

A.2...

1. 水。お茶とかジュースとかで無く、水ですね。
2. フリスク系の物。スッキリしたいので。
3. タメ出しの内容は、あまり台本には書き込まない。書いて安心してしまいうから。

name

堀川剛史

Horikawa Takeshi

profile

ほりかわたけし○愛知県出身。2007年入団。代表作「トーマの心臓」「フルーツバスケット」他。

A.1...

スタジオライフが今までにやってきた音楽劇「夏の夜の夢」や「十二夜」には出演してなかったんで、稽古がどういった感じになるのか全くわかりません。どの作品に出ても初挑戦に変わりはないのですが、音楽劇をやったことがないので特に新鮮な感じがします。今回のこの公演で自分の居場所をちゃんと見つけて、必死で食らい付いていきたいと思います。

A.2...

1. お茶が多いですね。自分の家で作って持っています。
2. 道具袋です。僕たち若手はすぐ道具を作ったり、場ミリ(立ち位置)をしたりするので大道具セッテは必須アイテムです。
3. 何か自分のできることを見つける事。与えられた仕事を全うするのは当然ですが、それ以外でいかに何ができるかを見つける事。

name

富士亮太

Fuji Ryota

profile

ふじょうた○兵庫県出身。2005年入団。代表作「トーマの心臓」「十二夜」他。

A.1...

一分一秒も無駄にせず、常に新鮮に、喜びをもって演じる。...です。

A.2...

1. 常温の水とチョコ。喉を痛めないよう、あと頭の回転を良くする為に糖分を。
2. iPod
3. iPod聞きながら充分に柔軟。ジंकスみたいなものになりつります。

スタジオライフ
『じゃじゃ馬ならし』

作○ウィリアム・シェイクスピア
脚訳○松岡和子
上演台本・作詞・演出○倉田淳
出演○山本芳樹 松本慎也 青木隆敏 曾世海司 岩崎大 関戸博一 富士亮太 堀川剛史 他
7/8~25○博品館劇場、7/31~8/1○梅田芸術劇場 シアタードラマシティ
【お問い合わせ】スタジオライフ 03-3319-5645
(平日13:00~18:00)



公演情報

Q. 稽古場の必須アイテムを教えてください。

A. 1.飲食具 2.もの 3.マイクル

斎藤真喜 ●A1. カロリーメイトを。どんな現場にも持って行きます。味は、**淡出** チョコレート

A2. 3色わたね色のボールペン。自分のセリフの道には新で丸をつけて、淡出の色にわたね色には、書いていらないと忘れちゃうので書きで書いて。黒も白の方でもわたね色だけ。4色にならないうえ緑のほかにわたしはちゃんとおとしなくてかで見分けてあげよう。4色になるのはいい。自分の仕掛け以外は見たいという方(笑)。

A3. なんでもなく、本人がやっているとよく思われること。いつか見られたいんです。(笑)。いろいろ勉強しますから、入って出ないかな。いつかに見られたいんです。

A4. 人がやっていることを自分でお客さんに見せたい。昔、ニューヨークを買った人があるじゃないか。ミッドランドに入れた人なんですけど。

ケニアグのコービー ●A1. 稽古場のコービーが指輪みたいなんだ。てくるとは、このようにミッドランドに入るものと水の水性ペンを置かれたりして、アキラカだと来ると、目の前にミッドランドの人まで出て、大抵がお客さんを呼ぶ。芝居場ながら芝居の項目を書いた人まで出て、すべてとお客の中を歩き回った。パドと思っただけ怪獣とか描き出したんですよ。

A2. 3度した顔で稽古場にいったやつだ(ダメだ)。と自分のレベルについています。素を出るときは二日酔いで気分悪そうに泣いても、稽古場では常にニコケン顔で飾ることが、演出家としての仕事のひとつだと思っていますのぞ。



次回予定◇「スリー・ベルズ ～聖夜に起こった3つのふしぎな事件～」8/10～
29◎PARCO劇場

PAGE 16

NACSTYLE

次回予定◇「スリー・ベルズ ～聖夜に起こった3つのふしぎな事件～」8/10～29
◎PARCO劇場

0 3 4 |

稽古場で 自分の世界観を 演出する

劇団、本谷有希子10周年公演となった『甘え』。モノローグを多用したり、劇的な台詞を登場人物に喋らせたりと、あえて「演劇的な表現」を狙ったという本作は、5人の役者ががっぷり四つに組んだ真剣勝負。その稽古場では本谷有希子が独自の世界観を皆に伝えようと奮闘。「自分の世界観を演出しすぎた」とやや悔んでいる様子の本谷だが、その甲斐あって見事にまとまりのあるカンパニーが誕生した。

演劇は演劇だと受け入れる

——今回の『甘え』では、主人公の順の頭の中の考えや妄想をモノローグで語らせたりしていて、ちよと文学的というか、いつもと作風が変わった感じがしました。

自分の中で「いわゆる演劇っぽいのは恥ずかしい」という意識がずっとあって。でも演劇をやっているのに演劇から逃げるというのもおかしいと思う。今回はあえてストレートなことをやってみました。モノローグを使ったり、詩的で劇的な台詞を喋らせたり。親殺しというテーマも今までだったら演劇的すぎてベタすぎるから避けてきたんですけど、もうやっちゃえと。少し自分の感覚とは外れたものを客観的に書いたという印象はあって。主人公の心情吐露がないから、個人的な共感を揺さぶる感じではないと思います。でもこういうストレートなことをやったときにお客さんからどういった反応が返ってくるんだろと。自分の中にあるシエイクスピア的なものを書こうと思っていったんです(笑)。日常的ではない、バツと出てバツと砕ける、みたいな。それはそれで楽しいんじゃないかと。わりとそういう演劇的なことを真正面から

稽古場での演出の難しさ

——今回、広岡さん以外は初めての方ばかりですが、稽古場はどんな感じでしたか？

最初はやっぱり初めての人がほとんどだから、私の世界観をちゃんと伝えなきゃとか、これはアリでこれはナシでということをちゃんと知らないでやってしまったね(笑)。「アナーキーになりたい」とか言っていると、そのことを安易に言わないほうがいいよ」と言われて(笑)。ゴキブリコンピナートのDVDをたまたま観たときに、簡単にエッジとかアナーキーとか言っちゃダメなんだと(笑)。本物がそこにあるから。これがエッジだと、簡単に軽々しくやりたいとか言うのはいけないと思いました(笑)。私はこんなふうに結構行き当たりばったりなんです。計算している部分もどこかではあると思うんですけど、まったく計算してない部分もあって。でももっと大きい計算はするんですよ。たとえばiPadが普及して、すべてのカルチャーがその中に入ってしまったら、演劇とライブしか生で体験できなくなつて、逆にみんな演劇がすごく観たくなるということになればいいの、とか(笑)。世界的に。生、ということが希少価値になっていけばいいなと思いますね。

◀ Q.稽古場の必須アイテムを教えてください 1、飲食物 2、もの 3、マイルール

けど、もつと私の器が大きければ、それも込みでぶつけ合わせて格闘技みたいにしたほうがよかったんじゃないかと思ったり(笑)。みんながグチャグチャな演技をしていれば、それはそれで勢いがあつたし、なにかはみ出すものがあつたんじゃないかと。そういうところがあるから、やっぱり演出って難しいなと思います。もつとみんなの個性を伸ばしてあげたかったけど、自分の世界観もきつちり見せなきゃいけないし。でも役者さんたちはなにか得るものがあるらしくて。しんどいはいんどいけど、どれだけしごかれても大丈夫だという(笑)。稽古期間も含めると2カ月と10日ぐらいやっているんですが、周りの方たちには「こんなみんながまとまってるなんて素晴らしいよ」と言われます(笑)。こんなに演出家の話をちゃんと聞いてくれて、日々チャレンジしようとしてくれるカンパニーはないよと。

変なことばかりやっていた10年

——劇団10周年ですが、10年やってきたという手応えは？

自分の中ではこの10年、素敵な演

本谷有希子

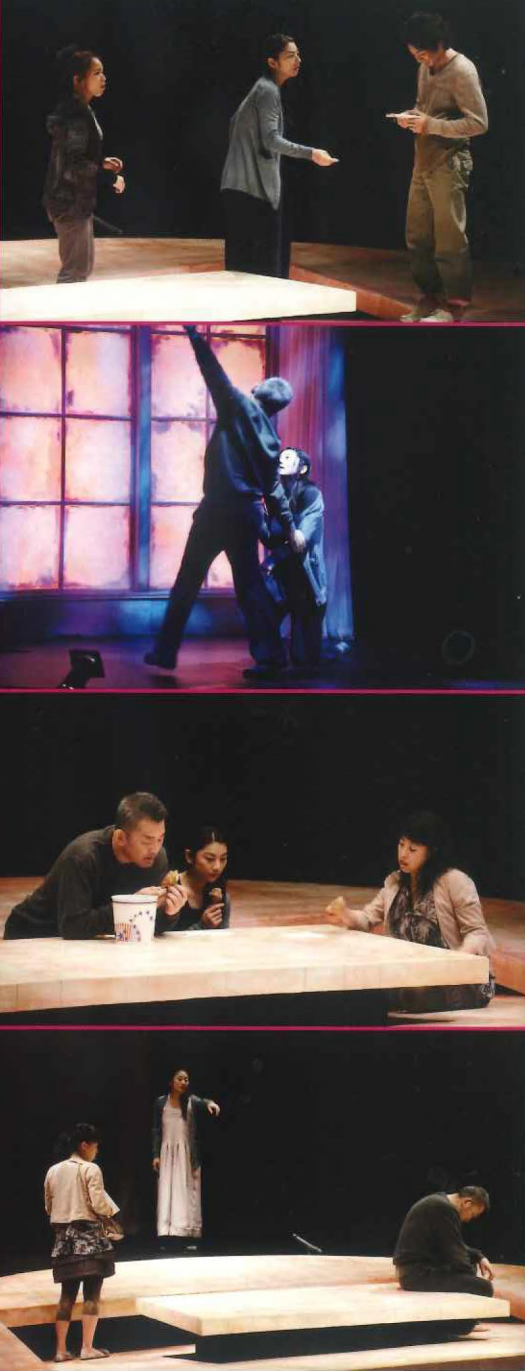


もとやゆきこ 1979年生まれ、石川県出身。00年「劇団、本谷有希子」を旗揚げし、主宰・作・演出を務める。07年「遺罪」で第10回鶴屋南北戯曲賞を史上最年少で受賞。09年「幸せ最高ありがとうマジで」で第53回岸田國士戯曲賞受賞。また、「生きてるだけで、愛。」「あの子の考えることは変」が芥川賞候補になるなど、小説家としても活躍している。

次回予定◇パレコプロデュース 劇団外、本谷有希子「タイトル未定」11年2月◇PARCO劇場

演劇をつくる【稽古場のひみつ】

順(小池栄子)は父・ユメオ(大河内浩)と二人暮らし。妻に逃げられたユメオは夜毎順に愚痴を言う。順はそんな父を憎みながらも縛られている。父に左紀(広岡由里子)という恋人ができると、順は自分が父から逃げるため左紀と父をなんとか結婚させようとするが、ぶっ飛んだ性格の左紀と生真面目な順とはまったく合わない。順の幼馴染のキョウコ(安藤玉恵)は男にすぐ体を許してしまい、好きな相手である手嶋(水橋研二)に輪姦されたりする。順はキョウコに「夜這い」の風習の話をし、彼女を慰める。ある夜、順は父を殺そうとしてしまう。未遂に終わったが、罪悪感から逃れられない彼女は決意をする――。



劇団、本谷有希子 甘え

作・演出◇本谷有希子
出演◇小池栄子 水橋研二 安藤玉恵 広岡由里子 大河内浩
5/10～6/6 青山円形劇場



構成・文◇逢坂敏恵 撮影◇酒忠之(舞台)



劇中では麻酔担当の上田通。音響も操作し、タイムを取っている。



冒頭、執刀担当の高田郁恵が患者の腹部をメスで開く。



本番通りにタイムを取り、手術が進行していく。タニノは止めずに時間と役者の動きをチェック。



舞台の建て込みの様子。手術室となる中央部分には水を貯めたり排出するプールが作られている。

タニノクロウ



たのくろう〇76年生まれ。富山県出身。00年に庭劇団ペニノを旗揚げ。自宅マンションを改造したアトリエや巨大テントでの野外公演などの劇場以外の場所から、音や匂いなど観客の五感に直接訴えかけようとする作品を発表し、注目を集める。07年『笑顔の岩』、08年『星影のJr.』と2年連続岸田戯曲賞最終候補にノミネート。台湾やドイツへの海外公演も行っている。イブセン作品などの外部公演の演出にも積極的に取り組んでいる。

次回予定〇庭劇団ペニノヨーロッパツアー2010「奇々する大の絵本」8/21〜24〇スイス・チューリッヒ、8/28・29〇オランダ・フローニンゲン。〇東京芸術劇場プロデュース「チェーホフ（仮）」11年1月〇東京芸術劇場小ホール1

初演とは全く違うものを作ろうと

——今回は再演になりますが、初演とは全くの別物で、“手術ショー”という部分が強調されていました。

初演とは全く違うものを作ろうという気持ちが最初にあります。初演とはある手術室で行われている怪しい手術というものだったので、パネルを立てて架空の手術室を作っていたんですが、それを取っ払ってすべて見せちゃおうと。どうせ嘘をついてるんだから、その嘘の付き方をちょっと変えてみるという。バカバカしいことをバカバカしいまま見せて、でもすごく高度なことをやっていれば観てる人も面白いと思うし、なにか想像が膨らむんじゃないかなと。初演ではイメージの部分だけを見せていたんですが、今回はイメージの部分と、それを壊して実際に現実的にやっているところと両方見せているんです。まず劇場でやっているというところを見せているし、演奏者も大胆に見えているし、台詞も初演よりもあるし。イメージの作品ということでは変わりはないんですけど、その提示の仕方が随分変わったということだと思います。とにかく初演を超えるかということをもっと考えて。役者が時間通りに動いて、膨大な仕事量をこなしていくという様子は決して面白くないものではないと思ったので、そういう役者の姿をお客さんに見せたいと。

——音楽も、初演ではフリージャズが大量でかかっていてちょっと尖った感じでしたが、今回は結構ポップでキャッチーな感じでした。それもタニノさんの提案ですか？

そうですね。僕が阿部さんに提案したのは、お客さんがシーンと同時に思い出せるような音楽であってほしいと。初演ではわりとオリジナル・スタンダード・フリーのジャズを演奏してもらっていましたが、今回は細かく同じフレーズが出てきたり、ループ感があるような曲だったり、そのときのシーンをより印象づけさせるものになっているんです。とにかくオリジナルにはこだわっていたので、お客さんがシーンを思い出して、小腸の摘出のときはこういう音楽だったとか、出血のときはものすごい激しい音楽だったとか、なるべく記憶に映像と音楽が植え付けられるように作ってもらいました。そもそも“音楽”というものの扱いが初演とは全然違うんです。初演での音楽は基本的には生演奏のBGMだったんですが、今回はもっと役者を突き動かしているような存在。マモ山田さんがずっと出っぱなしで指揮をやっている、その下に演奏者がいて、その演奏者の下に演者の女性たちがいるというような、そういう感覚で今回は作っていました。だんだん演奏が舞台上にいる女性たちを動かしていくような。

サッカーチームのような感覚で

——稽古はどのように進んでいったのですか？

今回も台本はないんですが細かいプロットがあって、それを順番にやっていく中で、各々の個性を自由に出していくという流れでやりました。大枠としては、サッカーチームみたいなものを作りたいと。そのゲームのなかで各自が考えて動くという。“フォーメーション”と“時間”と“演じる”ということと、自らが音を出す、台詞ではなく“音”を出すということと、すべてトータルで考えながら自分を動かしていく、他人を動かしていく。全員で考えながら動き、かつある時間に合わせてひとつの任務を遂行してまた次に向かう、ということを稽古でやったつもりです。

——役者さんには具体的にどんな指示をされましたか？

60分という時間制限があったので、時間のことはとにかく細かく言いましたね。音響を操作している上田さんに細かいタイムを取ってもらって、それを役者全員で見て照らし合わせて、目標となるタイムに何秒近づいてないか、ということを話し合いました。あとはアク的なところを詰めていって。やっぱり人間がやっているので、制限がある中で時間を有効に使うというのは実際すごく難しいですね。シーンを時間できちんと分けているんですが、それが数10秒短くなったり長くなったりしただけで非常に見え方が変わってくるんです。僕の中ではこの作品にとって一番ベストな楽譜みたいなものがあった。開始15分以内に最初の見せ場を持って来るとか、ここで一旦小休止があつてとか、そういう時間の区切りのようなものです。その通りにできているかどうかということはきっちりやりました。演奏者も役者も含めてすべての人物が密接に関わっているの、一人一人の影響がものすごく大きくて、ちょっとした調整で全然変わってしまうんです。やっぱり役者自身も高い能力や判断力が必要になってきますし、それはある一定の緊張感の中でしか生まれないものだということもあって、稽古中は僕の思う通りに動くことは無理でした。本番が始まってからようやく時間の感覚が演者や演奏者たちの体に落ちてきましたね。

構成・文〇渡辺敏恵 撮影〇田中亜紀(舞台) 録音仲幸(稽古場)

“一番ベストな楽譜”に近づける稽古場

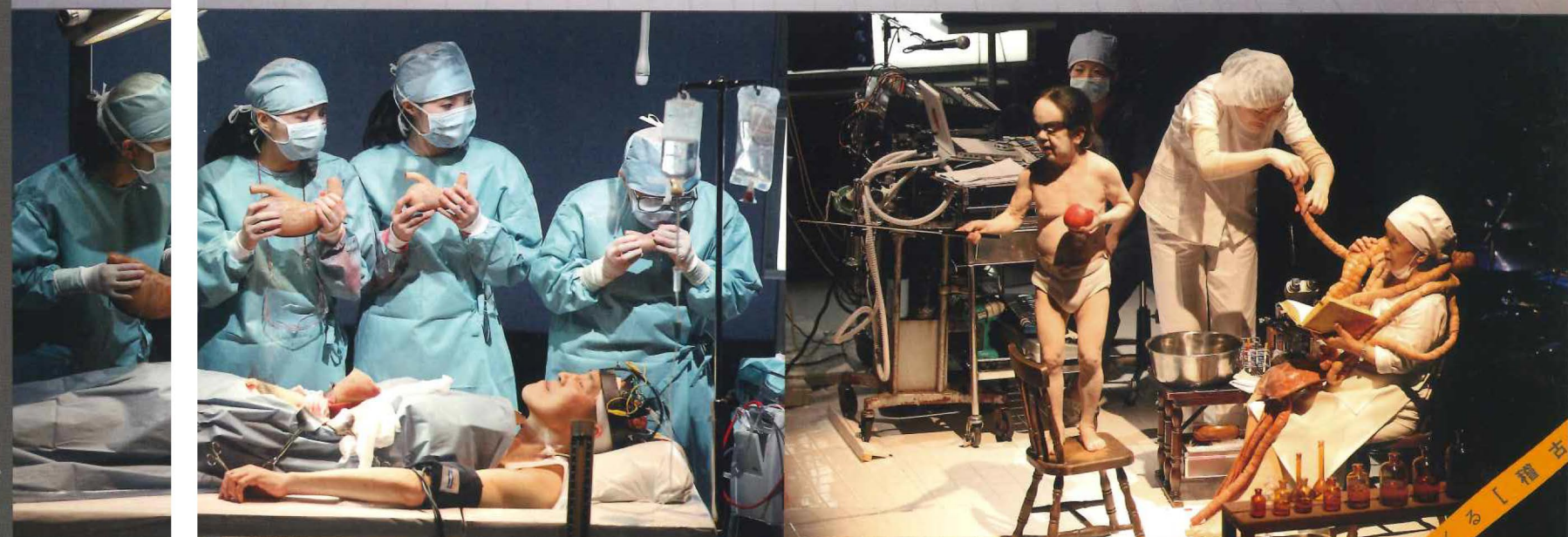
8人の術者たちがメスで患者のお腹を割り、臓器をひとつひとつ取り出すまでの1時間をバンド生演奏とともに描いた『アンダーグラウンド』。

音楽に合わせながらコミカルとも言える動きで臓器を取り出す様子は、さながらミュージカル。稽古場では、制限のある時間の中でいかに動くか、いかに音楽と演技を絡ませるかということに役者も演奏者も格闘。タニノクロウの頭の中にある“一番ベストな楽譜”に近づくべく、全員が丸となって取り組んだ。



庭劇団ペニノ アンダーグラウンド

作・演出〇タニノクロウ 音楽〇阿部篤志
出演〇五十嵐操 高田郁恵(毛皮族) 島田桃依(青年団) 浜恵美(机上風景) 上田通(ハイハイ) 瀬口タエコ 坂倉奈津子
ピアスキ 明石竜也 阿部篤志 山本大將 達達一毅 秋葉正樹 長江英和 / マモ山田
6/6〜13〇シアタラム



8人の術者と4人のバンド演奏者、映像技師、そして小人の指揮者がいるある手術室。体の大きな男が患者として運び込まれ、60分の“手術ショー”が始まる。ときに音楽に合わせてながら、腎臓、脾臓、肝臓と次々臓器を取り出していく術者たち。大腸を摘出後、新人看護婦が小腸を引っ張ってしまい、大量出血が始まる。大慌てで止血する術者たち。なぜか患者の足がもげ、患者が目を見開いて歌い始める。取り出した胃が楽器になり、術者たちも楽しく演奏。やがて手術時間が残り1分を切り、術者たちは凄まじいスピードで作業する。カウントゼロとなったところで心臓が摘出される。

作演出○城内謙介
出演○市川笑也 岡森壽 六角精児
中歴三千代 犬飼淳治 高橋麻理 他
6 19 30 座 高円寺 1
次回予定○劇団屋座第46回公演
新津瑠璃 朝右衛門(仮)
小池 二天 首切朝 より



歌舞伎俳優の市川笑也が初めて取り組んだ扉座の芝居は、『神崎与五郎 東下り』。下町の飲み屋を舞台に、大衆演劇に生きた座長と酒に溺れて道をはずしてしまった一人の役者の、舞台への熱い想いを描き出す人情噺。その作品で笑也が体験した扉座の稽古場と、彼ならではの歌舞伎の演技がコラボする現場を語ってもらった。

——まず稽古場に入って、歌舞伎の世界と違うなと感じたことは？

とにかく何か何まで手作りで、そこから驚かされるし感動します。たとえば歌舞伎のときは私も付き人さんをお願いしているんですけど、今回は他の出演者にして、1人で稽古場に通つて、何でも自分でやってみました。もう20年くらい前ですけど、澤瀉屋の若手仲間と小劇団を作つて自主公演をしたことがあつて、その頃に戻つたような懐かしさがあり刺激的な毎日でした。

——皆さんに馴染むために、心がけていたことはありますか？

やはり芝居はコミュニケーションが大事だ
 と思っています。今回は、少しでも分かれ合
 いたいので、毎日のように(笑)一緒に飲み
 に行きました。そういう場では扉座の皆さん
 は芝居のことはほとんどお話にならないか
 ら楽しでしたし、最後には何十年も一緒にや
 ってきた仲間のような感覚になりました(笑)
 何よりそれ以前に扉座の役者さんは、稽古
 場でも舞台上でも自然に芝居をフオリし
 てくださるので有り難かったです。

——稽古でとくに苦労したことは？

公演の都合で少し遅れて入ったのですが、そのころすでに皆さんは台詞が入っていたので、焦りましたね。もともと台詞覚

えが早いほうではないうえに、相手の台詞を聞いて自分も組み立てていくほうなので、また、歌舞伎だと独特の言い回しがあって、そのリズムでいけばそんなに崩れることはないんですが、ストレートブレイの台詞はその日その日の調子で言い方やリズムが違つてしまふので、なかなか安心できないんです。

——なるほど、歌舞伎のセリフは型があることで安定するんですね。

これはもうの女房に言われたのですが、僕はハイと口ウで中間のギアがないと。なるほど扉座の皆さんは中間のギアで演つてゐるんです。僕がリアルに台詞を言おうとして口ウのトーンでいくと、演出の横内さんから「その言ひ方は、テレビドマのようなので」とダメを出されて、自分の中のニートラルの感覚を掴むのにいちばん苦労しました。

あの型でいきましょーう！

——逆に笑也さんが身につけてきた歌舞伎の部分を生かしたところは？

舞台上での立ち方についてなんですが、歌舞伎つて客席から見て、役者がかぶつて見えない立ち位置はダメという決まり事があるんです。こういうお芝居だと本当は気になるんですけど、うううけど、僕はあえてそこを生かしていただきたいと思つて。ストレートブレイのリアルな表現でも、必ずしも相手にだけ向いてないで、正面切つてしま

このお芝居自体が役者の世界を描いて
入る気がしたのはそういうことなんで
すね。

いるから、見せることを意識した面白さというものがあつてもいいんじゃないかなと
思つたんです。

——劇中劇で出て来た『神崎与五郎 東下
り』ですが、あそこは歌舞伎の型を意識し
て？

あの場面はどちらかと言うと六角さん主導で、自由に演ってもらいました。動きも六角さんに合わせて動くという感じでした。私が歌舞伎の型を前面に出してしまつたら、おそろどこかまでぶぐで面白みのない芝居になつてしまつたでしょう。お互いの持ち味がうまく生かされてこそ場面だったと思います。

横内さんもおつしやてたように、丑五郎はいゝ意味での「意地悪さ」が大事な役で、すから、六角さんならでの屈折した感じに、意地悪さの高峰が「あいかわらず章」のあとに私の高塚が「あいかわらず章」の地悪でムカツとしましたよ」と言うんです。観てるかにそれがウケるのは、六角さんが本当に丑五郎にはまってるからなのでしょう。

——随所にそういう役者と役が重なる、入れ子というか仕掛けがうまく効いてましたね。とくに最後の別れのシーンなど歌舞伎の大芝居を使って。

あそこは、言ってみればお互いに本心を隠して、芝居して別れていくというシーンですね。六角さんの宇佐見がわざと酒に溺れた芝居をしてる、だからこちらも大芝居で応えてやるという場面で、横内さんの注文も、あのセリフはあの型でいきましようというのがきりあたんです。最初のうまの「落めば落むほど、あんたこそ人

「それだ、新しい新米だ」といふ。中村勘三郎さんが「猿の助さんはいり得ないくらい張る」と仰つて「『本刀士猿入りのござんす』といふ『しがねえ姿の士猿入りのござんす』といふセリフを同じように張つて言われたことがあり、今回はその言い方でやりましよう」と。

— すごくですね、型芝居を入れることでテーマに着地して、しかもそれが阿吽の呼吸でできる。それは笑えさんと横内さんだからですね。

歌舞伎の世界をよく勉強して「らしさ」を横内さんだからそこまで部分だと思えます。それに芝居物を扱った舞台だからです。きたんでしょね。こういう面白issimiには是非また挑戦してみたいですね。

いかなるかとも、青森県生まれ、1980年、国立第五期歌舞伎俳優修了、翌年市川右太衛門の助っ人となり、日田市川天竺を襲名。スバ、歌舞伎やマサケルの口上り、披露された一語話題。その後、援助の助平手役も勤めた。最近では大河ドラマ天地人にも出演するなど活躍の場を広げている。

次回予定：①9月22 大阪新歌舞伎座博多番興行 松竹花散歌舞伎 二十世紀歌舞伎組
②10月 大分県 雲姫はあき出陣





稽古場中に大量の衣装が並ぶ「衣装大会」。様々な組み合わせを試すことで、当初の脚本イメージの予想を超えた衣装が生まれることも



演劇をつくる「稽古場のひみつ」
0.稽古場の必須アイテムを数えて下さい。1.飲食物 2.もの 3.マイク
A1.ガム。投げやすいからというのはいくらでも20年以上使ったタバコを捨てたので。
A2.ホワイトボード。投げやすいからというのはいくらでも20年以上使ったタバコを捨てたので。
A3.稽古場は演出家の稽古をする場であって役者が稽古する場ではない。



衣装は台詞と 同じくらい大事な 演出です

恋愛操作を金もうけに使う男。好きな人に近づくためなら、手段を問わない女。恋愛話を否定するうちに、いつしか教祖的な存在となる少女。『恋愛』と『宗教』の紙重さ加減を、クロムらしいポップ&クレイジーさで見せた『恋する剥製』。キュートだけれど、そのかにイビツな衣装の数々も、その世界作りに大きな役割を果たしていた。

日常的な感じ 何んな量感の ある衣装に感

クロムモリブデンの舞台衣装は、僕らが「衣装大会」と呼んでいる作業で選びます。劇団員たちが使えるような衣類や小物を持ち寄り、いろいろ着替えて、最終的に1つに絞るわけです。私物をそのまま使うこともあれば、そのデザインをベースに衣装さんに作ってもらったり、リフォームしたり。たとえば金沢（涼恵）の衣装は、既製のワンピースに、後からフリルを縫い付けて使いました。衣装を選ぶ時に心がけているのは、見日常的でもどこか違和感があること、靴には妥協しないこと。どんなに安い服でも、靴がカッコ良かったり個性的なデザインだったりしたら、それだけで全体

がキマりますからね笑。
衣装が決まったら、その後の稽古では、極力それを着て練習します。衣装って小道具。時には台詞と同じくらい大事な役割を担うので、稽古段階から身体に慣らし、着こなしているって感じなので、最初から面白いですね。

衣装でも 笑いと狂気 加減が大事

今回の物語は、実は村上春樹の『1Q84』に影響を受けて生まれた作品。宗教をめぐる物語を、あらかたの「大エンターテインメント」に仕立て上げたことに刺激されました。ベースはオウム真理教の話ですが、そこに僕自身が恋愛話が苦手という事実が結びついて笑。恋バナが苦手な人たちが居場所を求めて集まり、いつの間にか周囲から宗教団体扱いされるようになる。さらに彼らが集まる部屋の間では、神様のように他人の恋愛をコントロールする男の話が展開する。そういう二重構造の、恋愛と宗教の話が生まれました。

このように複数の話が錯綜する場合、集団ごとに衣装に統一感を持たせました。たとえば宗教団体のチームは、全員の衣類や小物に、黄色と紫を使いました。紫って、なんか宗教っぽいじゃないですか？笑。あと木村（美月）が演じる、結婚式中に相手に逃げられた女の髪型は、彼女自身のアイデアです。あの文金高島田は本物のカツラなんです。キツリかぶると「狂ってる度」がかなり高く見えてしまう。そこであえて地毛を出したら、ギャグだと思ってもらえる程度の狂気に落ち着きました。脚本もそうですが、特に実際の事件を下敷きにした場合は、シリアスにもギャグにもなりすぎてはいけません。そのさじ加減は、毎回本当に気を使っています。

衣装の変化と 音楽の内容も 変わる

ラストでは宗教団体の人々が、全員マネキンに変わって終わります。マネキンが着ているレインコートは、赤系の色がいいと思い、首都圏の100円ショップをローラー作戦で探し回りました。本番一週間前になって笑。でもおかげで、ちょっと普通ではない雰囲気を出すことができたと思います。僕の中では、彼らはうまく逃げおおせたことになっているんですよ。今でもどこかで生きていて、こっそり恋バナを否定し続けている……と想像します。

僕はどちらかというと「音」が好きな演出家なので、衣装をメインにした舞台は考えないと思います。ただボンデージ風の衣装が主だった時代は、音楽はノイズ系が多かった。それが今のような普段着っぽい衣装になって、音の方もポップ調に変化したかな？とは思っています。ただ衣装に限らず、今でもスタイルの変化は求め続けているんですよ。今回は割と普通の会話劇でしたが、次はどんな形で行くのか……いい意味で裏切っていきたいです。



青木秀樹

あおきひでき◎63年生まれ。奈良県出身。大阪芸術大学映像学科卒業後、89年にクロムモリブデンを結成。これまでほぼ全作品の作・演出を手がけている。人間の心の奥底、あるいは社会に潜んでいる狂気と暴力性を、不謹慎なほどの面白いハイパーな演技で見る舞台で人気が高い。

次回予定◎クロムモリブデン新作『（タイトル未定）』2011/4/16~25日シアタータム



田辺茂範の取材簿

ロリータ男爵

第八回ゲスト

篠田千明(快快)

TITLE
『SHIBAHAMA』

DATA
脚本◇北川陽子 演出◇篠田千明
出演◇大道寺梨乃 千田英史(Rotten Romance) 中林舞 山崎皓司 加藤和也 北川陽子 篠田千明 佐々木文美 藤谷香子 天野史朗 Kiss László Juhász Márton András
6/3〜13◎東京芸術劇場 小ホール1

STORY
酒を飲んで寝てばかりのくまちゃん、大金の入った財布を拾う。早速どんちゃん騒ぎをはじめくまちゃんだったが、翌朝起きると女房のナミちゃんにそれは夢だと言われ、真面目に働き出す。古典落語の『芝浜』を題材に、ガチンコのボクシング対決や、観客が参加してのジャンケン大会などが挿入された快快版リミックス作品。

稽古不足を幕は待たないけど、
気にしない

今回はいつもと趣向を変え、公演直前の稽古場を見学してきました。直撃しましたのは大学の後輩でもある快快(ファイファイ)の篠田千明。後輩なので呼び捨てです。とは言っても初対面なのですが、稽古場の緩い空気や本番のハチャメチャさ、そしてインタビューに遅刻してきた彼女と、自由過ぎな校風を感じてしまいます。

快快のノリ

田辺 今回初めて快快の舞台と稽古場を見て貰ったんですが、バフオマンス要素が強いというが、ネタというよりもノリで魅せるスタイルなんですね。

篠田 自分たちの中でも公演をイベントと呼んでます。稽古もリハサルと呼んで。凄く演劇っぽい作品を作る時でも、今回の様な小ネタっぽい作品の時でも、リハサルの時に見てる自分たちが受けるか受けないかは大事ですね。でも、全然受けなくてもひとりが絶対面白いんだって言い張ればやりませう。

田辺 稽古中にみんなで集まって相談をしてましたが、みんなで作るスタイルなんですね。

篠田 相談の時間は多いですね。作品を作るのも最初に構成は決めるんですけど、みんなでフィールドワークのをやっています。今回だったら落語の『芝浜』をテーマにそれぞれが街に出てネタを捜して来て、稽古場に持ち寄りますね。

田辺 作品はそれをコージュした感じなんですね。今のスタイルはいつ頃から出来上がったんですか？

稽古と本番の境界線

田辺 稽古を見て、このクオリティの延長上に本番があるのかなって思っ

てたんですけど、本番を観たら稽古とさほどクオリティが変わらなくて驚きました(笑)。

篠田 稽古場の方が面白かったりしますよ。稽古でいきなり役者にエロい事をやらせたんですけど、その時は顔を真っ赤にして面白かったのが、本番だと2回目で慣れちゃってたりして(笑)。

田辺 例えばダンスのOKラインでどうやって決めるんですか？

篠田 今回はレベル低くしてます。カッチリ決めようと思えば決めるんですよ。前回の公演はもっとうちりした内容でしたけど、今回の公演はあえて緩くしたのはありますね。

田辺 緩くした理由って何なんですか？

篠田 今回の題材にしている古典落語の『芝浜』自体が夢と現実の境界線が曖昧な話だと思っんです。演劇ってフィクションじゃないですか。そのフィクションと現実とか、あと現在と過去とか、落語の噺家とストーリーとか、そういう縦とか横とか境目が分からなくなる様な、そんな話にしたかったんです。

本番もリハサル現場

田辺 生っぱさが強かったので、フィクション部分をもっとカッチリしたら、境目が曖昧なものもハッキリした様になるんですけど。

篠田 でも、初日から本番を重ねてクオリティは上がってきた。



田辺茂範 篠田千明

たなべしげのり74年新潟生まれ、多摩美術大学グラフィックデザイン科卒。95年、大学の演劇部のメンバーが元になって「ロリータ男爵」を旗揚げ。06年、劇団名を一時的に「おもしろ男爵」に改名。ひとり遊び隊長兼隊員の為、滅多に外泊することはない非バックパッカー。

次回予定◎東京芸術劇場 日・タイ共同制作『Spicy,Sour,and Sweet』8/13〜15◎東京芸術劇場 小ホール1



曲のカウントと段取りがなかなか合わない為、みんなで集まって確認中。華やかな舞台もこうした確認があってこそなのです。後ろでは千田くんが30分近く記録を確認中。本番でも音が出てなかったけどドンマイ!



「SATURDAY NIGHT FEVER」の曲でダンスシーン。全員が移動しながら割り振られた「芝浜」の台詞を順に言っていくととても複雑な段取りです。後ろではターンテーブルの配線がトラブっている千田くん。たいして複雑な配線でもないのですが...



出演者の皓司くん(左)とゲストによるガチンコでのボクシングシーンの稽古。ゲストの代役を千田くん(右)が務めます。ガチンコ勝負とはいえ、ちゃんと稽古はしてるのです。ホラ、千田くん! 代役だからってダラダラやらないで!!

「木の皿」は現代に生きる私達のドラマです。

あらゆる世代の共感を呼ぶ感動作!!

加藤健一事務所 vol.76

木の皿

~THE WOODEN DISH~

作:エドモンド・モリス 訳:小田島恒志 演出:久世龍之介

CAST
加藤健一
西山水木
加藤忍
新井康弘
土屋良太
小椋毅
山下裕子
宇都美由樹

有福正志
金尾哲夫



7月25日(日)
前売開始

2010年 9月8日(水)~12日(日) 下北沢 本多劇場

(小田島 下北沢駅南口徒歩2分) TEL.03(3468)0030

※車椅子のお客様、足のご不自由なお客様は、エレベーターをご使用になれます。ご希望の方は本多劇場03-3468-0030にお問合せ下さい。

料金

前売:5,000円 / 当日:5,500円(全席指定)

高校生割引:2,500円(学生証提示・当日のみ)

※当日券は開演の1時間前より劇場にて毎公演必ず売り出します。
※空席状況により、開演の2時間前まで加藤健一事務所まで当日券(5,500円)の
電話予約を受け付けます。ただし、前売券が完売の場合は劇場で当日券をお求め下さい。

9月12日(日)1時の公演に限り、目のご不自由なお客様を対象に、12時から舞台装置の説明を致します。
※観劇料金のみでご入場できます。詳しくは加藤健一事務所(tel.03-3557-0789)へお問合せください。

【電話予約・お問合せ】

加藤健一事務所 TEL:03(3557)0789

7月25日(日)~9月7日(火)は日・祝も営業(10:00~6:00)
公演期間中9月8日(水)~9月12日(日)の事務所営業はございません。
電話でのチケットのお申し込み、お問い合わせのみを行っております。(10:00~6:00)

前売所

電子チケットぴあ 0570-02-9999
(Pコード:403-796)

ローソンチケット 0570-000-407
発売日からローソンの
Loppiで直接購入できます。 0570-084-003
(Lコード:36639)

イープラス http://eplus.jp/
(パソコン・携帯)

本多劇場 店頭販売 11:00~7:00



	9月 曜	8 水	9 木	10 金	11 土	12 日
1時					●	●
2時				●		
5時					●	
7時	●	●	●	●		

※開場は開演の30分前です。

9月15日(水) TEL:075-441-1414

京都府立府民ホール“アルティ” 19:00開演

9月16日~10月15日

中国ブロック演劇鑑賞会

10月16日(土) TEL:0798-68-0255

兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール 18:00開演

加藤健一事務所 TEL:03-3557-0789 〒176-0006 東京都練馬区栄町39-18 http://homepage2.nifty.com/katoken/

演劇をつくる「稽古場のひみつ」

今回の特集は「稽古場」なのですが、ちょっとその前に作家・演出家はどんな準備をしているのか知りたくて、江本純子氏を例にと「稽古開始までのアイディアノート」の執筆をお願いしました。が、サンプルとしてはみ出す部分が多かったかも…。ま、とにかく華麗な準備の様子をごらんください。また、次号では真正正銘の「演出ノート」を舞台写真とともに掲載予定です。こちらもお楽しみに!(編集部)

秘密の『婦人口論』

江本純子

前編



執筆の前に

4月になった。4月と5月の予定は空白。稽古開始は6/15。あと2ヶ月半もある。2ヶ月半も何しよう。勿論台本を書くんだけど、それにしあって2ヶ月半は長過ぎる。何せ、自慢じゃないが、と言うつつも、ちょっとは自慢してもいいかな、と言う気持ちで披露したい些細な秘密があるのだけど、私はちょっと気持悪さの伴った連筆型なんです。だいたい一作品につき、それが60分から80分の芝居であれば書き出しから脱稿まで24時間以内(飲まず食わずのノンストップ式)。120分の芝居なら3日くらい(飲み食いあり睡眠もありのキャンプ式)。早いでしょう? あんまり早いと「アホじゃないか」「覚醒剤でもやってんじゃないか」と心配されるのでアピールすることを自粛しているんだけど、早いでしょう? 稽古初日には100%台本あり。偉いでしょう? とにかくこれからの2ヶ月半…何していいんだか途方に暮れてしまふ。とりあえず朝起きてまずビール飲んで映画観て、お昼頃に散歩に出かけてビールでも飲んで、夕方には食材買って料理して、ビール飲みながらそれ食べて、夜になったらまた映画観てビールでもちょいと流し入れて、深夜になったら夜食軽めにビールまた飲んじゃう? こうして甘美な退屈時間を過ごす内、ビールばかり飲んで太るのである。

家具に狂うことで生まれかけた どうでもいいアイデア

どうやら私は木の素材よりも鉄の素材が好きだと言うこと。錆びかけた鉄家具を見つけると息が止まりそうになるくらい嬉しい(ちなみにアメリカ製は外してヨーロッパが日本製限定で好き)。この好みを反映させて、舞台美術にはなるべく鉄を使いたいと血迷いかける。しかし家具屋には出掛けずに比較的冷静でいたある日、好みなにかどうでもいいから台本を書いた後で内容に相応しい素材を選ぼう、と思い直すことに成功。メンタルって何だろうね。人体よりも不思議。

ダイアログインザダークと言う イベント

盲目の人の世界、つまり暗闇を体験するワークショップに行ってきた。演劇の世界で暗闇と言えは真先に思いつくのは暗転だ。暗転、それがつまり「暗い転換」の略だと思ったら、私は「転」の部分が非常に気に入らないんだと思う。シーン変わりでオートマチックに使用するのはまず避けるし、何より暗転の最中にハケるだの板につくだの実際の面倒事も多く、テクリハの際にそのことに時間を割くのが嫌、と言う確固たる理由の上で、最近では使わずに済ませる方法をとるようにしていた。でもこの暗闇体験を通して、「暗転」と言う状態が劇的に生きる効果となるかもしれない方法について漠然と考えたのである。

執筆直前の旅情気分

5/31の締切まであとわずか、以前からどうしても観たいと思う展覧会が広島で開幕し、旅行に行きたい、と思う。この後に及んで。しかし「旅費のために」と少しだけまとめておいた金を、ハイブランドの超カッコイイサングラスの購入

に使ってしまう。執筆直前のストレスって恐いですね。旅行には行けなかったが、このサングラスをかけて近場の街を歩くとあら不思議、なんだか旅情を感じるわ。と苦しい言い訳で自分をごまかす。

とても衝撃的な出来事に 遭遇したのに 台本には一反映されなかったこと

自宅にて5年ぶりにゴキブリと対面し、危うく心が壊れかけた。その姿を捉えた時、私は手にした殺戮兵器ゴキジェットを一挙にぶっ放してしまえばきっと楽になるのに、同時にその瞬間、敵の兵士ゴキも私を殺しに飛びかかってくるんじゃないかと言う恐怖、ひたすら緊張状態に満ち満ちたあの空気。涙と涎がどぼどぼと溢れ出た。やるかやられるか。心の生死の境目を3時間くらい彷徨ったあの夜。

いよいよ執筆開始、 そして脱稿

家具屋で絶対これこれこれこれ、これだよこれだよこれ、と言うイスを見つけ、明るく日から水しか飲めないかもしれない生活が待ち受けているかもしれないけど死んだっていいや別にと覚悟を決めた上で、執筆専用のイスを自宅に仕入れ、ワードファイルを起動。その三日後の5/31、脱稿。執筆中の記憶はあまりない。ただ、いつもより少しだけ空腹で苦しかったので書き上がった後について「書けた…」とひとりごちてしまった。

えもとじゅんこ 78年生まれ、千葉県出身。00年に毛皮族を旗揚げ。作家・演出家・俳優・主宰。09年にはエンターテインメント志向の強い毛皮族とは一線を画した、シンプルなつくりの「劇団 江本純子」を立ち上げ、立て続けに公演をおこなっている。外部での仕事も多く、舞台、映画にも多数出演している。

公演情報

劇団、江本純子 『婦人口論』

作・演出 江本純子
出演 馬淵英佳 初音映莉子
津田育子 津村知与 野村恵里
ノゾエ征爾
7/15~25 東京芸術劇場小ホール1
【お問い合わせ】
Little giants
090-8045-2079 (11時~19時)



構成 坂口真人 文 江本純子

Q.稽古場の必須アイテムを教えてください 1.飲食物 2.もの 3.マイルール

A1.タバコ。脳が欲するから、ないと気になって稽古が始まらないし続かないと思う。A2.鉛筆。ダメ出しや思いつきを台本に書き込むのに。メモをしておかないと覚えていられるかしらと気になって稽古が破綻する。ボールペンは消せないし、シャープペンは力強く書けないので、芯の強い鉛筆がよい。A3.清潔を保つこと。埃が見えるのが気になって集中が削がれたりする、散らかっているとモノをなくすんじゃないかと言う不安で集中が削がれたりする。

宝塚歌劇団のスター地図がまた新たに塗りかえられようとしている。昨年、そして今年もたくさんの方々が卒業していく歌劇団だが、これから担う新しい顔も次々に誕生していくシリーズ。そんなNEXTを紹介していくこのシリーズ。第4回は、新生月組でトップの霧矢大夢を支える男役の1人として期待が高まる明日海りお。人気の大作ミュージカルでは、メインキャストの一角で重要なキャラクターを演じ、大きな注目を浴びている若手男役スターである。



明日海りお

Rio Hironaka

優しいな外見にマグマを秘めて

人気ミュージカル『スカーレット・ピンパーネル』で新生月組がスタート、毎日、勢いがある舞台が展開されている。その作品のメインキャストの1人、フランス革命政府の切れ者ショーヴランを演じているのが、若手人気スターの明日海りお。ダブルキャストのため、1週間交代でアルマンという二枚目青年も演じるハードな日々だが、どちらの役も、今の明日海りおならではの魅力が輝いていて、まさに目が離せない存在である。

黒い役をやってみたかった

——ショーヴランに役替わりして6日目、落ち着きましたか？
最初の頃は、感覚などを呼び戻すのがたいへんで、自分でもどこかというか歯がゆい感じなんです。でも、だんだん役の感情とか身体を開放できるようになってきました。その頃になるとまた次の役替わりなのですが(笑)。
——アルマンはそのままでできる二枚目役ですが、ショーヴランは黒い役。かなりのチャレンジだったのでは？
持っている雰囲気はショーヴランから遠いと感じました。でも、でも濃い役や悪役には憧れがありましたし、こんな幸せな機会はめったにないので、毎日大切に演技したいと思っています。



6月月組東京公演『スカーレット・ピンパーネル』ショーヴラン 明日海りお



『スカーレット・ピンパーネル』フィナーレ 明日海りお



『スカーレット・ピンパーネル』フィナーレ 明日海りお



『ジプシー男爵』イメージ画像 霧矢大夢・音乃夕紀 ©宝塚歌劇団

——龍真咲さんとダブルキャストですが、明日海さん独自の色はどう出そうと考えましたか。まずショーヴランのベースというか、革命に対する思いとかマルグリットへの思いとか、そういう揺るぎないものはちゃんと核において、そのうえでクールで冷徹な人、でも内側にはマグマがふつふつとして、キレたら怖そう、というのを目指して作っていました。
——確かに革命のためなら平気で冷徹になる人に見えました。
そういう思いが途なだけに、大事なところには気づかないショーヴランではあるんですけど(笑)。それがおバカさんに見えてしまっているわけではないので、公安委員として登り詰めてきたエリートであることとか、切れるの部分も持っているかと思えました。あとはマルグリットへの執着、愛の形も、自分なりに描き出せばと思っています。

曲が気持ちを広げてくれる

——ソロナンバーもみごとで、歌は明日海さんにとって1つの武器だと思うのですが。
まだまだ試行錯誤中なのですが、月組はミュージカルが多いこともあり、私も『ホフマン物語』でオペレッタに挑戦させてもらって、自分の声とか喉に向き合うことが多くなりました。今回のワイルドホーン先生の曲

は、1つ1つがボリューミーで内容の濃い作りになっていて、歌い甲斐がありますし歌って気持ちがいいんです。でもすごくエネルギーのいる曲ばかりで、歌い切るためのベース配分が必要なんです。そして自分なりのショーヴラン像のイメージを曲に重ねなくてはならないので、そこを考えながら歌っています。
——芝居の中の歌というのは、切り替えとか難しいものがあるのでは？
歌があるほうがかえって気持ちがスムーズに流れていったりするんです。とくにワイルドホーン先生の曲には、パワーというか役者自身が乗せられる力があって、気持ちを広げたり煽ったりしてくれるんです。曲というものの偉大さを感じますし、歌うことがさらに好きになりました。

男役が好きを再確認

——この4～5年は本公演でも新人公演でも振り幅がすごくて、女役から黒い役まで、チャレンジャーな日々だったのでは？
——本当に自分の予想しているところを遥かに超えるくらい、いろいろなものに挑戦させていて、すごく感謝しています。役替わりが多くて、いつも頭はフル回転なのですが(笑)。
——女役もすごく綺麗でしたが、その経験はいかがでした？

女役が続いたときは、ちょうど男役が楽しくなってきた時期だったので、そこから離れてしまふことにちょっと不安を感じました。みんなが燕尾服とか着て踊っている姿を見ると羨ましくなったり。でも今考えるとやっぱり自分は男役が好きなんだということを再確認できましたし、反対側の立場から学べるいい機会でした。せっかくの経験なので無駄にしないで男役の糧にしていければと思っています。
——確かに男役に戻ったあたりから、骨太な部分が見えてきました。
まだまだ課題はいっぱいですが、あまり男っぽくない外見なので、なんとか内面から骨太さとか力強さとか、それに包容力を感じていただけるように、仕草とか表情などを研究しながら、男役の魅力をもっと出していかれたらと思っています。

霧矢トップは陽のパワー

——前トップの瀬奈じゅんさんとは新人公演で役を沢山演じた関係で、霧矢さんとは今回ショーヴランで毎日対峙していますが、それぞれ明日海さんにとどんな存在ですか？
——瀬奈さんは、どんなときでも舞台上に真っ直ぐな印象です。私は3年目ぐらいから、舞台とか男役についていろいろ目覚めて、遅いんですけど(笑)。瀬奈さんはちょうどその頃

頃にトップになられて、新人公演でもいろいろ教えていただいて、大きな存在でした。霧矢さんは、なんでもできになるプロフェッショナルな方で、ドーンと構えてくださるので安心感があります。2月の中日劇場公演では、私はショーで1人で歌う場面もあつて恐さがあつたのですが、「伸び伸びやりなさい」と励ましてくださって。たくさんアドバイスもいただき、本当にやっているうちに充実感に変わっていききました。明るいパワー、陽のパワーを持つかったです。
——次の公演は『ジプシー男爵』ですが、今回に続いて龍真咲さんと2人でトップの霧矢さんを支えていく立場ですね。
最近いろいろな面で立場の変化を感じて、なにか信じられないという不思議な気持ちです。とにかく目の前のことに必死に、もっともっと貪欲に取り組んでいきたいです。
——男役8日目、ますます活躍の場が広がりますが、これから目指すところは？
——本当に足りない部分だらけで、でもその分納得してもらえ何かを持っているなれと思います。ショーヴランではないですけどマグマのような思いはありますので(笑)がんばります。

あすみりお◎宝塚歌劇団月組、静岡歌出身、蟹座、B型。03年初舞台、のち月組に配属。歌えて踊れて容姿抜群の若手男役として頭角を現す。05年『エリザベト』の新人公演で(少年)ルドルフ役。08年『ホフマン物語〜オッフェンバックによる〜』でバウホール初主演(ダブル主演)。同年『ME AND MY GIRL』で女役のジャッキーを役替わりで演じ、新人公演ではビル役で初主演。以後4作続けて新人公演に主演する。09年『二人の貴公子』でバウホール主演(ダブル主演)。同年『エリザベト』で皇太子ルドルフをはじめ三役を役替わりで演じる。新トップ霧矢大夢を支える男役スターの1人として活躍中。

公演予定◎月組公演 ミュージカル『ジプシー男爵—DerP Zigeunerbaron—』『Rhapsodic Moon』
9/3～10/4◎宝塚大劇場 10/22～11/21
◎東京宝塚劇場

内博貴

初ミュージカルの 成果を手に 次を目指す

ブロードウェイの傑作ミュージカル『ガイズ&ドールズ』で、内博貴が鮮烈にミュージカル・スターの仲間入りを果たした。キザで小粋なギャングブラー役に挑み、堂々とした歌と演技で観客を魅了、まさにスター誕生という印象だった。そして公演の千秋楽の次の日から、同じクリエで自作の歌をメインにしたライブスペシャル『オレの内に來てクリエー』を上演、ミュージシャンとしての才能もアピール。このあとも、7月の『Endless SHOCK』や8月の『ガイズ&ドールズ』の再演（名古屋公演）と目白押し。今いちばん注目の舞台人なのである。

正解はなくていい

——芝居の舞台としては初舞台なそう？
そうですね。ライブの中でのちょっとした芝居は、ジャニーズの舞台で経験したことがあったんですが、でも基本的に内博貴という自分の名前が立つたので、ちゃんとした役として舞台上に立つというのは初めてでした。この人物はどんな人なんだろうとか探りを入れたり、あんなにセリフをしゃべったりするのは、初めて触れた世界です。

——セリフもすごい量だったと思うのですが、どうやって覚えました？
テレビドラマをやっている最中で、覚えようとしても覚えられないから、ドラマの空き時間とかに小説みたいに読んでました。そういう読み方で全員のセリフを頭に入れようと。そこからですね、頭に入りはじめたのは、あとは稽古場に入っ

て、実際に相手がしゃべったりすると、入りやすかった。ただ読んでるだけでは入って来ないというのがよくわかりました。

——スカイマスタースンという役がすごく似合っていて思い切りよくやりました。

最初は恥ずかしかったです。あんなにキザつてやるやつはそうはいないので（笑）。とくに難しかったのは最初の教団のシーンで、サラを食事誘いにいくところなんです。あそこはすごく長いじゃないですか？ 駆け引きがあつて、攻めるときは攻めて、引くときは引くみたいな感じがすごく難しい。どのセリフで行つてどのセリフで外してとか、距離あけてとか、つねに考えながらやりました。そこも含めて、いまだに正解は見つからなくて。舞台やっていけばんと思うのが、「正解というのはないんだ」ということで。

演出の菅野こうめいさんに、「そう言ったら」それでいいんだ」と。

——今日はいい感じだな、とかは？

ありましたよ。何回かすごく気持ちよくやれた日もあつたし。その反対でダメな日もありました。でも引きずらないタイプです。

緊張感と余裕

——1カ月は長かったですか？

いや、あつという間でした。楽しかったからだと思います。

——クリエは観客との距離が近いのでお客さんの顔とか見えませんか？

見えました。客席の隅々まで見えてたし。初日とかお客さんの反応を気にしてました。

——すごく冷静ですね。

そういう余裕で持つてないと何かあつたとき怖いから。何もなかったんですけど、でもつねに緊張感と余裕ですか、それは意識してました。

——それはライブの経験からですか？

それはありますね。錦織さんとのやりとりとかで、錦織さんがすごく面白いから、みんな笑うんですけど、そのときもすぐ喋るとセリフが笑いで聞こえないから、ちょっと待つんです。その待ちすぎず早すぎずという間をとるのが面白かったです。

——そういう役者動とか演技動って前から？

お芝居好きなんです。観るのも好きです。今回これをやれたことって、いろいろな舞台を観たくなつたし、勉強したくなりました。正直、どんな役者さんがいるのかには疎いんですけど、でもこの作品をやったことで、もっといろいろ出てみたくなりました。





内博貴

UCHI HIROKI

うちひろき○86年生まれ、大阪府出身。最近の主な活動として、08年、ドラマ「一瞬の風になれ」(CX)、10年「ヤマトナデシコ七変化」(TBS)、舞台は09年連続一演の作・演出によるPLAYZONE2009「太陽からの手紙」に出演。ソロコンサートは08年12月～09年1月、09年3月～4月に行ない、09年12月～10年1月には、内博貴 with FIVE&Question?として全国コンサートを行っている。

次回予定○「Endless SHOCK」7/4～31◎帝国劇場、「ガイズ&ドールズ」8/19～30◎中日劇場

この山どこから登ろう?」
—7月は「Endless SHOCK」に初参加ですね。
屋良(朝幸)さんのとうに入りますが、なんとこれも日本「エンターテインメントショー」ですから、たいへんです。今まで僕はバンドばかりだから踊ってないんですが、久々にダンスもあるし、殺陣もあるし、パークッション的なこともあるし、やるのがめちゃくちゃ多いんですが、乗り越えたらきつと「ああ、やりがいがあったな」と思うだろうと。正直すごいたいへんなんですけど、新しい挑戦ですから。もう「この山、どこから登っていくのか」みたいな気持ちです(笑)。
—堂本光一さんに教わることも多いでしょうね。
—歌のキャリアはライブで積み重ねてきてると思うのですが、ミュージカルの歌はまた違うのに、よく歌いこなしていたと感動しました。
—自分でびくびくしたのは、夜1回公演のときに、次にやる「オレの内に来クレエ」の稽古をしてたんですけど、今までの持ち歌のキーが出なくて。「あれ?こんな苦しかったっけ」って。たぶんスカイのキーになってたんでしょうね。だから戻すのたいへんでした。
—イベントの構成も公演中に?
そうですね。4日くらいしか練習できなかったんで、ぶっつけ本番に近かったんです。初めて通したのが当日の舞台稽古で、絶対に通せないだろう、止まるだろうと開き直ってました(笑)。でもなんとかスムーズにいつて。
—このイベントはできないかもしれないとか不安はありましたか?
—1曲、新曲はありましたけど、あとは自分の持ち歌だし意外と不安はなかったんです。
—同じクリエイターとは思えない空間でしたね。
いや、僕にとっても同じクリエイター、ライブのときに床を見ると「ガイズ」の場ミリがあるんです(笑)。なんか戻るというか余韻が残って、奇妙な感じでした。楽屋も同じ部屋で、千秋楽の次の日に引き続いて初日でしたから、自分はこのにいるのには、ほかに誰もいないのがなんか変な感覚でした。

ガイズのなごりが床に

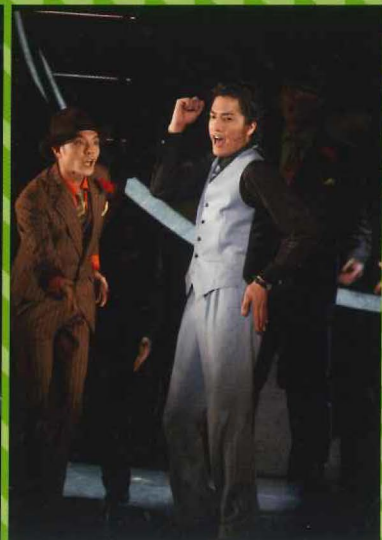
昨日、初めてこの話で「たいへんだけれどがんばってね」みたいに言ってもらって、殺陣を少しだけ教わりました。「こういう動きが基本だからね」とか。本当に親切で後輩思いです。
—すごい有名な作品だけにプレッシャーもありそうですね。
—僕以外はずっと出てる人ばかりですから、そこに入るのはいそいそです。やったことないし。でもその感じがまた楽しいんですけどね。みんなめっちゃ余裕あるんですよ。喋ってるのとき悔しくて頭に茶がけてやるのかと思います(笑)。
—でも内さんは刺激的な存在になると思います。華やかだしセンスがあるし。
—いやー、気合い入れていきます。8月には「ガイズ」の再演も決まってる、それは「回ってるからちょっと余裕でいけますし(笑)」。
—今年の勢いはすごいです。これを踏まえてこれからやっていきたいことは?
—舞台はずっとやっていきたいですね。こんなに早く再演が決まるのもめったにないと聞いてます。名古屋やらせももうつときは、そこで終わらせるつもりではなく、大阪とか、また東京再演もやるように、前回より絶対よくなるはずだと思ってるし、もっともっと詰めていきたい。それがまた次のつながる機会になると思うので。



内博貴 with Question?「オレの内に来クレエ」5/1～9◎シアタークリエ



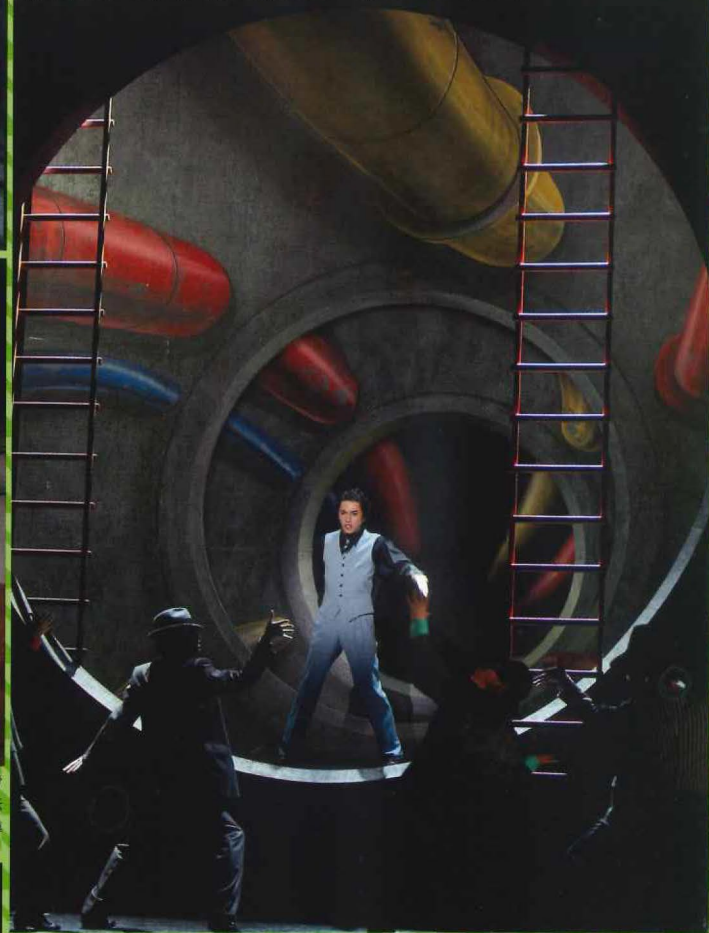
ギャンブラーたちの仕切り屋ネイサンは、警察の目を盗んでクラブ・ゲームを開く場所を探している。そんなある日、デカイ賭けにしか手を出さない大物ギャンブラーのスカイがこの街に現れた。そのスカイに賭けを申し出るネイサン。賭けはお固い伝道所のサラという若い女軍曹をハバサに連れ出せるかというものだった。スカイはサラを食事に誘いますが、その留守に伝道所がクラブ・ゲームの賭場になっていた。



東宝 ミュージカル ガイズ&ドールズ

脚・訳・演出◎菅野こうめい
出演◎内博貴 世本玲奈
錦織一清 高橋由美子 他
4/3～30◎シアタークリエ

カッコいいギャンブラーが伝道所の女軍曹と恋をした
もう1人のギャンブラーはショースターと14年間婚約中
そんな2組の男女の恋の騒動が
笑い、歌とダンスで繰り広げられる。
クラブ・ゲームと賛美歌、賭けと聖書が
渾然一体となって調和する、小粋で楽しいミュージカル。



演劇の育て方

8
AUG.2010
vol.2
0yen

観ること、観せること、その両方でエンゲキは育ちます。観たいココロ、観せたいココロ、その両方を育ててみませんか？

猿飛佐助

「この公演はこの劇団でしか観られない！」
そんなオリジナリティは、それだけで武器になる。
今号は、その“素”を辿りつつ、魅力的なオリジナリティの
特集 「育て方」について考えてみました。

オリジナリティの素

[チェルフィッチュ] 岡田利規
[ひげ太夫] 吉村やよひ
[動物電気] 政岡泰志
[中野成樹+フランケンズ] 村上聡一×福田毅×野島真理×石橋志保

撮影◇大倉英揮

成井豊の世界名作劇場

Caramel Box



Cyrano
de
Bergerac

シラノ・ド・ベルジュラック

作 エドモン・ロスタン 翻訳 渡辺守章 [シラノ・ド・ベルジュラック] (元文芸古典劇文庫)
演出 成井豊

CAST
阿部丈二
多田直人
岡内美喜子
畑中智行
石原善暢
左東広之
小林千恵
小多田直樹
鍛冶本大樹
稲野杏那
林貴子
森めぐみ
阿部哲子



9月29日(水)~10月10日(日) 俳優座劇場										
全席指定 5,000円(税込) 前売開始 8月1日(日) 10:00										
9/29	30	10/1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土 日
14:00										
19:00										
10月14日(木)~17日(日) 新神戸オリエンタル劇場										
全席指定 S席(1~2階) 5,000円 A席(3階) 4,000円(税込) 前売開始 8月1日(日) 10:00										
10/14	15	16	17							
水	木	金	土							
14:00										
19:00										

STORY 1640年のパリ。ガスコン青年隊のシラノ・ド・ベルジュラックは、剣士であると同時に詩人でもあり理学者でもある、男の中の男。ただ一つの欠点は、生まれながらの巨大な鼻で、従妹のロクサーヌに恋い焦がれながらも、自分のような醜い男が愛されるわけないと諦めている。ある日、青年隊にクリスチャンという男が入隊してくる。クリスチャンはロクサーヌに一目惚れて、シラノに仲介を頼んでくる。シラノは恋文の代筆を引き受け、ロクサーヌに寄せる熱い想いを、思う存分書き殴る。そして……。

チケット取扱い キャラメルボックス
電話予約 0120-481-315
12:00~18:00 日祝休み/東京公演中計6:00まで日祝休演日休み
※前売初日は10:00~18:00
インターネット予約
<http://www.caramelbox.com/>





チェルフィッチュ
『ホットペッパー、クーラー、
そしてお別れの挨拶』
作・演出 岡田利規
出演 山縣太一 安藤真理 伊東沙保 南波圭
武田力 横尾文恵
5/7～19 ラフォーレミュージアム原宿

STORY…『ホットペッパー』…派遣の契約が切られた同僚の送別会の幹事を任された派遣社員3人。ホットペッパーを見ながら場所をどうするか話し合うが、みんながバラバラなことを言い出して一向に話がまとまらない。『クーラー』…同じ会社の正社員の男女2人のやりとり。女性社員は何度も23度強風に設定されたクーラーが寒すぎると訴えるが男性社員はのりくくりと対応する。『お別れの挨拶』…契約が切られた派遣社員の最後の挨拶。今朝アパートの戸口でセミが死んでいたことなどが延々と語られる。



オリジナリティの源は 稽古場に転がっている

大音量の音楽に合わせるように台詞を喋って動く俳優たち。ダンスにも見えるし演劇でもある。音楽そのものの構造に従って作られた『ホットペッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶』は、チェルフィッチュの新しい表現方法を打ち出した。どんどん変化し、どんどん自由になっていくチェルフィッチュ。主宰で・演出の岡田利規が考えるオリジナリティとは？

音楽と身体の関係

— 今回は『ホットペッパー』『クーラー』『お別れの挨拶』の3つのパートから構成されていて、それぞれ別の曲が大音量で流れていく。俳優がそれに合わせるように台詞を喋り、動きます。こういう作品の作り方は初めてですね。

そうですね。今回は音に合わせて作ろうとしたんです。全部自分きつかけでしんどい面白くない。音、たとえば曲を決めてしまえば、その曲の展開とか曲の持っている時間とかに合わせて作るのが楽だとか。自分だけでいろいろなことを決めない作り方が、全部自分で決めて作る場合とは別のところへ連れて行ってくれるんじゃないかな。選曲は3つのパートがそれぞれ別のタイプの曲ということだけ最初に決めて、あとはなんとなく家にあるものの中から選びました。重要なのは選曲そのものじゃなくて、決めた曲を使って面白く面白くものを作り上げること。そうするとそこにはなにか必然的な意味があるようにも見える。たとえば『ホットペッパー』ではジョン・ケージの『ソナタとインターリュード』を使っていますが、それは別に派遣社員の現状を表現するために散発的な音楽を使用したわけではなく、ただ、あたかもそうだと感じて支えたいようにしてくる（笑）。でもこういうことは起こるんです。現場でちゃんと作つていけば、それが来るとなると大丈夫だなというか、今自分が作っているものがないかになっていきそうだなと感じられてくるんです。

— 動きながら音楽を聴いて台詞も喋るということ、俳優の負担が大きいと思うんですが、稽古はどのようなやり方だったんですか？

いろいろやりましたけど、ちょっと面白かったのは、最初は音楽なしで普通に台詞を喋る、というのをやって、次に音楽を入れて同じシーンをやるんです。音を入れないときは音に合わせた動きもやらない。動きはあってもいいけど、本番と同じ動きをするんじゃない。それで音が入ったらそれに合わせて動く、というのを交互にやって。普通のお芝居をしているんだけど流れてくる音には反応している、という、全然関係ない2つのことを同時にやるためにそういうリハーサルをしました。芝居との距離だけのほうに偏っていくと音楽はただのBGMになってしまうし、ただ音楽にだけ合わせてやっていたらそれはなんかつまらない。両方取りたかったんです。音に合わせて動くんじゃない、身体が音楽の流れと二橋に過ごすというか。

自分を作品に近づける

— 題材として非正規雇用問題を取り上げたのは？

なんですかね？（笑）。なんとなくそういう題材を使っているだけっていう気もしないでもないです。自分が、身体、動きの面白さを見せようとしたときに、テキストは図式的に書いていて、香気な正社員がいて、可哀想な人がいて、という。僕はそれにリアル。という名前をつけてないんですけど、なんと今回わかったのは、それを通して提示する一定の観客にはそれはリアルなものとして見えるんだ。

— 確かにいろいろな受け取り方ができる作品でした。

いくつものレイヤーがある作品だからだと思います。でも観た人が好きに観てくれていい、とはあまり思っていない。自分のピンと来るものだけを引き寄せて、「そこで『楽しかった』『つまらなかった』というところで終わらせてしまおう」という感じがするんです。ものを観る見方として、作品を自分に近づけるんじゃない、自分を作品に近づけて、作品というものを介して自分が変容する可能性を手に入れるという見方をするほうが断然面白いはずだと思うから。

— 観る側も意識を高めることが必要ですね。チェルフィッチュは今後もどんどん変化していくと思いますが、岡田さんにとってチェルフィッチュのオリジナリティとは？

稽古場で「なんかこういうことをやったら面白いかも」ということを見つけていろいろ試して少しずつ展開させてきた結果、オリジナリティになったというのだと思います。稽古場って「やってみよう」という気持ちがいくらでも湧いてくる。いろいろな方向に転がる可能性がある場所だから、そこでちょっと突っ込んでいけばいいからでもオリジナリティはできるんじゃないかと思っています。

ちょっとタネ あかし

魅力的な オリジナリティを育むコツ

人の言うことを聞かないことです。それは絶対そうですよ。若いときは、演出も俳優も共に技量が稚拙だったりするし、自分がおもしろいと思ったことをやってみても「難解だ」とか「頭でかち」とか「マスターベーションだ」とか、いろいろ言われるわけですよ。でも若いときに稚拙なのはしょうがないじゃないですか。だっていろいろ経験を積んで揉まれれば技術は上がっていくから。大事なことは、その稚拙な段階でいろいろ言われたときにやめないことです（笑）。「そっか、俺の今やろうとしていることは頭でかちなんだ」と考えるんじゃないで、自分のやりたいことを強く提示する技術が未熟だから伝わらないだけで、技術が上がればそれを強くはきり伝えられるようになると考えられれば、その人はすごいと思います。僕は、でもそれぐらいしたかであるには、やっぱりある程度自分のなかで自信や経験が必要だったりする。まだそこまでタフじゃないときにいろいろ言われたらキツいですよね。だいたいアーティストなんて繊細なやつが多いわけですから（笑）。でも、それは運です。だから、認められない時期って、どの段階でどういう評価を受けるかというバランスは大事です。うまくその時期を通過できる運があるといいですね（笑）。

おかどしき 73年生まれ、神奈川県出身。97年に「チェルフィッチュ」を結成。横浜を拠点に活動。04年「三月の5日間」で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。05年「クーラー」で振付家として「トヨタコレオグラフィアワード2005」最終選考会に出場。外部演出や他劇団への戯曲提供も多数行う。08年に「わたしたちに許された特別な時間の終わり」で第2回大江健三郎賞を受賞するなど、小説家としても活躍している。

次回予定 5/「ホットペッパー、クーラー、そしてお別れの挨拶」5～10月 10/ヨーロッパ公演、11/20～23 京都公演 12/「三月の5日間」9/12・13 鳥取公演、10/27～31 札幌公演、11月 〇マニラ、バンコク公演 〇「わたしたちは無償な別人である」8/20・21 〇グロニゲン公演（※プレビュー）、9/24～26 〇愛知公演、10/8～12 〇パリ公演、10/13・14 〇モナコ公演、10/18～20 〇ベルリン公演

岡田利規



中野成樹＋フランケンズ（通称ナカフラ）は、オリジナリティ溢れる翻訳劇を作り上げる翻訳劇専門のカンパニー……。会ってききました、中心メンバーの村上聡一、福田毅、野島真理、石橋志保の4名に！「海外戯曲」という好敵手に挑み、常にハイセンスなオリジナリティを掲げて帰還する彼ら。その「勝ち方」について教えて下さい！

誤意訳は「中野演出」込みのモノ

「ナカフラは「誤意訳」というスタイルを提唱していますが、まず、これが何よりもオリジナリティです」

村上 これはだいぶ前から使っていて、僕は「言い訳として付けた言葉」だと思っています。やっぱり僕ら、かなり崩した翻訳劇をやっているわけじゃないですか。で、評論家の方の観に来て「これは原作とは違う」とか言われた時に、「いえ、元々間違ったモノやっていますんで」「みたくに、言い訳する為に作った言葉」。

野島 「話の筋は極力そのままに、分かりつらい文語体は私達の日常感覚でも通じるよう（演出の）中野が書き直している」という要素は、割とあります。

石橋 海外の台本を使うから、その当時の、時代も文化も習慣も、あまりピンとこないわけじゃないですか。それを私達が感じ取って生々しくやる為の「誤意訳」ですね。

福田 中野本人が言っていたけど、最近では「当て書き」ならぬ「誤訳」みたくに「誤意訳」になるよね。（石橋）志保だったら、「ですわ」という語尾を「じゃね？」に変えるとか。そういうのが、どんどん細かくなってきてる。

村上 それの匙加減は本人しか分からないというか。

野島 私達にとっての「誤意訳」は、中野さんの演出込みのモノだと思ってるんですけど……、ただ誤意訳って言ったら「共感しやす

く」とか「台詞は聞きやすく、分かり易く」とかになると思います。ただ、そこに中野演出が加わらないと、私達の「誤意訳」にはならないです。

——誤意訳＋中野演出＝ナカフラ。カンパニー内で作った概念ですから、やはり中野さんありきの方法論ですね。活字で通じにくい場合は……劇場へ観に行っただけ早いと笑。

「品」と「ユーモア」はあるよね

——ナカフラのオリジナリティについて、もう少し教えて下さい。

4人 う〜ん……（うなだれ気味に熟考）。福田 でも……「品」と「ユーモア」はあるかも。

野島 確かに、ガテン系じゃないよね。同（笑）。

村上 食欲に笑いをとる！とかない。

石橋 すごく慎重で、丁寧ですね。ガツンといかない。時期、結局、セックスと暴力がウケんのかよ！って、やさぐれた時期もあったけど……。中野はやっぱりですから。陳腐な過激さは作らない。そういう所が「品」ですか？

村上 悪く言うけど、地味だったりするね。個人的には、やっつけることも演技も、やっぱり地味だとは思って、その作業ときちんと向き合っている感があります。

——周囲から「オシャレ」とか「センスが良い」と評されるのは？

石橋 それ、随分昔から言われるんですけど……、謎なんです。

野島 なぞ〜〜〜！！

福田 逆に、センスをひけらかさないからなのか？「ほら、オシャレでしょ？」ってことはやらないじゃん。

石橋 そうだね。それはやらないね。——「ユーモア」はどうでしょう？

石橋 ……面白い台詞が多いのかなあ？基本、中野が書いてくるんですけど、それを言う役者も面白い。

福田 笑ってもらえるよう書いているけど、それを前へ前へ出す笑いは絶対しない。例えば、コ

同い役だもんね。

福田 でも、初演の頃から相当変わったなあっていう印象が強いよ。演技の仕方も変わったし、作品の解釈も変わって。だから「潔く過去を捨てていく」という作業が大変だったのかなあ。

村上 再演はラップシーンもあったしね。——ラップ？今回ラップは一切なかったし、では、基本的に全然違う作品ですね？

石橋 やっぱ（初演時の）10年前とは全然違います。「2010年にやるなら、こうだぜ」というのを、ギリギリまで考え抜いて作ったなあと感じるが……これ、いい芝居だね？

野島 いい芝居。舞台上立つのが楽しいですね。怖いけど、楽しい。

村上 僕は、再演はもうと難しいと思てました。この10年間で、演劇観や演技レベルは多少なりとも上がった反面、自分の中にある「演じる喜び」「みたいなものは徐々に見えにくくなり……。そういう意味で、今回は大変でした。思い入れがある分、再演って難しいなと。

野島 同じ演出をやるからこそ、見えてくる難しさはありますよね。私としては、お客様に「これはうちのレパートリーなんだよ！」とお見せ出来る作品だと思っているの……、難しいけど、またやりたいです。

——4度目の上演「寝台特急、君のいるところ」号——

ナカフラ俳優陣に通じる「共通項」みたいなモノはありますか？

福田 みんな「自分を捨てない」というのはあるよね？多かれ少なかれ、確実に自分を残して演じるというか。

石橋 あと、ガツガツした人がいない。なんか、奥ゆかしい人達笑。

野島 うん。だから、うちの劇団で作品を作る場合「奥ゆかしさの先には」と浮かんてくる。その個性が美しい「みたいな」。

——（笑）。では最後に、今作についてのお話を。

野島 中野さんが演出するのが4回目になる演出で、非常に思い入れがあるのかも。

石橋 あるんでしょうね。私もあります。

野島 私も！

村上 福ちゃん（福田さん）に限っては、ずっと

く」とか「台詞は聞きやすく、分かり易く」とかになると思います。ただ、そこに中野演出が加わらないと、私達の「誤意訳」にはならないです。

——誤意訳＋中野演出＝ナカフラ。カンパニー内で作った概念ですから、やはり中野さんありきの方法論ですね。活字で通じにくい場合は……劇場へ観に行っただけ早いと笑。

福田 デートに最適、ナカフラです！

石橋 お仕事帰りに是非！



村上聡一 [左]

むらかみそういち 75年生まれ、福岡県出身。俳優、中野成樹＋フランケンズ所属。98年、前身である「フランケンシュタイン」旗揚げ公演に参加。以降全作品に出演する。

石橋志保 [中央左]

いしはしほ 79年生まれ、新潟県出身。俳優、中野成樹＋フランケンズ所属。99年のフランケンシュタイン第3回公演が中野作品初参加となる。以降、数回の本公演に参加し、05年より正式加入する。

野島真理 [中央右]

のしまりこ 79年生まれ、東京都出身。俳優、中野成樹＋フランケンズ所属。99年、フランケンシュタイン第3回公演に参加し、以降ほとんどの作品に出演している。

福田毅 [右]

ふくだけい 74年生まれ、千葉県出身。俳優、中野成樹＋フランケンズ所属。98年、フランケンシュタイン第2回公演に参加し、以降全作品に出演している。

ちょっとタネ あかし

魅力的なオリジナリティを育むコツ

村上聡一
お客さんに媚びない。本番になると、ついお客さんにのまれちゃうので。それだけは避けていきたいと思っています。

石橋志保
その作品、団体、演出家などを信じる。自分がやるべきことに自信を持つ為には、そこに信頼がないとダメだと思うんです。共演者も演出家も、その時は盲信するくらいで丁度良いんじゃないでしょうか。

野島真理
自分であること。自分は曲げないというか、自分が大事にしているモノはずっと大事にしていこう！ということですかね。性格にしろ、生き方にしろ、自分らしく、好きなように。それを自分自身で肯定していく!!

福田毅
日常を大切にすること。日常から稽古に入って、その先に本番がある訳です。例えば、「今日は雨が降ってヤだな」と思ったら、それはそれで間違いない自分の感情なんです。そういう部分で「ダメだ。雨が降ったからもっと明るいテンションでいかなきゃ!」みたいな嘘は、あまりつかない方がいいんじゃないかなと思います。

翻訳劇から生まれる 独創的オリジナリティ



STORY……ここは、寝台特急の車内。雄弁なジェントルマンも、活発なレディも、少々気弱なボーイも、それぞれの目的の為に、一夜の旅路に揺られている。ところ変わって、ここは、寝台特急の「外の世界」。生命のあるないに関わらず、あらゆるモノが、様々な想いを告げる。車内では、登場人物達がとんでもない「規格外」をやらかし、外の世界では、無限に広がる「空想の宇宙」が展開され、そして、フィリップ（村上聡一）の妻・ハリエット（小泉真希）は、消えるように、この世を去る——。ソートン・ワイルダーの名作に、中野成樹が4度目の演出を挑んだ一作。

ひげ太夫「赤道ザクロ」

作・演出・出演○吉村やよひ 出演○成田
みわ子 永井ひとみ 林直子 鈴木のぞみ 倉
橋みづえ 東海紗希 中村まゆみ(さるしげ
ろく) 宮内里沙(機手カプロダクション)と
もい江梨
6/2〜7王子小劇場



STORY…ここは南国随一の優雅な街。外資の影響もあり、高級リゾート化が進むこの街に、1人の男が現れる。彼の名は、ザクロ(吉村やよひ)。昔気質で男気溢れるこの男、実は服飾に關する超人的な腕を持つ一流の職人なのだ。ザクロがこの街を訪れた理由は、古い友人であるカワセミ(林直子)に会い、友のピンチを救うため。だが、街の人間はその名を聞き、真っ青になる。どうやらこの地では、カワセミの評判は良くないらしい。こうしてザクロは、この街の運命を大きく変える「ある事件」に飛び込んでいく。

舞台写真を見て頂ければ、もはや説明不要でしょう。こんな劇団、他にいません! 劇団員は女性のみ。出演者は顔にひげ&モミアゲを描き、舞台セットや大道具を一切使わず、劇中のモロモロを組み体操で表現する劇団・ひげ太夫。今回は「オリジナリティの素」に関する興味深い話を幾つか伺っていますが……、まずは、基本的かつ素朴な疑問から。

転んだら、「じゃあ、どうする?」を考える

なぜ、ひげ? なぜ、組み体操?

ホントですよ(笑)。まず「ひげ」は、私、女性劇団にいた時期が長いので、男役が必要な場合、ひげを描くのが当然の環境で20代を過ごしまして。でね、男役ってやっぱりオイシイから、みんな男役に憧れる。そうすると、ひげを描けることが単純に嬉しいんです。だから、「自分が劇団を旗揚げする時は、ひげを描いて活劇をやるんだ」と決めていました。「組み体操」は、ひげ太夫の3回目くらいから始めたことで、身体を使った表現を模索している時、京劇のパンフレットでたまたま見かけて、「コレをやりたい!」って。なので、はじめに組み体操ありきではなく、面白いコトを探しているうちに偶然出会って、そこから自分達で開発していたら、楽しくて止まらなくなっちゃった!! みたいな。

自身のコト、そして新作公演のコト

私、「人より目立ちたい」とかはあまりないんですけど、多数派

でいるより少数派でいる方が安心するんです。「それ、私も一緒!」と言われると、「どうしよう? 私の居場所がない」とか思っちゃう。逆に「変わってるねえ」と言われると安心する。良かった、私は私なんだって思えるから。今は、この活劇スタイルが面白いでしょ? と思っているんですけど、だからと言って、みんなが組み体操をやり始めたら、すごく不安になると思います。

今回の公演は、組み体操がちょっと少なめ、会話シーンが

ちょっと多めで、親子関係や敵対する友情関係など、人間関係の密度をより濃くして書いたつもりです。だから、親子で観て欲しいな一、的な気持ち

ちはありました。あと、南国のお話だったので、組み体操も含めて、その「南国感」を楽しんで頂ければと。

吉村やよひ、ひげ太夫への情熱を語る

ひげ太夫をやるのが、「自分が生きる」とこと同義になっている感じがですね。ひげ太夫で手を抜くということは、寝ないとか息をしないと一緒感覚。ひげ太夫は、やって当然。私としては「頑張らなきゃ!」という義務感も特になく、普通にご飯食べるのと同じで、「そりゃもう汗かかないでどうすんだ!」と。勿論、時間的、能力的に間に合わないという理由で、諦めざるを得ないこともあります。ただ、それを諦める時に「ただ転びたくない」という気持ちがあるんですけど、だから、その時に「じゃあどうする?」を考えるんです。出来なかったで終わらない。そこに、すごく面白い脈があるかもしれないから。私なんかは、むしろ楽観的で「出来ないを叩き台にして、もっと面白いコト掘り出せば良いじゃん!」とか思ってます。楽観的なんだけど……、しつこい(笑)。これ、私達の「強さ」かもしれないですね。



吉村やよひ

よしむらやよひ○70年生まれ、東京都出身。劇作家、演出家、俳優、ひげ太夫主宰。独学で芝居創作を学び、98年にひげ太夫を旗揚げする。以降、全作品で作・演出・主演を務める。

次回予定○ひげ太夫 第30回公演「新作(タイトル未定)」11/9〜14◎テアトルBONBON、11/26〜28◎一心寺シアター倶楽

ちょっとタネ あかし

魅力的なオリジナリティを育むコツ

「自分はこれがやりたいんだ!」ということ、頭の中でちゃんと画にして、それを周りの人達に伝えること。その上で、味方になってもらうこと。それはすごく大事なことです。やっぱり、「お前ら、分かってないだろうけど、黙ってついてこい!」じゃダメですよ。周りのみんなが「分かった。お前がソレをやりたいならやってみよう。……そんなんのやったことないけどな!」みたいなにならないと(笑)。

オリジナリティが……。……恥ずかしいんですけど「真」直ぐに人を感動させたり、人の心を動かす芝居」とかになるのかなあ。真っ直ぐ、真正面から、奇をてらわす。出す。「奇をてらわす」というのは、これ、上手く言葉に出来るか分からないですけど、(小劇場シーンにおける)「尖って上等」みたいなことで、フッジョーンだと思っんです。それは、他人がどうというより、自分がそうなりたくないという話なんですけど。やっぱり、作品を観終わった後は、一歩を踏み出す勇気だったり、元氣だたりを持って帰って頂きたい。「観る人の心を揺さぶる作品を作る」という命題が、僕の中にはあります。その時に、若い

カムキヤッセンのオリジナリティ

今回は、終わらない話。……恥ずかしいんですけど「真」直ぐに人を感動させたり、人の心を動かす芝居」とかになるのかなあ。真っ直ぐ、真正面から、奇をてらわす。出す。「奇をてらわす」というのは、これ、上手く言葉に出来るか分からないんですけど、(小劇場シーンにおける)「尖って上等」みたいなことで、フッジョーンだと思っんです。それは、他人がどうというより、自分がそうなりたくないという話なんですけど。やっぱり、作品を観終わった後は、一歩を踏み出す勇気だったり、元氣だたりを持って帰って頂きたい。「観る人の心を揺さぶる作品を作る」という命題が、僕の中にはあります。その時に、若い



きたがわひさし○85年生まれ、鹿児島県出身。劇作家、演出家、俳優、劇団カムキヤッセン主宰。東京大学の学内劇団を退団後、08年にカムキヤッセンを旗揚げ。以降全作品で作・演出を務める。

次回予定○カムキヤッセン 第6回公演「やわらかいヒビ」10/1〜11◎三鷹市芸術文化センター 星のホール

ちょっとタネ あかし

魅力的なオリジナリティを育むコツ

これは、僕が若輩だからだと思いますけど……、「汗をかき続けること」だと思います。これって何にでも通ずることだとは思いますが、特に演劇に關していけば、汗をかけた者勝ちというか、「汗をかいた奴だけが、何かを作っているんじゃないか?」と。いま、そう信じて汗をかいている途中で、僕も。

STORY…この島の外れには、古き因習を守り続ける村がある。外から見れば理解不可能な因習も、村の住人達にとっては、犯すことの出来ない鉄の掟であった。夕方17時、真っ赤な夕焼けの中、村の高台の鐘が鳴り、今日も退屈な一日が終わる。これは、村を飛び出し革命家を目指した姉、村へ残り因習に従った妹、この村に生まれ、日々成長し続ける少年などなど、多くの人間の「決して終わらない生」を描いた物語——。



この劇団には、並々ならぬ「ドラマ性」へのこだわりがある。東京大学の演劇サークルを母体に旗揚げされた劇団「カムキヤッセン」は、メンバー5人中4人が東大出身という高学歴集団。しかし、重厚な人間ドラマと真っ直ぐな感動を生み出すべく悪戦苦闘するその姿には、ある種の泥臭ささえ感じられます。その愚直なまでの姿勢は、正にオリジナリティ。今回は、劇団主宰であり、作・演出を担当する北川大輔に「奇をてらわれない」言葉を聞かせてもらった。

愚直なまでに“王道”を目指す

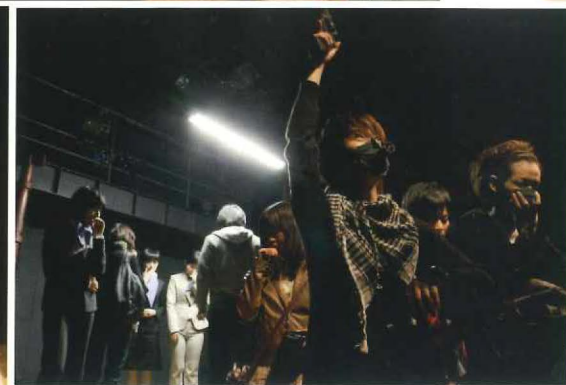
対して逃げなくていいというか、逃げる必要がないというか。

「分らない」に対するアンチテーゼ

それと、これは劇団員に対してでも、お客さんに対してもそうなんですけど、「(作品について)分かんなくてもいい」という姿勢が、すごく嫌なんです。東大系劇団に思われがちな「よく分かんないけど、結局頭いいんですよ」という評価には、めっちゃめっちゃアンチテーゼがある。作品の固口は絶対広く取りたいし、観た人全員が分かるものを作りたい! という意識は、すごくありますね。意味分かんない芝居って、ホントに訳わかんないじゃないですか。それを分かんないですが(笑)。でも、僕は割と「分かんない」と言っちゃうタイプ。「分かんない」という次元での敷居は、やっぱり設けたくないんです。

カムキヤッセン「夕焼けとベル」

脚本・演出○北川大輔 出演○甘粕阿紗子 全沢啓太 遠藤友香理 小島明之 今城文恵(浮世企画) 川村紗也(劇団競泳水着) 重実百合 菅原達也 杉亜由子 長島美穂(机上風景) 楚本幸良 松下仁(ひよとこ乱舞) 山山真利恵 松澤幸彦(サイバー・サイコロジック)
4/3〜11王子小劇場



エンゲキの育て方

オリジナリティの素

何回観ても好きだからしょうがないんです

夢みたいに明るく「さっぱり」した新作

今回は……さっぱりしてる(笑)。これ、『すめ!! 観光バス』(08

動物電気、我が道を行く！
多分……俺がこういう芝居が好きで、こ
ういう芝居が観たいから、だと思ひます。基本
的に好きな本を繰り返して読むのが好きだし、新
し物好きではないです。飽きないんです。好
きなモノって、そういう性格。頑固、頑固。動
物電気に関しては、もうマンネ
リとか越えてる(笑)。その心境
には違ひして、やっついく、やっついく、
メンバーの趣味嗜好が、そ
う人情喜劇に向かっている
というのがあります。最初は
お笑いがある劇団をやった
かったんですけど、やっついく
うちに小林(健一)達の体
型とか垢抜けなさとか、ど
ん人喜劇っぽくなって
いつ、でもホント、何回
観ても好きだからしょうが
ないんですよ。お決まりだ
と云われても、だって、好
きだし。

動物電気、我が道を行く！

「自分達のスタイルを貫く」とか、「好きな表現にとことんこだわるとか、そういう姿勢は、オリジナリティ形成において重要だと思ひのだけれど……目の前に『お手本』のような劇団がいると、その文意の意味合いが非常に強くなると思ひます。お決まりの笑いあり、ドタバタあり、温かい人間ドラマあり、の動物電気。主宰・政岡泰志の「さっぱり」した言葉には、得も言われぬ「深みとコク」が感じられま



政岡泰志

まさおがたいし 71年生まれ、広島県出身。劇作家、演出家、俳優、動物電気主宰。93年、明治大学演劇サークルの仲間と共に動物電気を旗揚げ。以降、ほとんどの作品で作・演出・出演を務めている。

次回予定 〇真心一座身も心も 第一幕再演「流れ姉妹 〜たつことか〜」(出演)8/19〜28 〇TOKYO FMホール 〇映画「裁判長にこそは役4年でどうすか」(出演)今夏公開予定

メンバーで作った、動物電気スタイル

動物電気のお芝居って、やっつくる役者が番大変なんです。だって、数分前まで全裸で暴れ回った男が、赤ちゃんを抱いて「よしよし」なんて、そんなあり得ないですから。本来人間の生理では無理なことをやっちゃうから、役者さん達は大変なんだけど……結局やっちゃう。やっぱね、全部見たんです。お笑いも、人間の機微も、ドタバタも、全部見た。それも多分、性格だと思ひます。頑固で、欲張り、あとは……、そうですね。さっきの話にも出ましたが、動物電気の世界って、大学時代からのメンバーで作り上げてきたモノなんです。ストーリーに「貫性」を求めているようになったのは、メンバーからの要求だった気がします。俺は笑いがやたらだったから、ストーリーなんてどうでもいいや！って感じで書いてたんですけど、「それじゃ物足りない」みたいなことをメンバーから求められて。だったら照れるのをいったん止めて、普通の話と思われてもいいやと思ひ書き続けてきたら、みんな段々歳をとり、照れがなくなってきたのかな。そう考えると、今のスタイルはメンバー間で作ったものなん

動物電気「さっぱり親子丼」

作・演出・出演 〇政岡泰志 出演 〇小林健一 辻修 森戸宏明 高橋拓自 松下幸史 ヨシケン 古家ウリアム康 千葉綾 二面由希 浜松ユタカ 吉田麻生 姫野洋志 青木岳美 谷部聖子(ベテカン) 山口奈緒子(明日園鑑) 山口奈緒子(明日園鑑) 6/5〜13 〇下北沢 駅前劇場



ちょっとタネ あかし 魅力的なオリジナリティを育むコツ

例えば、映画とか小説とか、とにかく色々観て、「誰が何と言おうと私はこれが好き」というのを見つけたら、それを模倣していくのが一番いいと思ひます。若い頃って、本当に好きなものがわからなかったり、ただ格好だけでやりがちなんですけど、「とにかくコレが好き」というのを見つけた方が早いと思ひう。俺の場合は、伊丹十三さんの「たんぽぽ」(85年)という映画。あれは、誰が何と言おうと好きですね。

STORY…富永五郎(小林健一)、妻のかほ子(政岡泰志)、長男の陽介(姫野洋志)は、嫁いでいた長女・日出子(山口奈緒子)の新居を訪れる為、久しぶりに3人揃って外出をする。途中、公園の池で一悶着あったものの、日出子の義兄・一義(辻修)に案内され、ようやく新居へ辿り着いた五郎と陽介だが……動物電気が1年半ぶりに送る、「待ってました」ギャグ満載の人情喜劇。



藤田貴大

おじたかひろ 85年生まれ、北海道出身。劇作家、演出家、マームとジブシー主宰。07年、桜美林大学在学中に自身のユニット「マームとジブシー」を旗揚げ。以降、全作品で作・演出を担当する。

次回予定 〇マームとジブシー「ハロースクール、バイバイ」今冬上演予定

ちょっとタネ あかし 魅力的なオリジナリティを育むコツ

創作ってすごく辛いから、生活が尊くなったり、逆に生活がウザくなったりすると思ひうんです。それをどう受け入れるか？ というのは、最近僕が大切にしているポイント。実はこの前、西萩隆の風呂なしアパートへ引っ越したんです。で、毎日銭湯へ通う生活が始まったんですけど、そうすると、知らない男性と毎日裸の付き合いをしなきゃいけないじゃないですか。その、毎日沢山のちゃんを見る生活を受け入れたら(笑)、劇中に銭湯のシーンが出来ちゃったりして。そういうことって、結構大切なかなと思ひます。

“質感”というオリジナリティ

取材中に何度か出てきた「質感」という言葉。マームとジブシーのオリジナリティについて考える際、この言葉は妙に腑に落ちる。換言すれば「手触り」というところだろうか。劇中のシーンを幾度もリフレインさせ、多義的な物語を展開させるカンパニーだが、その各シーンには不思議な統一感があり、その独特な手触りこそが、マーム流オリジナリティなのかも。それでは、本誌初登場の25歳。作・演出、藤田貴大のインタビューをどうぞ。

マームとジブシーの特徴について

すごくシーンが多いお芝居を作っていて、物語の時間を進めるにあたり、シーンのリフレインを多く取り入れています。そういう……群像劇ですね。人が沢山出てきて、その人達のドラマを掘り下げていく感じ。最近では、自分の劇にある種のファンタジーを感じていて、「おとぎ話に近いのかな？」とも思っています。おとぎ話といっても、作り物のキャラクターが出てくる訳じゃなくて、人間が出てくるんですけど、その人間が物語を泳いでいく時に、おとぎ話みたいな質感が出てくるんじゃないかと。

それと、「ミニマムな感情を大切に人達と創作をしている」という印象がありますね。僕らの物語って、壮大でも何でもないと思ひうんです。人間1人の、すごくミニマムで、すごく些細な感情。傷ついたこと、嬉しかったこと、そういうことを大切にしてくれる人達と一緒にやっているチームだなと。あと、僕の周りの女の人って、結構ワガママだし、特殊な顔つらをしてるんですけど、

ど、そういうのもマームの質感にすごく影響していると思ひます。

今作「しゃぼんのころ」を振り返る

僕ら、稽古場ととにかく色々なシーンを作るんですけど、それらを全部通したら、3時間位かかっちゃうんです。まずそれを90分に編集していく作業がありました。それと、今回は人物を描くことにすごく時間をかけた。例えば、ある主体があって、その主体目線でシーンが動いていくんだけど、次のシーンでは、この主体が入れ替わる。その1人1人をどう立体的に描くか？ それについては、すごく悩みましたね。群像劇なんだけど、もっと乱反射的な。ひとつの光の当て方じゃなくて、もっと多角的な当て方をして、立体的にしたいという思いが強くなりました。前回公演までは、何十年スパンの物語を作っていたんですけど、今回はそれを3日間に凝縮して、よりセンシティブな、些細な心のズレ、すれ違いみたいなものを描きたかったんです。

マームとジブシーは“女子”を描くのが得意！

よく言われるんですけど、女の子っぽい視点を持っているというより、女の子が好きなんです(笑)。やっぱり、日々女の人のことを考えるじゃないですか。僕の場合、1日の8割くらいは考えて(笑)。女の子のことがホント分からないから、すごくいっぱい考えるんです。それが妄想に変わっていくことで、徐々にマームの世界が出来上がっていく。女の子がどういう生き物なのか分からなくて、ついそっちへ寄っていく感がありますね。でも、今作を観てくれた男のお客様には、「男(のキャラクター)が良かった」と言われたりして、それはすごく嬉しかったです。

歩く俳優

第2歩

猿飛佐助 駒場東大前

舞台俳優と街がコラボする企画(歩く俳優)第2歩目のゲストは、本能中樞劇団の猿飛佐助。今回のロケ地駒場東大前には、こまばアゴラ劇場という著名な小劇場がある。劇場に付近を歩きながら「アゴラ(劇場)には何度か来たことありますが……、実は前回公演(※)シリタガールの旅」の時、初めて劇場に泊まったんです。共演した(森田)ガッツさんが「家に帰りたいくない」とか言ってずっと泊まってるから、俺も泊まってみたりとか」とは本人。まずは、その特徴的な(名前)に関する質問を試してみよう。



「え？ 勿論、本名じゃないです(笑)。大学に入って演劇を始めた頃、自分でつけた。忍者に憧れがあつて「素早くありたいなあ」と。名前に恥じぬよう、素早くいたい、素早くみせたいって感じですね。自分で言うのもナンですけど、「俺に合ってるんじゃないか?」とも思いますが。まあ、微妙に恥ずかしくもありますが」

その落ち着いた表情とは裏腹に、予

想外の答えが返ってくる。俄然ワクワクしつつ、質問を続けた。次は(劇団の特徴)について。

「言葉にするの難しいんですけど……、お客さんのアンケートには、よく「話が分からなくてついていけない」とか書かれます。僕が初めてベタボ(※)ベターボツの通称。本能中樞劇団の前身(を)観た時も「ワケわかんないけど、こいつはおもしろい!!」と感じたんです。ストーリーを理解しようとするのが分かんなくなると、そういう観点を持たずに、その場で起こっていることをそのまま楽しめたら、凄く面白い芝居なんじゃないかな。演劇って、その場に起こっていること、じゃないですか。だからこそ、演劇にふさわしい劇団だと思っているんですけど」

住宅地が多く、ゆったりした時間が流れる駒場東大前近辺。猿飛自身に不思議な柔さがあるからか、そのまま街へ溶け込むかのような、ナチュラリな口調が続いていく。途中、その日の撮影をキャンセルしたカメラマンから「動きのあるカットが撮りたい」とのリクエストが。そこで急遽、坂道で全力ダッシュを繰り返す口を敢行。黙々と指示に従う猿飛を心配して声をかける、と、本人からは「え？ 全然大丈夫ですよ」と余裕の返事が。さすがです。無事カメラマンからOKが出た後、最後に(次回作のこと)を尋ねてみた。

「うーん……。次の公演は……、どうなるんでしょうね。タイトルを見た時は「なんだこりや」と思いましたけど……。僕も長く一緒にやっているけど、いまだに西島さん(※



西島明ハベターボツと本能中樞劇団にて作・演出を務める)が考えていることが、よく分からないです(笑)。でもまあ、西島明の頭の中は、やっぱり面白いんですよ。やって、いまだに楽しいですもん。だから……、これからも西島明の作品には出続けたいです」

ちょっとタネ あかし

魅力的なオリジナリティを育むコツ

劇団のオリジナリティを言ったら、さっきの「西島明の頭の中」みたいなことなんですよ。うーむ……。取捨選択みたいなことは、間違いなく他の人と違いますね。演出も、普通なら気にならない所に異常に気をつけたり、逆に「ちゃんと見てるのかな?」と思うこともあったり(笑)。多分、誰にも真似出来ないものを作っているとは思いますが。そうすると、最終的には西島明のセンスという話です。さうすると、最終的には西島明のセンスという話です。さうすると、最終的には西島明のセンスという話です。

次回予定 ◆本能中樞劇団「家庭の安らぎの喜びと恐怖」17/23〜8/1 ◆こまばアゴラ劇場

目立つ赤、目立つ黄色

腹筋 タイトル「蟹」(※C)って、良いですね。板垣 1文字は目立ちますよね。(※Aを見ながら)私は「CDのジャケットみたいだなあ」と思いました。腹筋 赤と黄色。これね、チラシ束で一番目立つ色だと思うんです。板垣 へえ……。腹筋 棧敷童子さんは……、東(憲司)さんが書いてらっしゃるんですね! ちょっとアングラ寄りのお芝居なんですか? 板垣 現代劇より時代ものが多いですね。今回は戦後もなくの物語で、一応、棧敷童子版「どん底」を意識しています。裏長屋で暮らす人々が這い上がっていく、みたいな。蟹は「生命の象徴」で、蟹から生のイメージを受けているみたいですね。腹筋 蟹から生のイメージ? それはオリジナリティに溢れますねえ。でも、赤い生物ってあまりないし、テーマが蟹というのがすごく分かり易い。そう考えると、うちは分かりにくいかも。板垣 これは2本立てですよ。前後の話なんですか? 腹筋 別個の物語ですが、ちゃんとリンクしていて、どちらから観ても大丈夫なように作られているんです。

お互いに細部を検証!

板垣 私、見つけちゃいました! ここ、卵白チケットが「2公演セット券+いろいろおみや付」。それと、これは婚活シートみたいなものですか? 卵黄チケットが「玉(子)座ペアシート+2公演セットペア券+いろいろおみや付」(※D)。これはご説明頂きたいですね。腹筋 これね、卵白チケットは1万円なんです。板垣 その下がもっとビックリ。腹筋 卵黄チケットは2万円。これはね、2本立ての間の時間を利用して、劇場、楽屋、全とお客さんに開放するんですけど、そこで色んなパフォーマンスをやる予定なんです。その中で、「衣裳をプレゼントして役者たちと記念撮影」とか、幾つかお土産が付くチケット。でね、正直「これ売れるのかな?」と思ってんですけど、売れました! 板垣 すごーい!! 腹筋 あそこ……、kani(※C)って書かんでええやん(笑)。板垣 (笑)。可愛くないですか? 腹筋 いや、面白いんだけど。あと、ココがハサミになっている(※C)。板垣 有り難うございます、よく気づいてくれました! やっぱこの卵は(※A)、フードコーディネーターの方が作ったんですか? 腹筋 これはデザイナーさんが何種類もスクランブルエッグを作ってくれて、「どれがいいでしょう?」って聞かれて、「……こ、これかなあ?」みたいな。板垣 この白身感がイイですよ。美味しそ〜。

自身の公演について

腹筋 うちのお芝居は、舞台装置全くナシで人間だけで作っていくんですよ。その中で、どこまでお客さんのイメージーションを掻き立てて、リアルに楽しく観てもらおうか? という勝負をしています。今回は、ある養鶏場の鶏に関するお話です。鶏が「自分たちはこれで良いのだろうか?」と悩み、養鶏所から逃げ出すお話、もうひとつは、逃げ出した後のお話なんです。そこには、「現代」が抱える問題がいっぱい詰まっているような気がして書きました。この公演は、劇場にお芝居を観にいくというより、遊園地に行って、その中のアトラクションとしてお芝居を観る……、それくらいの感覚で観て頂けたら嬉しいですね。板垣 私共は、劇団員総出で毎回舞台セットを作っていて、それを楽しみにして下さるお客様もいるんですけど、今回は水を使います。水は、足も取られるし、体力も消耗するし、声も枯らすし、本当に大変なんですけど……。そういう限界状態にする演技というものは、是非観て頂きたいです。

第2回 チラシ交換会

公演チラシは、芝居の宣伝資料として欠かせない大事なモノ。このページでは、本番を間近に控えた演劇人をお呼びして「チラシの交換会」を開催、お互いのチラシについて、公演について、イロイロ語って頂きます!



今回の参加者&公演チラシ

腹筋善之介 IQ5000「SCRAMBLE Egg.」&腹筋善之介一人芝居「115」
板垣桃子 劇団棧敷童子「蟹」

C

D

観覧券	¥10,000
観覧券+フード	¥20,000

B

A

ちょっとタネ あかし

魅力的なオリジナリティを育むコツ

腹筋善之介 モノ作りの時によく考えることは「自分の想像つかないことをやろう」ということ。「これ、出来そうだな」と思うアイデアは捨てる。想像つかないことって、自分が思いつかないことだから、これ、結構難しいんですよ。思いつくことをなるべく排除する。まず、それを大切にしますね。そういう、限界を超えた芝居がしたいなあ。

板垣桃子 大事にしていることは、相手とお芝居をしている時、そこから生まれてくるものを絶対に逃さないこと。相手とやっていることが全て、という作り方をしています。私は役者なので、自分1人での作業は台詞を覚えることだけです。



板垣桃子 腹筋善之介

いたがきもこ ○東京都出身。俳優、劇団棧敷童子所属。99年、劇団棧敷童子の旗揚げ公演に参加し、以降全ての公演作品に出演する。様々なキャラクターを演じ分け、物語の中核を担う。

ふつきんせん のすけ ○65年生まれ。大阪府出身。劇作家、演出家、俳優、Piper。劇団「IQ5000」主宰。89年から00年まで都立ビスタ座座長として活躍。03年にIQ5000を旗揚げ、以降全作品にて作・演出を務めている。

本多劇場 公演 スケジュール

7/23(金)～8/1(日)

男子はだまってなさいよ！
『天才バカボン』

原作：赤塚不二夫
作・演出：細川徹
音楽：スチャダラパー
出演：荒川良々 釈由美子 皆川猿時 坂田聡
今野浩喜(キングオブコメディ) 小浜正寛(ボクデス)
五月女ケイ子 大堀こういち / 松尾スズキ
料金：全席指定 / 前売 6,500 円 当日 7,000 円



男子はだまってなさいよ！ <http://www.dansiwa.com/>

8/4(水)～8/15(日)

ヨーロッパ企画 第29回公演
『サーフィン USB』

作・演出：上田 誠
音楽：木暮晋也
出演：石田剛太 酒井善史 角田貴志 諏訪 雅
土佐和成 中川晴樹 永野宗典 西村直子
本多 力 山脇 唯
料金：全席指定 / 前売 4,000 円 当日 4,500 円
学生 3,500 円 (前売のみ・入場時要学生証提示)



サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (10:00～19:00)

8/16(月)～8/22(日)

志の輔らくご in 下北沢
『牡丹灯籠 2010』

出演：立川志の輔
料金：全席指定
前売・当日共 4,000 円

本多劇場 03-3468-0030 (11:00～19:00)

8/25(水)～8/29(日)

PRODUCE UNIT JOE Company Vol.8
『THE KIDS』

作・演出：小野寺文
出演：石橋 保 島田順司 東新良和 (ジャニーズ Jr.)
佐久田脩 小野寺文 市原朋彦 CHIKA
田川可奈美 吉田仁美 / 光本幸子 他

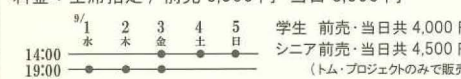


J-Stage Navi 03-5971-9002

9/1(水)～9/5(日)

トム・プロジェクト プロデュース
『べてんばなし』

作・演出：中津留章仁
出演：高橋長英 モト樹 山田まりや 龍坐
大塚麻恵 岸田 茜
料金：全席指定 / 前売 5,000 円 当日 5,500 円



トム・プロジェクト 03-5371-1153

本多劇場 03-3468-0030 (11:00～19:00)
〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-10-15
<http://www.honda-geki.com>

『痴人の愛～IDIOTS～』métró



演出・台本○天願大介 原作○谷崎潤一郎 出演○月船
さらら 地下重太 鍋島直樹 出口結美子(声の出演)
5/20～25◎神楽坂die pratz
次回予定○métró「タイトル未定」2011年春

『愛』の持つ曖昧さと残酷さ

原作とは時系列が異なり、ナオミと譲治が別れてヨリを戻すシーンから始まり、時間が遡っていくという構成。2人の間に起こった様々な出来事が描かれた後で、2人が出会ったばかりの頃の純粋な関係が一番最後に描かれるのが切ない。ナオミを完璧なレディーに仕立て上げる保護者だったはずの譲治が、長い時間の間にいつしかナオミを崇拝し従う奴隷的な存在になり下がる。2人がともに過ごした時間の堆積を見せることで、2人の関係の変遷が如実にわかり、恋愛の持つ残酷さを突きつけられる。(渡辺)

『麦の穂の揺れる穂先に』文学座



作○平田オリザ 演出○成井市郎
出演○江守徹 栗田朋子 金内喜久夫 藤堂陽子 倉野章子
他
5/31～6/9◎紀伊國屋サザンシアター

日常に隠された心のざわめき

小津映画の『麦秋』と『晩春』をベースに、穏やかな2人暮らしの父と娘、それぞれの意識下にある思いを、きめ細かく洞察力深く切り取った。いかにも平田オリザらしい戯曲である。物語の中で、娘は1人の青年との新しい暮らしを選び取る。そこに至るプロセスで浮かびあがる、男と女、父と娘の心の揺れやざわめき。ラスト、娘のいない部屋でピアノを弾く江守徹の背中に浮かぶのは、安らぎという名の悲しみだろうか。(椿原)

『ウェルダン』篠崎芽美



振付・演出・構成・出演○篠原芽美
(GENZ) 6/4～6◎リトルモア地下

やりたいことやりきる心地よさ。

「元始、女性には太陽であった」(って、そんなわけないですね)このダンスをみて、なぜかそんなフレーズが浮かんできました。ホットプレートで肉を焼き、コンテポラリーに踊り、肉を十数枚吊した機器(ぐるぐるまわる)を背負い跳びはね、したたかに踊る。そして一生懸命に肉を食らう。ほんのちょびりセクシーで、時々コミカルで、あらゆるシーンが「エスプリ」に富んでいました。パートナーのギタリスト君のさっぱりとした献身さも彼女のダンスにジャストミートしてました。(坂口)

『アウェーインザライフ』エンゲキロックin赤坂BLITZ



演出○河原雅彦 音楽○筋肉少女帯 脚本○楠野一郎
出演○水野美紀 村上知子(森三中) ソニン 小林剛作 伊藤明賢 市川しんぺー 木野花
6/4～18◎赤坂BLITZ 6/23～25◎サンケイホールブリーゼ

ガツンと響く音楽と魂

ライブハウスで演劇。役者も観客もお互いにアウェーな状況下に置かれ、アウェーな人生に果敢に、ものすごい勢いで立ち向かう人達のロックな生き様を目の当たりにする。誰にとってもアウェーなのが当たり前な人生なら、がむしゃらに生きてアウェーを自力でホームに変えるしかない。計算された度を越すくだらなさや笑いがあっても、ガツンとお腹にくる音楽とそこに込められた魂にこちら元氣と勢いをいただきました！(岩見)

『勸進帳』木ノ下歌舞伎 京都×横浜プロジェクト2010 木ノ下歌舞伎



監修・補綴○木ノ下裕一 演出・美術○杉原邦生 出演○
亀島一徳(口) 重岡演(青年団) 清水久美子 福原冠(国
道五十八号戦線) John de Perczel(『空(UTSUBO)』)
5/13～17◎STスポット横浜 5/27～30◎アトリエ劇研
次回予定○木ノ下歌舞伎「俊寛」10月中旬◎アトリエ劇研

ストリート感覚の古典歌舞伎

古典歌舞伎の世界を、現代っ子の感性を生かした演出と身体で再考察する「木ノ下歌舞伎」が、あの『勸進帳』に挑戦。富樫の服装は、長袴ならぬズルズルの腰パン。弁慶は歌舞伎調の正装だけど、演じるのは外国人！考えられる奇策をとにかくガンガン入れ込んだ感じだけど、役者には完ぺきな摺り足をマスターさせろ、押さえるべき所はしっかり踏襲。『勸進帳』を壊してのように見せながらも、様々な「覚悟」が交錯する原作の普遍性と、歌舞伎への大いなるリスペクトは、キチンと伝わったのでは。(吉永)

『らぶドロッドロ人間』悪い芝居



作・演出・出演○山崎彬 出演○四宮章吾 きたまり
(KIKIKIKIKIKI) 吉川莉早 仲里路央 大川原瑞穂 西岡
未夫 植田康平 梅田真千子 進野大輔
5/19～24◎アートコンプレックス1928 6/11～14◎王子小
劇場
次回予定○悪い芝居「キョム!」12月下旬◎精華小劇
場、2011年1月中旬◎駅前劇場

痛くって快い、人間の本性

恋愛のこじれが原因で意識不明となった少女・心の心象風景と、彼女の友人たちと家族の息詰まるような関係性。この2つの世界を、二階建の美術を使って同時進行で見せた、タイトル通り粘着性たっぷりの愛憎劇。わめくわめく駆け回るわの、エモーション120%の演技は、むき出しになった人間の本性そのものの。痛けれど快いと書いて「痛快」と読むわけだけど、まさにその言葉を見現化した芝居でした。ダンサーならではのキレイの動きで、獣のような“心”を表現した、きたまりの健闘にも拍手。(吉永)

『露出狂』柿喰う客

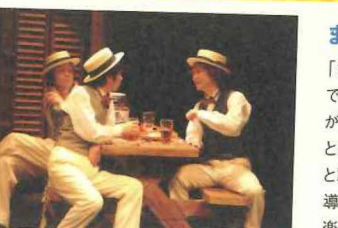


作・演出○中屋敷法仁 出演○七味まゆみ コロ 深谷由梨香
脚澤慧子 岡田あさき 右手愛美 新良エツ子 八木菜々花 佐
賀モトキ 山本真由美 佐藤ゆき(こゆび侍) 細野今日子(南
総泳水着) 熊川ふみ(龍田遊泳) 山崎唯(ヨーロッパ企画)
5/19～31◎王子小劇場 6/4～8◎精華小劇場
次回予定○柿喰う客 国際演劇交流プロジェクト2010
「Wannabe」6/29～7/19◎アトリエ春風舎、7/24～25◎鳥
の劇場

女の子、サイコー！

ある高校の女子サッカー部。「四天王」と呼ばれる3年生4人を中心に公式戦で勝つために試行錯誤するものの、部員たちの人間関係が複雑でなかなかまとまらない。部員同士の恋愛やセックスもあって、女子たちのいろんな想いが結晶してドロドロしているのだが、「カッパル」を作ってチームをまとめる」という作戦で勝ちをもちとり、四天王は卒業していく……青春だね！若くて可愛くてバワフルな女優14人が集まっているだけでもすごいパワーがみなぎっていた。(渡辺)

『スリーメン イン ア ボート +ワン』スタジオライブ



原作○ジェローム・K・ジェローム 脚本・演出○倉田淳
出演○深山洋貴 関戸博一 富士亮太 三上俊 / 船戸横士
篠田仁志 緒方和也 神野明人
5/20～30◎ウエストエンドスタジオ 6/4～6◎セツ寺共同ス
タジオ 6/10～13◎ウイングフィールド 他
次回予定○スタジオライブ「じゃじゃ馬ならし」7/8～25◎博
品館劇場 7/31/8/1◎梅田芸術劇場 シアタードラマシティ

まさか! のHappy体験!!

「まさか〜!」の連続である。観客全員で合奏したり、大移動したり、ビスケットが配られたり。普通にお芝居を見に来たと思っていると予想外の出来事が次々と襲ってくる。でもそこはやさしく笑顔で導いてくれる出演者4人のおかげで気楽でハッピーな体験に。ロンドンの喧噪から離れ、健康のため“自然”を求めてテムズ河にボートで繰り出した3人と犬一匹。いつの間にか手を貸すことになる観客は、開演前から終わりで笑っぱなし。思いがけない充実感に包まれる体験でした。(矢崎)

『動け!人間!』鮎[hatahata]



構成・美術○神里雄大×白神ももこ 出演○なんとなく「深海魚」と呼ばれている方 / なんとなく「淡水魚」と呼ばれている方 / 「出世魚」となんとなく呼ばれているもの
4/16～5/5◎アトリエ春風舎
次回予定○岡崎藝術座「古いクーラー」(作・演出○神里雄大) 11/19～28◎池袋シアターグリーン BIG TREE THEATRE
○kermi Office Presents #7「て、に、を、は、が、おかしい。」
(構成・演出・振付○白神ももこ) 10/8～10◎千石空間

飽きずにいることの大切さ

2人の演出家が、日々交代で演出をつけた「なんとなく「深海魚」と呼ばれている方」、上演時刻の数時間前から客席を開放し、公開稽古を繰り返しながら(時には観客の感想を耳に入れつつ)ブラッシュアップさせた「なんとなく「淡水魚」と呼ばれている方」。興味深いのは神里、白神両氏の「演者・観客双方の“在り方”へのこだわり」だろうか。本人含め、劇場にいる全ての人々を飽きさせないこと、そして、楽しませること。それこそが、この演出家たちの“気概”なのかもしれない。(園田)

『ローマの休日』



オリジナル脚本○イアン・マクレーン・ハンター / ジョン・ダイトン 原作○ダルトン・トランボ 演出○マキノノゾミ 脚本○鈴木哲也 マキノノゾミ 出演○吉田崇作 朝海ひかる 小倉久寛
4/27～5/9◎天王州河原劇場 5/12～16◎シアタードラマシティ

一緒に休日を過ごした気持ちに

映画のエッセンスが濃縮された、たった3人で見せる『ローマの休日』。映画の良さを失わずに見事に演劇として見せた脚本や演出、舞台美術にも拍手。ずっと話に入り込み、朝海ひかる演じるアン王女とたくさんの切なさ、それと同じぐらいの愛しさを感じたローマでの時間を共有。王女と新聞記者、必ず別れがくるとあらかじめわかっているからこそ、より想い合える、輝く時間があるのだと改めて実感。ふわっと切ない余韻が残りました。(岩見)



このコーナーにある、
すべてのメッセージは主催者の皆さんに
書いていただいたものです。
よくよく読んでいただきますと、
それぞれの公演の面白さが
にじみ出てくる仕掛けになっております。
お楽しみいただけますと幸いです。

編集担当 矢崎亜希子

2010年7月9日から2010年9月10日分を掲載

情報の人



根本宗子

月刊「根本宗子」第3号
『根拠のない余裕』

●早いもので旗揚げから1年が経ちました。今回チラシに「世の中のほとんどの男性は、根拠のない自信と余裕を持っている」と書きました。「20歳の小娘に何がわかるんだ」と言われてしまいましたが、毎回年上の出演者達に小娘の思いをぶつければ、20歳の私にしかわからない事を描いているつもりです。私が「小娘」と言っていただけに、是非一度観に来ていただきたい。(根本宗子 / 作・演出)

作・演出○根本宗子
出演○梨木智香 (THE SHAMPOO HAT) 長尾長幸 (劇26.25 団) 相楽孝仁 (桜田ファミーリア) 高嶋由奈 久保南美 根本宗子 花田薫子 (熱帯)
2010年7月23日 (金) ~ 26日 (月) ○タイニアリス
＜料金＞前売¥2500 当日¥2800
＜お問い合わせ＞gekkan_nemotoshuko@yahoo.co.jp

http://jiyu-douji.sweet.coocan.jp/

TEAM JAPAN SPEC.
『昭和85年』



●『情報エンターテインメント演劇～あなたの知らなかった第二次世界大戦のこと、こっそりお伝え致します～』戦後65年の今年、上演の1ヶ月後は終戦記念日。改めて「あの戦争が何だったのか」をお考え頂ける公演です。タレントの川村亜紀さんが初舞台でゲストヒロインに挑戦！ご期待下さい。(TEAM JAPAN SPEC. / 制作部)
●7/14～18◎赤坂RED/THEATER
作○南慎介
演出○不破大志
出演○岩田明 久米田彩 松原トモ 川村亜紀 伊藤ジュン 他
＜料金＞前売¥3000 当日¥3500
＜お問い合わせ＞
TEAM JAPAN SPEC. 042-379-9615
http://teamjapanspec.com/

劇団たいしゅう小説家Present's
『愛のかたまり—Summer—』



●中学生の頃の友人たちが「幽霊屋敷」と呼ばれていた古い西洋風のお屋敷に15年ぶりに集まります。その長い歲月は彼らを変え、当時の面影もそこにはありません。なぜ彼らは15年間も逢わずにいたのか、そしてなぜ「幽霊屋敷」で逢うことになったのか…この夏は、ちょっと不思議なハートウォーミングストーリーをアナタに。(坪田豊 / 作・演出)
●7/14～25◎萬劇場
作・演出○坪田豊
出演○富田翔 早田剛 栗島瑞丸 木村公一 斎藤真吾 大芝孝平 他
＜料金＞¥5000 (全席指定・税込)
＜お問い合わせ＞
0570-000-777 (10:00～20:00)

上演。日本全国で草食系男子なるものが急増しつつあるとか。そんな時代だからこそ、男らしい男になりたいくて、必死で駆けずり回る男の物語をお届けします。(製作部)



●7/10～8/8◎サンシャイン劇場 (東京公演)、8/14～16◎名鉄ホール (名古屋公演)、8/21～29◎新神戸オリエンタル劇場 (神戸公演)
脚本・演出○成井豊
出演○海組 / 畑中智行 大内厚雄 空組 / 左東広之 岡田達也 他
＜料金＞¥6000 (東京公演)、S席 ¥6000 A席 ¥5000 (名古屋公演)、S席 ¥6000 A席 ¥5000 (神戸公演) (全席指定・税込)
＜お問い合わせ＞
キャラメルボックス 03-5342-0220
http://www.caramelbox.com/

舞活道 自由童子
『しんしゃく 天守物語』



●泉鏡花原作天守物語
およそ、百年前に書かれたこの作品は妖怪の姫と若き鷹匠の恋物語。様々な劇団、団体によって上演されている今尚色褪せないジャパニーズファンタジーです。自由童子では泉鏡花の美しい言葉の羅列を残しつつも脚色の桜田が自ら理解できる程度に噛み砕き、加筆してお届けします。(児玉信夫 / 自由童子)
●7/13～18◎テアトロ・ソーニョ
原作○泉鏡花
脚色・演出○桜田信介
出演○児玉信夫 逢川じゅん 他
＜料金＞
前売¥3500 当日¥4000 (全席自由)
＜お問い合わせ＞
自由童子 080-4201-4648
jiyudouji@yahoo.co.jp

と男と女の人情物語に、生バンドが生み出す「音」が物語と絶妙な融合をみせる。彼らのセッションは演劇の枠を超えたハーモニーを奏でる! (広報担当)



●7/7～11◎紀伊國屋ホール (東京公演)、7/16～18◎ABCホール (大阪公演)
作・演出・振付○竹下宏太郎
出演○竹下宏太郎 福田転球 遠藤久美子
＜料金＞¥5300 (全席指定・税込)
＜お問い合わせ＞キューブ 03-5485-8886 (平日12:00～18:00) (東京)、梅田芸術劇場 06-6377-3888 (大阪)

初日が
7月8日～7月14日の公演

青山演劇LOBO#004
『真夏の迷光とサイコ』



●青山円形劇場で翻訳劇をイメージしたこれまでにない新作に乞うご期待! 他人の記憶を持つ女、彼女が真実にたどり着く時…。(制作)
●7/8～18◎青山円形劇場
作・演出○蓬萊電太
出演○YOU モダンズイマーズ 古川悦史 山田貴之 岡野真那美 松山愛佳
＜料金＞前売¥4500 当日¥5000
＜お問い合わせ＞Habanera 03-5489-3740 (平日11:00～18:00)
http://www.modernswimmers.com/

演劇集団キャラメルボックス
25th 3 サマーツアー
『また逢おうと竜馬は言った』

●えんぷ特選 8月チケット発売中!
●1992年の初演以来、これが4回目の



●7/3～19◎浅草花やしき裏特設デント劇場
作・監修○唐十郎
演出○中野敦之
出演○椎野裕美子 亮恵 安達俊信 土岐泰章 他
＜料金＞前売¥2800 当日¥3200 (3人以上割引あり)
＜お問い合わせ＞
劇団唐ゼミ☆ 090-9803-9409
http://www.karazemi.com/

演劇ユニット トランス
『アセンション・ミロク』



●その秘密結社は、世界滅亡の謎を追っていた。2009年夏に観客に衝撃を与え、早くも2010年1月に再演となったアセンション2012。好評を博したアセンションの物語がシリーズ第二弾として登場! 作・演出の上杉祥三が5年ぶりに主演も務め、弥勒の世界と現実を描き出す。(演劇ユニット トランス制作部)
●7/7～13◎あうるすぽっと
作・演出○上杉祥三
出演○上杉祥三 長野里美 岡森諒 平野融人 高木聖 他
＜お問い合わせ＞J-Stage Navi 03-5971-9002 (平日11:00～18:00)
＜料金＞前売¥4500 当日¥4800 (税込)
http://members3.jcom.home.ne.jp/tolerance2002/top.htm

『四畳半ブルース』
●2006年3月に上演されHOTな旋風を巻き起こした本作が4年の時を経て再演! 生バンド、俳優2人に女優1人、ストリート芝居? ライフ? ミュージカル? 四畳半の限られた空間で繰り広げられる男

演劇
d r a m a



初日が
7月2日～7月7日の公演

世田谷パブリックシアター
『醜男』



撮影:坂田智彦 (TALBOT.)

●ドイツ演劇界のホープとして注目される劇作家、マイエンブルクによるブラックコメディ「醜男」。自らが開発した新製品のプレゼンテーションを、顔が醜いという理由ではずされたレッチェ。ショックを受けた彼は整形手術を受け、すばらしい顔を手に入るが…。4人の個性あふれる俳優が現代社会の滑稽さと恐怖を描き出す。(世田谷パブリックシアター / 広報)
●7/2～12◎世田谷パブリックシアター
作○マリウス・フォン・マイエンブルク
演出○河原雅彦
出演○山内圭哉 内山理名 斎藤工 入江雅人
＜料金＞S席¥6300 A席¥4200 (全席指定・税込)
＜お問い合わせ＞
世田谷パブリックシアター
チケットセンター 03-5432-1515
http://setagaya-pt.jp/

劇団唐ゼミ☆

『蛇姫様—わが心の奈蛇(ナジャ)—』
●浅草花やしき裏に青テント出現!! 演目は、唐十郎70年代の傑作中の傑作。口マンたっぷりのドラマはまるで現代の大歌舞伎。劇団唐ゼミ☆独自の大仕掛けの中、個性豊かな役者陣が飛び回ります。この夏、浅草で熱気と涼風を感じて下さい!! (制作)

インディ高橋の

Patchy 小道具研究所[®]

第46回 | 『ハードルの高い猫と私』

↑タイトル:白鳥と私

6月の青空作業 (注1)は辛い。空のご機嫌をうかがいながらの作業。「ふるなよ、ふるなよ、お願いですからふるないで下さい」雨はですね、ホント勘弁して下さいって感じです。湿度が高いとボンドの乾きも全然あきません。そして風。風はナメたらあきません。風の通り道だったりするともう最悪であります。突然切り出したパーツが大空高く舞い上がり、ブルーシートがばさーっ。色んなモノを移動させる最悪な奴ですぜ。そんなこんなで舌打ちしながらの作業となっております。ただフェイクファーの作業はちょっとイイ感じです。風が全てを何処かに運んでくれるから。でもこれは誰にも見つからない様にさりげなく行うコト。絶対おこられるから、色んな人に。ちなみに私はばれてません。たぶん。と、いうわけで現在、東京近郊にてババを踏んでる所長のタカハシです。おもっきりババは踏んでますが、いたって元気です。ところで皆様はどのようにおすごしでしょうか? なんか踏んでます?

(注1)「青空作業」屋外での作業、屋根が無く壁も無い、ようは外。そこそこの広さがあればまだ良いが、くそ狭かったりすると最悪である。そういう場合怒りの矛先をどこに向けてかで器の大きさが知れたりします。私タカハシは非常に器が小さい人間なので器を沢山持とうと日々精進しております。残念ながら器は大きくはなりません。だから数で勝負です。未だによくこんなコトやりながら作業しております。

さて器はどうでもよいのでいきます

とある日の稽古場、ある場面の稽古中。
『抱きかかえる猫を落とし、足でふむと目が飛び出す、スローモーションなので、ゆっくりと飛び出す、花道から登場、個数は1個』
と、この様なモノが必要となりました。
過去に目が飛び出す犬はこさえたコトはありましたが、こん時は半身出した犬で、後ろでスタッフが目付いた棒というかワイヤーを押して出すという方法でした。ちなみに「天保11年のシェイクスピア」でございました。
さて、今回は条件がちがいます。どうするオレ。思索、死ぬほど思索。そんな時、私の頭の中を横切るのは白鳥。
「白鳥」と呼ばれてる知人がおります。男性です。かしこいです。なんか今は学者が教授なんかかそんな感じのかしこい職業の人です。良く覚えてません。彼は耳から血が出るほど勉強したそうです。実際に出てたらしい。ちなみに何度もお会いしてるのですが本名は知りません。何度が聞いた覚えはあるのですが、忘れました。携帯の番号も「白鳥」で入ってます。「白鳥お元気ですか」

で、いつまでも悩んでてもしかたがないので、とりあえず手を動かそう。耳から血は流れてないけど。そして実験タイムムッ。実験はめんどくさい、けどやらないと、なんにも進まないの、めんどくさい気持ちを切り捨てて実験一つ。

その1 空気作戦

ドレッシングとかケチャップなんかを入れる調味料入れの容器で実験、そして失敗。なぜならば勢い良く出ず、確実性が無い為。
再び、思索中。悩んだ時はシンプルに。
仕掛けのある小道具の場合、ギミックはなるべく単純なものが良い。シンプルなモノは美しい。マイナーチェンジやトラブった時の直しもやりやすい。そして、使うべき人間が安心して使えるモノが好ましい。

やはり、棒状のモノを押して出す作戦に決定。○決です。

猫のお腹側半分をサンベルカ、背中側半分をウレタン(ココガミン)で猫のフォルムを形成。中にアルミパイプを埋め込む。そして、ここで登場、焼きりポン。コレはなにかといえますと焼きの入った鉄の板。衣装で使うボーンのもっと硬くて張りが有る感じ。今回は幅が6mmのモノを使用。

最低でも100mmは飛び出ないと出た感が無いので、その分のストロークを猫のポ

ディの何処に仕込むか……。やはり、しっぽ、しっぽをつかうんだ一つ。で、まあ作っていくと細かい問題点は出てくるんですが、そこはどんどんクリアーしていきましてですね、途中「めんどくさいなー、もー」等とまた思いつつ。で、なんだかなだやってくるうちに完成となるわけですよ。完成したら完成したで、少々こどろりしたりとかします。一瞬、本気で「オレ天才っ」とか思ったりして、その2秒後に「いかん、いかん勘違いするなオレ、おごるコトなかれオレ」とすぐに反省したりします。ちなみに表面ぬいぐるみの猫をそのまま使用しております。



本日の研究結果

- ①仕掛けはなるべくシンプルに。
- ②耳から血が出るくらい本気で考える。
- ③なやんだら作ってみる。
- ④あまりめんどくさがらない。
- ⑤おごらない。謙虚な気持ちを忘れない。

本日のPatchyと私

作者、東京近郊でババを踏みまくってる為お休みします。

●Patchy商品取扱店●
PUTUMAYO ラフォーレ原宿BF1.5
PUTUMAYO 原宿路面店
VISIBLE 大阪府中央区西心斎橋2-8-33 アメ村スクエア-2F

patchyHP ▶▶ http://www5.ocn.ne.jp/~patchy/ptop.htm

婦人口論

馬淵英俤可

初音映莉子

澤田育子

津村知与支

野村恵里

ノゾエ征爾

2010年

7月15日[木]~
25日[日]

会場:東京芸術劇場 小ホール1

前売3,800円 当日4,300円

(全席指定・税込)

チケット取扱

劇団、江本純子HP <http://www.kegawazoku.com/>

電子チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード:403-859)

イープラス <http://eplus.jp/>

東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707

<http://www.tgg-ts.jp>

vol. 3
劇団 江本純子

問い合わせ: Little giants TEL: 090-8045-2079 (11時~19時)

演劇の路地裏ライヴルウエーを見せましょう。いさかペテンな江本純子の新作、とことんシニカルな饅頭喜劇、純行列車に煌々連発する数々の青春18きっぷの旅に出たやるせいに婦人達の星降る夜に痴漢が舞を降りました!

にした本作は、戦争そのものよりも、様々な苦しみ乗り越えようとするひたむきな家族の姿を描いた物語。韓国の伝統音楽と、艶やかな舞台セット、そして人形と一緒に演じられるユニークで生き生きとした演技が、人間愛や家族愛の偉大さ、そして大切さを伝えます。(廣田/YCAM)



●8/1◎山口情報芸術センター[YCAM]
出演◎劇団 アート・ステージサン
対象◎6歳以上
＜料金＞前売一般¥2000 any会員・特別割引¥1700 18歳以下¥1000 当日¥2500 (全席自由) ※お得なセット券あり (前売のみ)
＜お問い合わせ＞山口情報芸術センター[YCAM] 083-901-2222
<http://www.ycam.jp/>

月影番外地
『ジェットの窓から手を振るわ』



●劇団☆新感線の看板女優・高田聖子のユニット「月影番外地」第2弾は40代の女性たちの物語。高田をはじめ、坂井真紀、矢野美和公、渡辺真起子の今をときめく強力な女優が集結。「40も過ぎた。もちろんひとり、だから何?」と喜んだり笑ったりちょっと泣いたりしつつも自由に羽ばたいてゆく痛快な生き方。(制作担当)
●8/4~13◎ザ・スナナリ
作◎千葉雅子
演出◎木野 花
出演◎高田聖子 坂井真紀 矢野美和公 渡辺真起子
＜料金＞前売指定¥5000 自由¥4500 当日指定¥5300 自由¥4800 (税込)
＜お問い合わせ＞
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337

東京デスロック
CONTEMPORARY SERIES#2
『2001-2010年宇宙の旅』
<2001-2010 A Space Odyssey>



CONTEMPORARY SERIES#1
『ROMEO&JULIET JAPAN ver.』(2009年10月)
●あつという間に2010年。この10年間それぞれに生きてきて、今も生きている人々が、同じ瞬間を過ごす。演劇とはそういうものではない。大谷能生+ゲストを迎えての、時間も空間も飛び越えたいSF。2010年の地球へ、東武東上線に揺られてぶらり旅、富士山の野外でデスロック、2年のフジロックは埼玉開催です。(多田淳之介/主宰・演出)
●8/4~8◎富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ 水の広場特設野外ステージ
原案◎アサー・C・クラーク『2001年宇宙の旅』・『2010年宇宙の旅』
構成・演出◎多田淳之介
出演◎夏目慎也 佐山和泉 佐藤誠 間野律子+日替りゲスト
＜料金＞(ワンドリンク付) 一般前売・予約¥3000 当日¥3500 学生・シニア(65歳以上) 前売・予約/当日共¥2500 (日時指定・整理番号付き・オールスタンディング)
＜お問い合わせ＞
東京デスロック 080-3360-2180
<http://deathlock.specters.net>

リトルモア地下 03-3401-1042

muro式.4
ショートストーリーオムニバス
『x,y,z』xとyとzの値を求めなさい、



●俳優ムロツヨシが「好きな役者、好きな脚本家と舞台がしたい」といって始まった企画「muro式」が4回目となる公演を行います。ゲストにmuro式.2にも出演映像で活躍している山中崇、様々な舞台・ドラマ出演で注目されている中村倫也、また脚本は映画「大洗にも星はふるなり」、ドラマ「プロゴルファー花」など数多くの作品を手掛けている福田雄一さんに提供して頂きます。(制作スタッフ)
●7/29~8/1◎駅前劇場
脚本・演出・出演◎ムロツヨシ
脚本◎福田雄一 ますもとたくや
出演◎山中崇 中村倫也
＜料金＞全席指定¥3500 (税込)
＜お問い合わせ＞
ASH&D 03-5456-8130
<http://murotsuyoshi.net>

演劇ユニット・リッチ
『新宿黄金狂詩曲
(しんじゅくゴールデンラブソフィ)』



●脚本家お三方によるオムニバスコメディをやらさせていただきます。前回とはまた違ったリッチをご覧くださいのかと思います。(市場納枝)
●7/29~8/1◎新宿ゴールデン街劇場
脚本・演出◎ニシオカトニール
脚本提供◎喜安浩平 小田学
出演◎岡山城 市場納枝 富士たくや
＜料金＞前売¥2800 当日¥3000 平日昼割¥2500
＜お問い合わせ＞
http://www.geocities.jp/rich_office_info/

United Artists 18や 第3回公演
『猫の目上げた2つ星
~Through the framed reality,
and what we found there~』



●いっばつやと名付けた演劇ユニットですが、好評の聲に一気に終わらず今度第3回公演に。ミニマルな空間、シンプルな衣装、言葉とイメージが交錯する空間で複数の役と戯れる役者たち。2人の作家が共作するコミカルでシリアスなオムニバスシリーズの不思議な世界をお楽しみ下さい。(相武辰昌/作・演出)
●7/30~8/1◎しもきた空間リバイ作・演出◎相武辰昌 一條康
出演◎片山健 豊島歩 中野愛弓 勝也 実由
＜料金＞
前売¥3000 当日¥3500 (全席自由)
＜お問い合わせ＞karte 080-7018-3061
<http://ua188.com/>

おやこで楽しむ演劇&ダンス2010
演劇公演『ダルレの話』
●1950年代に起こった朝鮮戦争を題材

演出◎久保井研
出演◎伊東由美子 青山勝 浅田よりこ 朱源実
＜料金＞全席指定¥4000
＜お問い合わせ＞
劇団離風堂船 03-3793-5388
office@libresen.com
<http://www.libresen.com>

劇団森し
『タ立』



●劇団東京ヴァードヴァードヴィルショーのあめくみちこと、劇団道学先生のかんのひとみと、劇団青年座の那須佐代子が、THE SHAMPOO HATの赤堀雅秋氏の芝居をやりに来て立ち上げた「劇団森し」。女が三つ、何だか危うくて怪しくて、でも響きはあつからんとして…。まさに、そんな舞台をお届けします! どうぞご期待ください!(あめく・那須・かの/劇団森し)
●7/28~8/1◎ザ・スナナリ
作・演出◎赤堀雅秋
出演◎あめくみちこ 那須佐代子 かのひとみ 清水優 神保共子
＜料金＞自由席 前売¥3500 当日¥3700 指定席 (前売・当日共) ¥4000 指定席・お得な森しチケット¥10800 (女性限定3枚)
＜お問い合わせ＞東京ヴァードヴィルショー 03-3227-8371

初日が
7月29日~8月4日の公演

とくお組
第16回公演『魔法の公式』



●2010年、アポロ計画が再開。NASAに卸した新作のジャンプのボルトが、打ち上げ直後に船内に爆発。恒例のキャンプを目前に、研究室が揺れた。そんな宇宙も研究室もホットな真夏のサイエンスコメディ! 更に「若い世代にもっと芝居を観てほしい」との思いから「高校生先輩100名招待企画」を実施中!(制作)
●7/29~8/4◎赤坂RED THEATER
作・演出◎徳尾浩司
出演◎篠崎友 堀田尋史 永塚俊太郎 鈴木規史 柴田洋佑
＜料金＞
前売¥3500 当日¥4000 学割¥2500
＜お問い合わせ＞080-5536-1090
info@touko-gumi.com (詳しくはとくお組HPにて)

第1回プス会*
『女の罪』



●ボツドールの特別企画「女」シリーズで、脚本・演出を手掛けた溝口真希子が、この度、ベヤングマキ名義で、演劇ユニット「プス会*」を立ち上げます。私ベヤングマキが毎回好きなメンバーを集めて、女の実態をじわじわと炙り出すような作品を上演していきます。どうぞ、ご期待下さい。(ベヤングマキ/主宰・作・演出)
●7/29~8/10◎リトルモア地下
作・演出◎ベヤングマキ
出演◎安藤聖 岩本えり(乞局) 玄覺悠子 大樹樹 仲坪由紀子
＜料金＞予約¥2800 当日¥3000
＜お問い合わせ＞
プス会* <http://busukai.com/>

＜お問い合わせ＞
国道五十八号戦線 ROUTE58@live.jp
090-5528-0754 (松島)

本能中樞劇団
『家庭の安らぎの喜びと恐怖』



●お客様へ。公演当日はパンをお持ちください。パンは開演前に係の者が回収します。なお、公演後、パンの返却はできません。よって、返却ご希望の方は、パンは見せるだけにして、係りの者の回収要求には断固拒絶の意をお示しください。(西島明/作・演出)
●7/23~8/1◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎西島明
振付◎山田みゆ
出演◎猿飛佐助 吉原朱美 森下亮 倉下今日子 他
＜料金＞前売¥3000 当日¥3300 (整理番号付自由席)
＜お問い合わせ＞
三村里奈 090-2916-1739
mrco@m8.dion.ne.jp

伊東由美子生誕50周年記念公演
『少女仮面』



●劇団離風堂船の主宰者であり、女優・作家・演出家として活躍している伊東由美子が、唐十郎の不朽の名作『少女仮面』を上演する。正統派の唐信奉者として、現在における永遠性をさぐり、20代の頃から思っていたこの作品のテーマ「老いていく肉体」を、今だからこそ身をもって表現する渾身の舞台。(落合/制作)
●7/24~8/1◎座・高円寺1
作◎唐十郎

き起こる、シェイクスピアが仕掛けた恋愛ゲームの結末は? (華の企画/制作)



●7/17~25◎あうるすぽっと
作◎ウィリアム・シェイクスピア~小田島雄志翻訳による~
脚本・演出・出演◎山崎清介
出演◎伊沢磨紀 福井貴一 戸谷昌弘 若松力 他
＜料金＞大人¥4800 子ども(中学生以下) ¥3000
親子ペア (大人1+子ども1) ¥6500 (華の企画のみ取扱)
当日学生 (当日のみ、学生証) ¥4300
＜お問い合わせ＞
華の企画 03-5917-4845
<http://www.canonkikaku.com/>

初日が
7月22日~7月28日の公演

国道五十八号戦線
『マイクランバズアッシュ
ダイヤモンド』



●この世の全ての人間には祖父が存在する。当たり前だけど、祖母も父母だってそうだしわれればそうなのだが、少なくとも僕らがモノクロ写真でしか知らない時代という世界を、フルカラーで生きてきた男だったわけで。そういうとカッコいいように聞こえるけれど、まあ実際カッコいいと思ったので、そういうごく一般的祖父の話です。(友寄総市浪)
●7/23~8/1◎サンモールスタジオ
作・演出◎友寄総市浪
出演◎伊神忠聡 ハマカワフミエ 福原冠 他
＜料金＞前売¥2300 当日¥2500 (ロングランにつき初日から3日間割引有!)



●7/16~19◎セッションハウス
出演◎植野堀まこと 桑原裕子 田中壮太郎 松風雅也 松下恵 村田充 他
＜料金＞前売・当日共¥4200 (全席指定・税込)
＜お問い合わせ＞ナノスクエア
03-5724-7223 (月~金10:00~17:00)
info@nano-square.com

劇団M.O.P.最終公演
『さらば八月のうた』



●今回は、最後の劇団M.O.P.の公演です。例によって、台本はまだ一枚も書けていませんが、それでも、素晴らしいひとときを皆様にお約束します。「根拠は何だ?」と言われては、それは「この25年間M.O.P.としてやってきたこと」と答えるしかありません。もう一度申し上げます。素晴らしいひとときを皆様にお約束します。ぜひ、観にいらしてください。(マキノノゾミ/作・演出)
●7/17~19◎松下IMPホール(大阪公演)、8/4~16◎紀伊國屋ホール(東京公演)、8/28-29◎京都府立文化芸術会館(京都公演)
作・演出◎マキノノゾミ
出演◎キムラ緑子 三上市朗 小市慢太郎 マキノノゾミ 他日替わりゲストあり
＜料金＞¥5500 (全席指定)
＜お問い合わせ＞
劇団HP <http://www.g-mop.com/>

子供のためのシェイクスピアカンパニー
『お気に召すまま』

●夏休みに親子で楽しめる舞台といえば、子供のためのシェイクスピア! シェイクスピアの面白さを引き出す山崎清介の演出と、伊沢磨紀、福井貴一、若松力ほか魅力あふれるキャスト陣による喜劇『お気に召すまま』。アーデンの森で巻

●7/16~8/1◎すみだパークスタジオ
●作◎サジキドウジ
演出◎東憲司
出演◎松田賢二 板垣桃子 鈴木歩己 池下重大 他
＜料金＞前売一般¥3000 学割¥2500 (要・学生証提示)
墨田区民割¥2500 (要・証明書等提示)
当日一律¥3500 (学割・墨田区民割は適用されません)
＜お問い合わせ＞
劇団機数童子 03-3375-8288
s-douji@email.plala.or.jp
<http://www8.plala.or.jp/s-douji/>

ダイワハウス Special
地球ゴージャスプロデュース
公演Vol.11
『X day』



●偶因のなかで照らし出された男と女が交錯するとき…迫りくるX dayが謎の中で微笑んだ。Vol.11となる今回は、森公美子、中川晃教らゲストを迎え、新たな境地に挑みます。地球ゴージャス流エンタテインメント作品に、どうぞご期待ください。(PR担当)
●7/16~8/8◎天王寺 銀河劇場 ほか地方公演あり
作・演出◎岸谷五朗 寺脇康文 中川晃教 陽月華 藤林美沙 森公美子
＜料金＞S席¥10000 A席¥8000 (全席指定・税込)
＜お問い合わせ＞
チケットスペース 03-3234-9999

ナノスクエアプロデュース
『モスリラ』

●昨年9月にアサヒアートスクエアで上演し好評を得た朗読劇『モスリラ』を、新たなキャストを迎えて再演いたします。初演同様、各配役ともトリプルキャストで、舞台、映像、ミュージカル、アニメーションなど様々なフィールドで活躍する俳優陣が、公演ごとに配役の組合せを変え、毎回1度きりの競演に挑みます。(制作)

初日が
7月15日~7月21日の公演

劇団、江本純子
『婦人口論』

えんふ特選劇団チケット発売中!



●出演者は馬淵エリカさん初音エリコさん野村エリさん「エリ」尽くしなので、ならば大宮エリさんにも出て頂いたらよかったかも、と今思った。主題歌は「愛しのエリ」。ではなく、ちょっと外して尾崎豊の「シェリー」でどうだろ。でもエリには無関係の澤田さん津村さんノゾエさんもいるので、そんなこと絶対にしません。まじめにやりますので安心して観にいらして下さい。襟裳岬が舞台かもしれません。(江本純子)
●7/15~25◎東京芸術劇場劇小ホール
作・演出◎江本純子
出演◎馬淵英俤 初音映莉子 澤田育子 ノゾエ征爾 他
＜料金＞前売¥3800 当日¥4300
＜お問い合わせ＞
Little giants 090-8045-2079

劇団機数童子
『蟹』

…真ツ赤ナ太陽、海二壺チ…幾千万ノ蟹トナレ…



●今度の新作『蟹』は復興の渦に翻弄される「残骸」と呼ばれる海辺の街を舞台に、戦争で打ち砕かれた人間達の苦しみや葛藤、そして希望を描く熱き物語です。松田賢二と鈴木歩己を客演に招き、本水を使ったスペクタクルな舞台をお届け致します。どうぞご期待下さい!! (東憲司/主宰・作・演出)

束から1枚!

0 2 9

久住昌之

くすまきゆき◎東島之(東照紀との合作ペンネーム)、O.B.B.(実情・事とを合体)で知られる漫画家、新刊情報です。01年の文庫版に加筆修正を加えた改訂版「小説 中華そば(江口)」(牧野出版)が8月11日に発売予定。現代の妖怪 ならせと毛坊主」(作:久住昌之、画:原晴紀)は、ワンフックスより絶賛発売中です。この他、ライブ情報は随時ブログにて! <http://www.gusumi.com/>

今号のチラシ 束

もらった場所◎サスペンデンス「2010億光年」5月26日(木)19:00の回◎東京芸術劇場 小ホール2
チラシ枚数◎78枚(内訳、本チラシ51枚、仮チラシ17枚、公演外チラシ10枚) 重さ◎630g

0 7 6

演劇ぶっくからのお知らせ

http://enbu.co.jp/kick/

演劇キック

このサイトは「創る人」と「観る人」をつなぎ、演劇の楽しさをより多くの人に伝えたい「観劇活性化キャンペーン」の一環です。その中で、わたしたちもたくさん楽しみつつ、たくさんたいへんな思いもしてみようと思っています。

>>> 演劇SHOP [チケット店]

演劇ぶっくが入手した舞台公演チケットを割引価格で限定販売中! 会員の方にはいち早く発売情報をお知らせします。

>>> 観劇予報

これから始めるおもしろいものは何? アンテナを張り巡らせたスタッフが、稽古場や製作発表に潜入。レポートします。

>>> 公演アドバレーン

俳優、スタッフなど、作品の作り手が、直接メッセージを発信中。ほぼ日替わりで公演情報をアップしています。

>>> 演劇人のリアル

演劇をつくる人たちは、日々どんなことを考えているのでしょうか。表現者のみなさんのコメントから、リアルの源を探ります。

>>> リンクの魂

見ると勇氣が湧いてくる! 日々めざましく活躍している人々の面白いサイトのリンク集。

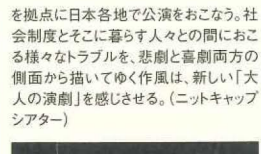
>>> ツイッター始めました!

ユーザー名はenkick、名前は演劇キックです。演劇Shopのチケット販売状況や観劇周辺情報などを発信中!

http://enbu.co.jp/kick/

【お問い合わせ先】
東京都中野区中央5-46-5 池田ビル2F tel.03-3229-2424

を拠点に日本各地で公演をおこなう。社会制度とそこに暮らす人々との間におこる様々なトラブルを、悲劇と喜劇両方の側面から描いてゆく作風は、新しい「大人の演劇」を感じさせる。(ニットキャブシアター)



「踊るワン・パラグラフ」(2009年) 撮影:清水俊洋

●8/6~9◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎こまのえ
＜料金＞前売¥2800 当日¥3000 学生¥2300(前売・当日共)
高校生以下¥1500(前売・当日共)
＜お問い合わせ＞ニットキャブシアター 毛帽子事務所 090-7118-3396
info@knitcap.jp
http://knitcap.jp

尼崎ロマンポルノ「富獄三十六系」



「鉄鋼スベカラク」(2009年) 撮影:竹崎博人 (flat box)

●近畿大学在学中、橋本匡(作・演出)、堀江勇気(座長)を中心に旗揚げ。「邪道の中の王道」をモットーに、日本で起きた実在の難事件や怪事件を扱い、「フィクション」でも「ノンフィクション」でもない、「フィクションに扮するノンフィクション演劇」という独自のジャンルで公演を重ねている。(尼崎ロマンポルノ)

●8/11・12◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎橋本匡
＜料金＞一般前売¥2000 当日¥2300 学生前売¥1500 当日¥1800
＜お問い合わせ＞
尼崎ロマンポルノ 090-4323-4195(制作) amagasaki2@yahoo.co.jp
http://www.amagasaki-rp.com

文月堂「夜も昼も -Night and Day-」



「明るい表通りで・On The Sunny Side Of The Street」(2007年)撮影:相川博昭

●フリーで役者として活動してきた三谷智子により、2007年に旗揚げ。演劇が持つ類まれな特徴であるライブ感を意識し、「一回性の芸術で娯楽である」という点を大切に、「それ違いないながらも人によってしか救われ得ない人間関係のおかしさ」を描いた作品作りを目指しています。(文月堂)

●8/14~17◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎三谷智子
＜料金＞前売¥2300 当日¥2500
＜お問い合わせ＞
文月堂 080-3392-6039
fumitsukido@yahoo.co.jp
http://www5.ocn.ne.jp/~masa69/

劇団 野の上「臭う女 ~におうひと~」



「ふすまとぐち」(2010年)撮影:田中流

●我々は、青森発ハイリスク・ハイリター

演劇界の中心に立ち、日本でも知られるイビョンファンが演出。(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)

●7/10・11◎新国立劇場・中劇場
演出◎イビョンファン
＜料金＞S席¥3500 A席¥2500 S席+「東京ノート」券¥6000 A席+「東京ノート」券¥5000
＜お問い合わせ＞
BeSeTo事務局 03-3445-8011
http://www.beseto.org

SCOT「シラノ・ド・ベルジュラック」



●フランスの物語、イタリアのオペラ歌曲、そしてスズ・メソッドに基づいた俳優の演技という異質な文化様式を総合し、男の壮烈な生き様と死に様、ウェルティの「権威」とともに浮き上がる。ヨーロッパとアジアの文化を大胆にぶつけ合わせ、世界各国で絶賛を浴びた鈴木忠志の代表作のひとつ。(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)

●7/16~18◎新国立劇場・中劇場
演出◎鈴木忠志
＜料金＞S席¥5000 A席¥3000
＜お問い合わせ＞
BeSeTo事務局 03-3445-8011
http://www.beseto.org

劇団コルモックル「そんなに驚くな」



●奇抜な発想、演出の冴え、俳優の熟練などで観客の熱い支持を得た、韓国語の寄付・グニョンの最新作。映画監督を夢見る夫と生活を支えるためにカラオケ・スナックで働く妻、自殺した父の死体。何が起きても盾ひとつ動かさない、でもない時代を生きる人間たちの、ほろ苦く、おかしく、そして悲しい物語。(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)

●7/17~19◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎バク・グニョン
＜料金＞前売・予約¥3000 当日¥3500
＜お問い合わせ＞こまばアゴラ劇場 03-3467-2743
http://www.komaba-agora.com

「夏のサミット2010」



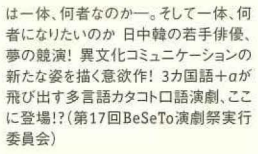
●こまばアゴラ劇場が年2回開催している舞台芸術フェスティバル(サミット)。今回は、青森・横浜・京都・大阪を拠点に活動する地域劇団・ソロダンサー、東京の若手劇団に加え、サミットディレクターの杉原邦生自らが主宰するKUNIOの計7団体が公演を行います。10年目を迎えた(サミット)の多彩な演出にどうぞご期待下さい。(サミット実行委員会)

●8/6~9/6◎こまばアゴラ劇場
主催◎新アゴラ企画・こまばアゴラ劇場
＜お問い合わせ＞
こまばアゴラ劇場 03-3467-2743
http://www.agora-summit.com

ニットキャブシアター「ノクターンだった猫」

●1999年、劇作家・演出家。俳優のこまのえを代表として旗揚げ。以来、京都

は一体、何者なのか。そして一体、何者になりたいのか。日中韓の若手俳優、夢の競演! 異文化コミュニケーションの新たな姿を描く意欲作! 3カ国語+αが飛び出す多言語カタコト口語演劇、ここに登場!?(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)



「夢+夜+ゆめたすよる」(2009年) 撮影:羽鳥直志

●8/12~15◎精華小劇場
作・演出◎大竹野正典
＜料金＞一般前売・予約¥3300 当日¥3800 学生前売・予約¥2800 当日¥3300(要学生証)(日時指定・自由席)
＜お問い合わせ＞
少年王者館 制作部 090-4213-5884
syounen@oujakan.jp
http://www.oujakan.jp/

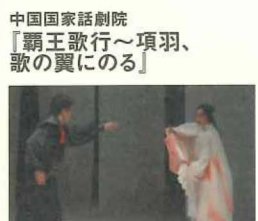
青年団「東京ノート」一日中韓俳優出演・3カ国語版/青年団版



●国家間の衝突と、家族という最も小さな集団の葛藤のなかで、現代社会を生きる家族や人間関係の緩やかな崩壊を描いた平田オリザの代表作。今回は、中国、韓国からの俳優を迎えてBeSeTo演劇祭のために劇(日中韓版)と、新キャストによる(青年団版)を、新国立劇場の特設会場で連続上演する。(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)

●7/2~17◎新国立劇場・特設会場
作・演出◎平田オリザ
＜お問い合わせ＞
BeSeTo事務局 03-3445-8011
http://www.beseto.org

中国国家話劇院「霸王歌行~項羽、歌の翼にのる」



●項羽の独り語り、歴史の名場面を縦横に繰り交ぜ、史実を忠実に追いつながら華麗で詩情豊かな歴史ロマン作品として中国で熱狂的に受け入れられた舞台。中国現代劇の最前線を走る演出家王曉鷹が、京劇の技巧や歌唱をとり入れ、国家話劇院の第一線の俳優で劇の衝撃の話題作。(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)

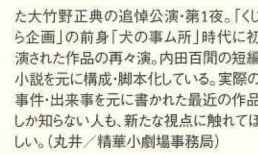
●7/8~11◎こまばアゴラ劇場
作・演出◎王曉鷹
＜料金＞前売・予約¥3000 当日¥3500
＜お問い合わせ＞
こまばアゴラ劇場 03-3467-2743
http://www.komaba-agora.com

劇団ミチュウ「リア王」



●人間に異くう妬みと憎悪をあふらし、裏切りと権力への執着で破壊していく人間たちの悲劇の真相を鋭く描き、韓国現代劇の真髄として2008年大韓民国演劇大賞を受賞。「観客の想像力を最大限ひきたす緻密で精巧な演出」で韓国

大竹野正典の追悼公演・第1夜。『くじら企画』の前身「犬の事ム所」時代に初演された作品の再々演。内田百閒の短編小説を元に構成・脚本化している。実際の事件・出来事を元に書かれた最近の作品しか知らない人も、新たな視点に触れてほしい。(丸井/精華小劇場事務局)



「くじら企画」の前身「犬の事ム所」時代に初演された作品の再々演。内田百閒の短編小説を元に構成・脚本化している。実際の事件・出来事を元に書かれた最近の作品しか知らない人も、新たな視点に触れてほしい。(丸井/精華小劇場事務局)

●8/27~29◎精華小劇場
作・演出◎大竹野正典
＜料金＞一般前売¥2500 当日¥2800 中学生券¥1500(日時指定・自由席)
＜お問い合わせ＞
くじら企画 090-7553-6397
kujira@dsk.zaq.ne.jp
http://www5c.biglobe.ne.jp/~kujirak

「第17回BeSeTo演劇祭」



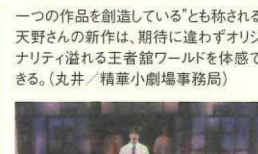
●1994年に創設された、日中韓の芸術家による共同事業BeSeTo演劇祭。全体で17回目、6巡目の日本開催となる今回は、東京では新国立劇場、こまばアゴラ劇場、アトリエ春風舎、静岡では静岡県舞台芸術公園、鳥取では鳥の劇場を会場として、日中韓俳優出演作品を含む9作品、72公演を行います。どうぞお見逃しなく。(第17回BeSeTo演劇祭実行委員会)

●6/29~7/25◎新国立劇場・こまばアゴラ劇場、アトリエ春風舎、静岡県舞台芸術公園、鳥の劇場
主催◎第17回BeSeTo演劇祭実行委員会
＜お問い合わせ＞
BeSeTo事務局 03-3445-8011
http://www.beseto.org

特喰う客「Wannabe」一日中韓俳優出演・3カ国語版

●アジアから速く離れた「ガイコク」で出会った日本・中国・韓国の若者たち。彼ら

一つ作品を創造している」とも称される天野さんの新作は、期待に違わずオリジナリティ溢れる王者館ワールドを体感できる。(丸井/精華小劇場事務局)



「王者館ワールド」(2009年) 撮影:丸井

●8/12~15◎精華小劇場
作・演出◎天野天街
＜料金＞一般前売・予約¥3300 当日¥3800 学生前売・予約¥2800 当日¥3300(要学生証)(日時指定・自由席)
＜お問い合わせ＞
少年王者館 制作部 090-4213-5884
syounen@oujakan.jp
http://www.oujakan.jp/

えりすぐり企画「乙女の祈り」



「奥屋」(2009年) 撮影:谷古宇正彦

●渡辺えりの一人芝居。劇作を大阪の新進劇作家5名が担当し、演出を唐組の久保井研が担当する。なんとも贅沢な企画。大阪でめざめ上演したいと精華小劇場に登場。テレビや映画でも活躍される渡辺えりさんをこんなに近くで見られる機会はそんなにお見逃しなく。(丸井/精華小劇場事務局)

●8/18・19◎精華小劇場
作・演出◎サリng ROCK 石原 芳崎 洋子 樋口ミユ
演出◎久保井研
＜料金＞
前売¥3500 当日¥4000(全席指定)
＜お問い合わせ＞
衛おふいす3〇〇 03-6804-4838
office300@it.moo.jp
http://office300.moo.jp

くじら企画「サラサーテの盤」

●2009年7月、遊泳中の事故で亡くなっ

表現の可能性を探るウォーリー木下が、sundayでどんなチャレンジを見せてくれるのか。(丸井/精華小劇場事務局)



「ウォーリー木下」(2009年) 撮影:丸井

●7/18~25◎精華小劇場
作・演出◎ウォーリー木下
＜料金＞一般¥3500(前売・当日共) 学生¥2500(平日公演限定、要予約)
※学生チケットはsundayでのみ予約受付。(全席指定)
＜お問い合わせ＞sunday 090-9697-1881
info@sunday-go.jp
www.sunday-go.jp

桃園会「a tide of classics 三好十郎「浮標」」



「追奏曲、砲撃」(2007年) 撮影:白澤英司

●劇団の活動はもとより、新国立劇場製作の『象』(別役実/作、稲垣吾郎/主演)、『蘭語師』(三島由紀夫/作)、『動員挿話』(岸田國士/作)などでも活躍中の演出・深津篤史。精華小劇場での新作は、三好十郎作品。演出は純粋に楽しいと語る深津さんの新たな拡がりに期待。(丸井/精華小劇場事務局)

●8/4~8◎精華小劇場
作・演出◎三好十郎
演出◎深津篤史
＜料金＞一般前売¥3000 当日¥3300 学生前売¥2000 当日¥2300 ペア券¥5000(劇団前売・予約のみ取り扱い)
☆初日特別料金 8/4(水)は一律¥2000(日時指定・自由席)
＜お問い合わせ＞桃園会 06-6955-7866
office@toenkai.com
http://www.toenkai.com

少年王者館「ガラバゴス」

●精華演劇祭参加作品のうち、最も多く演出しているのが、天野天街。生涯で

Breakup!



●5/28~8/29◎精華小劇場
＜お問い合わせ＞精華小劇場 06-6643-7692(11:00~18:00)
info@seikatheatre.net
http://www.seikatheatre.net

ニットキャブシアター「ノクターンだった猫」



「踊るワン・パラグラフ」(2009年) 撮影:清水俊洋

●京都を拠点に、東京・名古屋・福岡などで上演を重ねるニットキャブシアター。今回のシチュエーションは深夜のレストラン。さまざまに朝を待つ、関係ないはずの人の悲喜こももが、なぜか互いに影響を与えている…かもしれない。シニカルでファンタジックな新作。(丸井/精華小劇場事務局)

●7/8~12◎精華小劇場
作・演出◎こまのえ
＜料金＞一般前売¥2800 当日¥3000 学生¥2300(前売・当日共)
高校生以下¥1500(前売・当日共)(日時指定・自由席)
＜お問い合わせ＞ニットキャブシアター 毛帽子事務所 090-7118-3396
info@knitcap.jp
http://knitcap.jp

sunday「サンプリングディ」

●sundayが精華小劇場に初登場。新作で11ステージのセミロングランを敢行する。既存の演劇にこだわらない実験性と、ポップでおしゃれで多くの人が楽しめるポピュラリティを併せ持ち、新たな舞台

日のみ(東京公演)、前売¥5000 当日¥5500(京都公演)、¥5000(兵庫公演)
＜お問い合わせ＞
加藤健一事務所 03-3557-0789

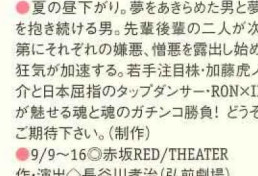
赤坂RED/THEATER提携公演「F.+2」



●夏の日、夢をあきらめた男と夢を抱き続ける男。先輩後輩の二人が次第にそれぞれの嫌悪、憎悪を露出し始め、狂気が加速する。若手注目株・加藤虎ノ介と日本屈指のトップダンサー・RON×IIが魅せる魂と魂のガチンコ勝負! どうぞご期待下さい。(制作)

●9/9~16◎赤坂RED/THEATER
作・演出◎長谷川孝治(弘前劇場)
出演◎加藤虎ノ介 RON×II 山口龍人 高藤真奈美
＜料金＞
前売¥4500 当日¥4800(全席指定)
＜お問い合わせ＞
ジェイ・クリップ 03-3352-1616
http://www.j-clip.co.jp/

フェスティバル Festival



「精華演劇祭2010 SPRING/SUMMER」
●2004年10月に開催した精華小劇場は、2009年に5周年を迎えました。暫定10年の試用期間の折り返し地点を越えて、さらなる飛躍を遂げるため、これまでの枠組みをぶち壊し、精華演劇祭はいったんBreakup(解散)します。限界まで走り続ける精華演劇祭の、新たな挑戦です。(精華小劇場事務局)

川上友里の風物詩

一日本海側から太平洋側へ

No.2 「行楽独歩」

昨日は、小田原に行つて参りました。小田原城 関東初めの城です。城はまだ、大阪城、姫路城、松江城が行ったことがありません。

やはり城といえど戦いのでたてた城の霊魂がいて、亡くなった人たちの魂が、片目だけが塞がれていました。何百年も前、たかさんの方々がこの場で怪我をされた、亡くなった人たちの魂が、片目だけが塞がれていました。お城では一番お堀が好きです。思い出に残っているのは、大阪にありますが仁徳天皇陵のお堀です。街なか突如現れる古堀、もういきなりでかいです。笑います。それと突如といえは、TUNAMIという映画が気に入ります。津波、火山、竜巻などの映画は見逃さないです。

昨日は、小田原に行つて参りました。小田原城 関東初めの城です。城はまだ、大阪城、姫路城、松江城が行ったことがありません。

やはり城といえど戦いのでたてた城の霊魂がいて、亡くなった人たちの魂が、片目だけが塞がれていました。何百年も前、たかさんの方々がこの場で怪我をされた、亡くなった人たちの魂が、片目だけが塞がれていました。お城では一番お堀が好きです。思い出に残っているのは、大阪にありますが仁徳天皇陵のお堀です。街なか突如現れる古堀、もういきなりでかいです。笑います。それと突如といえは、TUNAMIという映画が気に入ります。津波、火山、竜巻などの映画は見逃さないです。

昨日は、小田原に行つて参りました。小田原城 関東初めの城です。城はまだ、大阪城、姫路城、松江城が行ったことがありません。

やはり城といえど戦いのでたてた城の霊魂がいて、亡くなった人たちの魂が、片目だけが塞がれていました。何百年も前、たかさんの方々がこの場で怪我をされた、亡くなった人たちの魂が、片目だけが塞がれていました。お城では一番お堀が好きです。思い出に残っているのは、大阪にありますが仁徳天皇陵のお堀です。街なか突如現れる古堀、もういきなりでかいです。笑います。それと突如といえは、TUNAMIという映画が気に入ります。津波、火山、竜巻などの映画は見逃さないです。

<収録>2008年7月、東京・Bunkamuraシアターコクーン<価格>¥7140(税込)<仕様>DVD2枚組 本編176分+特典11分 リーフレット付き<発売元>Bunkamura / WOWOW<販売元>コロムビアME <http://columbia.jp/dvd/>



本誌連載コラム「東から1枚!」でおなじみの久住昌之の新刊!『現代の妖怪』



- 誰もが遭遇したことのある日常の中の「ありえない」出来事の数々。実はコレ、全部妖怪の仕業!と思えば毎日ちよっと楽しくなります。「孤独のグルメ」原作の久住昌之と、盟友「かっこいいスキヤキ」の泉崎紀がコンビで贈る58体の魔境の住人たちは、読むほどに味わい深く笑いがこみ上げてくる希望の書き下ろし。現代版・妖怪図鑑です。(壹岐真也 / ワニブラス)
- 久住昌之・作 泉崎紀・画<定価>1260円(税込)<発行>ワニブラス

作・演出家・なるせゆうせいが描く、新感覚のファンタジー系青春小説!『ワンハンドレッドライフ』



- 「学校は戦場、点数が全て」と信じ、一流高校へ進学した千尋。ある事故をきっかけに、他人の頭上には不思議な数字が見えるようになっていた……。音楽に夢を賭ける親友たち、家族の絆……。著者の体験を踏まえて「本当に大事なものは何か」を問いかけます。映画、舞台、漫画等の脚本で活躍する著者の処女小説。(担当編集者)
- なるせゆうせい・著<定価>1365円(税込)<発行>創英社<発売>星雲社

「大人計画」社長が赤裸々に語る「仕事」と「子育て」の日々!『産んじやえば?』



- 仕事は楽しい。でも子どもも欲しい。と

る音!『踊る筆先!』そして『踊るカラダ』をお見せします!! あ、そうそう、ご来場の際は、墨田川水上バスのパフォーマンス付きクルージングで吾妻橋に乗り付けるのがモアベター!! (桜井圭介 / キュレーター)

- 7/16〜18◎アサヒアートスクエア 出演◎鈴屋法水 宇治野宗輝 遠藤一郎 off-Nibroll 車AB(三浦康嗣×篠田千明) チェルフィッシュ 他<料金>前売¥3500 当日¥4000(自由席)<お問い合わせ>プリコグ 03-3423-8669 <http://azumabashi-dx.net/>



岩井秀人、荻野友里、山内健司も出演!『踊る大捜査線 THE MOVIE 3 ヤツらを解放せよ!』



- ◎2010 フジテレビジョン アイ・エス・シー●いわずと知れた大人気シリーズが7年ぶりに帰ってくる! 織田裕二演じる青島俊作は係長へと昇進! レギュラーの俳優陣はもちろん、今作から伊藤淳史、小栗旬、そして12年ぶりの参加となる内田有紀が加わり、より豪華になった今回の「踊る」! ヤツらとはいったい誰のことなのか……。劇場で確認! (小倉・東宝)
- 7月3日(土)より全国ロードショー 監督◎本広克行 脚本◎君塚良一 出演◎織田裕二 柳葉敏郎 深津絵里 ユースケ・サンタマリア 他<配給>東宝 <http://www.odoru.com/>



『道元の冒険』



- 4月に亡くなった小説家・井上ひさしの戯曲。シアターコクーンの芸術監督・蛸川幸雄が、阿部寛をはじめとする華と実力を併せ持ったキャストで挑んだ傑作。禪師・道元の半生をつづる劇中劇を中心に、10余名の俳優がスピーディーな役替えて50枚以上の登場人物をユーモアラスに演じ分ける。インタビュー等の貴重な映像特典も収録。(コロムビアME / 宣伝)
- 作◎井上ひさし 演出◎蛸川幸雄 音楽◎伊藤ヨタロウ 出演◎阿部寛 栗山千明 他

(宣伝担当)



- 7/24〜8/3◎PARCO劇場 出演◎首藤康之 安藤洋子 藤田善宏 (コンドルス) 藤田桃子 小野寺修二<料金>全席指定¥7350 U-25チケット¥5250<お問い合わせ>パルコ劇場 03-3477-5858

おやこで楽しむ演劇&ダンス2010『赤い鼻』



- 2歳から鑑賞でき、親子で楽しめる公演。イタリアで生まれた本作は、音楽にあわせて繰り広げられるダンスと、次々と展開する仕掛けで、舞台芸術の魅力をダイレクトに伝えます。コンテンポラリーダンス、演劇のような動き、そして小さな箱からテンポよく飛び出すカラフルな小道具やセットに、子どもから大人まで夢中になること間違いなし! (廣田 / YCAM)
- 7/31◎山口情報芸術センター[YCAM] 出演・脚本・演出◎マリア・エッレロ 対象◎2歳以上<料金>前売¥2000 any会員・特別割引¥1700 18歳以下¥1000 当日¥2500(全席自由) ※お得なセット券あり(前売のみ)<お問い合わせ>山口情報芸術センター[YCAM] 083-901-2222 <http://www.ycam.jp/>

マトモアゼル・シネマ『いい子わるい子子守唄』



- キーワードは「学校」「おなかは大事」「赤い靴」「子守唄」。ペリーダンサーをゲストに多様な女性像を視覚化し、日本の女性たちの現在の在り様を発信します。音楽、映像、衣裳、美術等年代もジャンルも異なる女性たちが集まり総合的な舞台芸術に挑みます。(伊達麻衣子)
- 7/31・8/1◎セッションハウス 振付・構成◎伊藤直子 出演◎相原美紀 竹之下たまみ 伊達麻衣子 大島英央 伊藤菜野 椎名葉<料金>¥2700 当日¥3000<お問い合わせ>03-3266-0461 mail@session-house.net <http://www.session-house.net/mc/html>

『吾妻橋ダンスクロッシング2010』



- 今年もやります、本家クロッシング。テーマは勿論「ダンスは可能か」、なんつって(笑)。いやマジで「踊るコトバ」『踊

る様々な表現を試みている。あいちトリエンナーレでは、本作を屋外にて公演。(あいちトリエンナーレ実行委員会)

- 9/4・5◎屋外パフォーマンス(会場未定)<料金>無料<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>



ミクニヤナイハラプロジェクト『幸福オンザ道路』



- ダンスカンパニー「ニブロール」主宰の矢内原美邦が手がける演劇プロジェクト「ミクニヤナイハラプロジェクト」の第5弾「幸福オンザ道路」の準備公演です。J.ケルアックの「路上(オンザロード)」を下敷きに、初の「サスペンスドラマ」に挑戦します! 独自の感性による、疾走感とグルーヴ感溢れる舞台にご期待ください! (プリコグ / 制作)
- 7/9〜11◎STスポット 作・演出・振付◎矢内原美邦 出演◎黒岩三佳 柴田雄平 鈴木将一朗 NIWA 光瀬指絵 他<料金>前売¥2500 当日¥2000(自由席)<お問い合わせ>プリコグ 03-3423-8669 <http://www.nibroll.com>

森山開次ソロダンスツアー2010『翼 TSUBASA』



- 2001年本人初ソロ公演の演目を活動10年目に待望の再演決定! 吊下がる巨大オブジェ、降りつける銀色の雪。新進デザイナー・廣川玉枝による衣裳、ピアノ・トランペットの音色と森山の身体が織りなす空間。民話「鶴の恩返し」を題材とし、森山開次作品史上、もっとも美しく、もっとも色彩豊かな作品をお見逃しなく! (カンパニー・広報)
- 7/23〜25◎世田谷パブリックシアター 演出・振付・美術・出演◎森山開次 ピアノ◎阿部篤志 トランペット◎田中一徳 衣裳◎廣川玉枝(SOMARTA)<料金>S席¥5500 A席¥4000 当日各¥500増(全席指定)<お問い合わせ>オフィスレウ 03-3412-4172 <http://kaijimoriyama.com>

『空白に落ちた男』

- 2008年にベニサンビッドでロングラン公演を成功におさめた「空白に落ちた男」をPARCO劇場にて上演いたします! マイムをベースに活躍を続ける小野寺修二と名だたる振付家を魅了するダンサー・首藤康之がタッグを組み、実現した本公演。時空間を歪めながら、不思議世界への時空旅行にみなさんをお連れします。

ナール実行委員会)



- 9/3・4◎愛知芸術文化センター・小ホール 構成・振付◎デルガド・フッシュ 出演◎マルコ・デルガド ナディン・フッシュ<料金>一般¥3000 当日¥3500<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

Sonia Khurana『Lying-down-on-the-ground: additional notes.』



- 自身の身体を表現媒体として、パフォーマンスや映像等様々なメディアで社会との関わりを描き出す。今回は、都市や空間との出会いの究極のかたちを、公共の空間に自ら身を横たえるパフォーマンスを通して提示、また写真作品等も展開する。(あいちトリエンナーレ実行委員会)
- 9/4◎愛知芸術文化センター / ギャラリーG<料金>一般¥2000<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

まことクラヴ『(タイトル未定)』



- 様々な物事の境界線に表現行為の糧を求め、脱領域型の舞台作品や、役所・電車内・商店街などでサイトスペシフィックな出し物を発表しているまことクラヴが、長者町や愛知芸術文化センターの空間に注目しパフォーマンスを展開する。(あいちトリエンナーレ実行委員会)
- 9/4・5◎愛知芸術文化センター 他<料金>無料<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

Boris Charmatz『Quintette Cercle』



- レンヌ及びブルターニュ国立振付センターの芸術監督を兼任するボリス・シャルマツ。社会に対するクリティックとして、パフォーミングアートの可能性を探索す

品に加えて、老人ホームでの共同作曲、鍵盤ハーモニカで動物園の動物とセッション、銭湯でお湯や桶を使った音楽会を行うなど、現代音楽の可能性を開拓する作曲家の野村誠。あいちでもこれまでにない音楽を発表する。(あいちトリエンナーレ実行委員会)



- 8/28◎屋外パフォーマンス(会場未定)<料金>無料<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

La Ribot『PARAichi-distinguidas.』

- 90年代、30秒から7分間という短時間に凝縮されたソロプロジェクトとして考案されたDistinguished pieces。2000年に一旦休止されていた本プロジェクトが、2010年あいちトリエンナーレにて世界初演作として再始動。(あいちトリエンナーレ実行委員会)
- 8/28・29◎愛知芸術文化センター / ギャラリーG<料金>一般¥2000<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

デルガド・フッシュ『桃色のスポンと赤いヌバックの先の尖ったハイヒールをばいて、襟ぐりが緩んだセーターの上に着た空色のワールのロングコート』(日本初演)

- 鍛えられた強靱な肉体から生み出されるダンスとエスプリの効いた振付で絶妙なパフォーマンスを見せるデュオグループ。ダンステキストには収まらないユニークなパフォーマンスは、従来のダンスの概念を超え、観客に身体や動きの再定義を投げ掛ける。今回は2007年初演の代表作をもって日本初来日。(あいちトリエン

La Ribot『Laughing Hole.』



- ラ・リボットことマリア・リボットはダンサー、振付家、ヴィジュアルアーティストとして活動。ユーモアとエキセントリックな感覚で言葉を操り、新たな解釈を試みている。約6時間渦巻く笑い声の中、言葉の断片をコラージュする「Laughing Hole」はあいちトリエンナーレのオープニングを飾る。(あいちトリエンナーレ実行委員会)
- 8/21◎愛知芸術文化センター・ギャラリーG<料金>無料<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

Boris Charmatz『héâtre-élévision.』(世界初演)



- 1名 / 1時間、チケット制の体験型映像作品として制作された本作。『Quintette Cercle』は本作映像部分の一部をパフォーマンスとして新たな形で製作されており、2作品は強く関連付けられている。パフォーミングアートがスペクタクル性を奪われたとき、どのような表現として存在できるのか。(あいちトリエンナーレ実行委員会)
- 8/21〜10/31◎会場未定<料金>¥1000<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

野村誠『(タイトル未定)』

- ピアノなどの楽器で演奏する作曲作



- 8/21〜10/31◎愛知芸術文化センター・長者町会場、納屋橋会場など 芸術監督◎建島哲 キュレーター◎唐津絵理 ゲスト・キュレーター◎エマニュエル・モンガンソ 主催◎あいちトリエンナーレ実行委員会、愛知芸術文化センター<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

平田オリザ×石黒浩研究室(大阪大学) ロボット版『森の奥』(世界初演)



- 演劇界の旗手・平田オリザと、ロボット研究の第一人者・石黒浩による「ロボット演劇プロジェクト」。類人猿・ボノボをロボットと人間が共に飼育する研究室を舞台に、近未来におけるロボットと人間の関わり合いを表現し、「人間とは」を鋭く問う。ロボットに「感情」するのではなく「感動」する、先例のない演劇作品。(あいちトリエンナーレ実行委員会)
- 8/21〜24◎愛知芸術文化センター・小ホール 脚本・演出◎平田オリザ テクニカルアドバイザー◎石黒浩(大阪大学) ロボット側監督◎黒木一成(樹イガー) 出演◎能島瑞穂 大塚洋 大竹直 荻野友里 塩夏子 ロボット「wakamaru」2体<料金>一般¥3000 当日¥3500<お問い合わせ>あいちトリエンナーレ実行委員会 052-971-6124 geijutsusai@pref.aichi.lg.jp <http://aichitriennale.jp/>

ン結構設計)



- 8/28〜31◎こまばアゴラ劇場 作・演出◎石神夏希 <料金>前売¥2500 当日¥2800<お問い合わせ>ヘビン結構設計 090-8455-5978 info@pepin.jp <http://pepin.jp>

KUNIO KUNIO07『文化祭』



- 杉原邦生が既存の戯曲を中心に様々な演劇作品を演出する場として、2004年に立ち上げ、俳優・スタッフ共に固定メンバーを持たない、プロデュース公演形式のスタイルで活動している。今回、KUNIO07では既存戯曲を使用せず、構成から杉原が担当する初の新作公演となる。(KUNIO)
- 9/3〜6◎こまばアゴラ劇場 振付・演出◎京極朋彦 構成・演出・美術◎杉原邦生<料金>一般予約¥2500 当日¥2800 学生・ユース(25歳以下)予約¥2200 当日¥2500 平日マチネ割引＝各料金から200円割引<お問い合わせ>KUNIO 075-712-6004 kunio@mb.vis.ne.jp <http://www.kunio.vis.ne.jp>

『あいちトリエンナーレ2010 パフォーミング・アーツ』

- 世界最先端の目撃者になる! アートで溢れる愛知、ここでしか見ることのできない衝撃のパフォーマンス。ジャンルを超えて展開する世界最先端のパフォーミング・アーツをその眼で目撃して下さい。(あいちトリエンナーレ実行委員会)

ンな劇団 野の上と申します。作・演出の山田百次が華やかな地味で過激な女優陣が起こす化学反応により、野の上には転がっている誰も気が留めないありふれた日常は、たちまち目が醒めないエンターテインメントに変わります。津軽弁土着エンターテインメント、ご期待ください。(劇団野の上)

- 8/19〜22◎こまばアゴラ劇場 作・演出◎山田百次 <料金>予約¥2300 当日¥2500<お問い合わせ>劇団 野の上 090-2979-3380(ノリタ) gekidananonoue@yahoo.co.jp <http://gekidan-nonoue.art.officive.com>

京極朋彦ソロダンス企画『カイロ』



- 2006年京都造形芸術大学卒業制作公演にて設立された京極朋彦によるソロダンスユニット。今回のサミットでは30分間無音、舞台美術無し、照明変化無しという状況下の元、いかにダンスが魅力的でいられるか? を突き詰めて、好評を得た作品「回顧」を改訂版「カイロ」として再演します。(京極朋彦ソロダンス企画)
- 8/24・25◎こまばアゴラ劇場 振付・演出◎京極朋彦<料金>前売・当日共¥2000<お問い合わせ>京極朋彦ソロダンス企画 080-5051-3684(イマヤ) kyo59.1201@gmail.com <http://kyo59solo.blogspot.com>

ヘビン結構設計『マルチメディア』

- 1999年、高校の同級生5名で結成。結成当初よりメンバー全員で企画立案を行い、石神夏希が作・演出を担当。メンバー各々の日々の生活から生まれる問題意識を持ち寄り、作品に反映させることをポリシーとしている。今回の公演では、2003年初演の「マルチメディア」に新たな解釈を加え7年ぶりに再演する。(ヘビ



舞台人の公演活動、以外の活躍を紹介する新コーナー。第2回は前回に続きコンドルスのダンサー・青田潤一が主宰する「イケメン・ヨガ」。ヨガのある生活、その極意とは!? 築地のスタジオでのインタビュー後編です。

自分では練習して維持してない、ばかりは教えないでいい。教えるというものは簡単なんです。自分よりできない人に動きを教えるわけだから、細かいことも言おうと思えば言えるし、そうすると感心もされます。でもやっぱり、本当に人に伝えられるのはその先生の持つものだけなんですよ。

このスタジオのコンセプトを教えてください。

コンセプトは：何ですかね。目標は……たとえば、ここに通って練習している人も、中にはやめちゃう人もいるじゃないですか。教えている立場だと「あーこまでやったのに、もったいないな」と思うけど、それは余計なお世話なんです。その人にとってある時期ヨガが必要だったということで、スタジオを辞めても、その人は存在して、模索し続けているはずだから。そう思うようにしています。人はそれぞれに進歩の仕方があるので、それをちょっとだけ手伝うくらいな感じのことを、僕はヨガを通してやりたいと思っています。

イケメン・ヨガブログ http://star.ap.teacup.com/ikemen_yoga/ レッスンのお申込はこちら <http://www.condors.jp/06.html>

あおたじゅんいち◎兵庫県出身。ダンサー・ヨガ講師。97年よりコンドルスに参加。2009年1月、東京築地に自身が主宰するヨガスタジオ「イケメン・ヨガ」を開校した。8/20、福岡を皮切りに始まるコンドルス日本能楽大冒険ツアー2010! SKY with DIAMONDに出演予定。

取材・文◎矢崎亜希子

出演者pod

Question No.2

“稽古場の必需品” 1.飲食物 2.もの 3.心構え



安藤聖

あんどせい 〇83年生まれ、東京都出身。俳優。
次回公演 〇第1回ブス会*「女の罪」7/29~8/10 〇リトルモア地下

次回作について

どうも、安藤聖です。わたしの小劇場デビュー作「女の罪」から2年半、同じく演出出されるベヤングマキさんの稽古場、古巣に戻ってきた感覚です。「女の罪」、女5人で思いっきりやります。女の強さ。しなやかさ。したたかさ、醜態、全て見せます。お楽しみに。ぶぶぶ。

1.カフェオレ

私、とにかくカフェオレが大好きなんです。出勤前のお父さんの如く、稽古前に必ず一杯飲んでます。私にとっての気合い入れです。笑。

2.自分ノート

最近“自分ノート”なるものを持ち歩くようになりました。稽古中に気付いたこと、思ったこと、何でも書くようにしています。しかし、殴り書きのため、読みにくい…。笑。

3.ペース配分

出だしから全力で挑んでしまい、終盤にはヘトヘトになってしまいます。ということが今でもあります。ペース配分って難しい!! どうしたらうまくいこうかな。出てくるようになりますか? 笑。

これから公演を控えたみなさんに質問しながら
素顔に迫る! 新コーナー。pod=まめのさや!
毎回違った質問で、特製出演者podを作ります!!

1.ビタミンウォーター

風邪予防のため。

2.暖めグッズ

末端冷え性なので、冬はジャージ内にレッグウォーマーを忍ばせ、夏でも腹巻きは欠かせません。

3.ゲームは全力で。

演劇ユニット・リッチでは、固定メンバーが少なく、毎回、作・演出の方、出演者の方を含め、8割は「初めて」になるので、稽古開始前に簡単なゲームをしています。各々の意外な面が見られて、結構楽しんでいます。

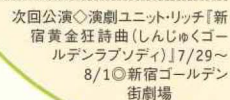
次回作について

演劇ユニット・リッチは、お陰さまで第3回目公演を迎えることができました。毎回、いろいろな方々に助けていただきまして、今回は、3人の脚本家によるオムニバスコメディをお送りいたします。どうぞ劇場まで足をお運びください!

市場絹枝

(演劇ユニット・リッチ)

いちばきぬえ 〇11月10日生まれ、東京都足立区出身。俳優。クリエイターユニット P-kraft 所属。



次回公演 〇演劇ユニット・リッチ「新宿黄金狂詩曲(しんじゅくゴールドラプソディ)」7/29~8/10 〇新宿ゴールデン街劇場



加藤虎ノ介

かとうらのすけ 〇74年生まれ、大阪府出身。劇団アルファエージェンシー所属。

次回公演 〇「F+2」9/9~16 〇赤坂RED/THEATER

1.絶対に必要なのは缶コーヒー(ブラックです)

美味しいとか全然思いませんが、ないと不安になります。

2.ないですね。

いって言えば缶コーヒー。タブを開けずに手の中なんども転がします、これをしないと不安になります。

3.なるべく笑顔。

普通の顔したら「怒ってる」とか「不機嫌」とかいわれるので口角をあげて稽古に挑みます。



伊達麻衣子

(マドモアゼル・シネマ)

だてまい 〇80年生まれ、千葉県出身。ダンサー。

次回公演 〇マドモアゼル・シネマ「いい子わるい子守唄」7/31~8/10 〇セッションハウス

次回作について

子どもの頃の記憶と今現在の大人の身体が交錯した「いい子わるい子守唄」。13人の女性が生まれる感情と身体がつむぐ物語は愛おしくてちょっと怖い、ゾクゾクわくわく観たくなる作品です。

1.軟水2リットル

たくさん水が飲みたくります。口を常に湿らせていて。その分トイレに頻りに立つことになりす。

2.タオル

口にタオルを当てて稽古を見ていると、集中する事ができます。

3.楽しむ事。

今はしんどいよりは、楽しい方がいい。

次回作について

前回スズナリで劇団員のみ公演を行ったのですが、そこでは劇団として沢山のいい経験が出来ました。今回の公演は、本多劇場で高橋一生さん、野波真帆さん、河原雅彦さん、内田亜希子さんと劇団員達とやります。当然、今までとは違った形になると思うので、とても楽しみです。その違った形が僕にはとても楽しみです。みなさんも是非「窓」を観に来てください!



吉川純広

(ペンギンパレルバイルス)

よしかわすみひろ 〇82年生まれ、兵庫県出身。俳優。劇団ペンギンパレル所属。

次回公演 〇M&Dplays+PPPPプロデュース「窓」9/16~26 〇本多劇場、9/29 〇シアタードラマシティ

多田淳之介

(東京デスロック)

ただじゅんのすけ 〇76年生まれ、千葉県出身。東京デスロック主宰。青年団演出部所属。富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督。

次回公演 〇東京デスロック「2001-2010年宇宙の旅」<2001-2010 A Space Odyssey>8/4~8 〇富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ 水の広場 特設野外ステージ

1.コココーラ

好きなので、結局買ってしまいます。糖分と水分補給。とれる時に出来るだけカロリーをとっておかないと。体調によってビタミンC1000mlの的なにも変わる時もあります。

2.パソコン

音楽を流したり、字幕や映像を出したり、調べ物をしたり、便利です。字が汚いのでもダメ出しも打ちます。タイピング音が気になると、俳優からは不評です。

3.考えてこない。

一人で考えた事なんて大抵大した事ないので、稽古場に行くと、稽古場で考えます。稽古場で何も思い付かなくても、皆で映画を観たり、外に散歩に行ったり、やる事は沢山あるので。

次回作について

劇場では何かしなりと何も起きませんが、野外、むしろ地球、いや宇宙では? 宇宙体験型演劇、むしろ全ての演劇がそうなのですが、インプロミュージックの奇才大谷能生さん、日替りゲストと共に、2010年の地球でお待ちしています。

1.コーヒー

休憩中に一息入れるにはやっぱりコーヒーです。気持ちが高ぶっているときでも、一時はとすることが出来ます。

2.ボディークリーム

ストレッチのときに使います。匂いの気に入ったものを使っているのが気持ちいながら集中力が高まります。

3.目の前のことだけに集中する。

すべてを忘れ、今、目の前で起こっていることだけを見逃さず、それを信じて何が何より力になるような気がしています。

次回作について

最強の脚本家、素晴らしい俳優陣に囲まれて、とても贅沢な公演だと思っています。この環境に甘えることなく私も最善を尽くします。一年に一度の公演ということですが、是非このチャンスを逃さず、観ていただきたいです。



岡田あがさ

おかだあがさ 〇86年生まれ、埼玉県出身。俳優。

次回公演 〇キリンバスウカTokyo 3rd shot「ログログ」8/26~29 〇シアタートラム

各々が自信作をこの日のために企画します。一日でいろんなジャンルの音楽を感じて頂き、新たな発見、新たな趣味、新たな“...”をお楽しみください!! (PR担当)



●8/28 〇サントリーホール(東京)ほか地方公演あり
出演 〇稲本響 藤原道山 村治佳織 風雲英哲の会 三響會
ゲスト 〇市川龜治郎
<料金>
S席¥9000 A席¥6000 学生席¥3000
<お問い合わせ>
Zen-A(ゼンエイ) 03-6825-1122

募集

recruitment

芸術創造館→精華小劇場
運携企画
「CONNECT vol.4
アーティスト募集」



●大阪から新たな舞台芸術アーティストを発掘し、広く市民に紹介することを目的として、芸術創造館から精華小劇場で公演していただく、将来への可能性を秘めた新進アーティストを現在募集中です。今後さらなるステップアップをはかるという新進アーティストのみなさんのご応募をお待ちします!(小林/大阪城ホール文化振興部)

<応募方法>
所定の応募用紙にご記入の上、過去の上演作品の映像資料(原則DVD)とともに送ってください。募集締め切りは、2010年8月2日(月)必着。
<お問い合わせ 応募先>
〒540-0002
大阪府中央区大阪城3番1号大阪城ホール文化振興部 CONNECT係
電話06-4792-2061
FAX06-4792-2065



●7/20・21 〇全労済ホール/スペース・ゼロ
作 〇相馬壮士
演出 〇嵯原拓
総合プロデュース 〇渡辺えり
出演予定者 〇占部房子 高橋長英 戸田恵子 三田和代 他
<お問い合わせ>
青年劇場
03-3352-6922(平日 10:00~17:00)
http://hisen-engeki.com/

京都造形芸術大学
舞台芸術研究センター
「マラルメ・プロジェクト」
—21世紀のヴァーチャル・シアターのために



Photo:SHIMIZU Toshihiro

●19世紀フランスの詩人ステファヌ・マラルメのテキスト(『エロディアド 舞台』『半獣神の午後』)を主に取り上げ、詩の言葉に潜在している劇的な力を引き出し、音響や映像と組み合わせ、21世紀型の新たなパフォーマンズの形を探ります。(浅田彰/企画・モデレーター)

●7/24 〇京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)
出演 〇渡邊守章・松浦寿輝 × 坂本龍一・高谷史郎
モデレーター 〇浅田彰
<料金> ¥1500
<お問い合わせ>
京都芸術劇場チケットセンター
075-791-8240
http://www.k-pac.org/

池袋の街で、大盆踊り大会開催
近藤良平・コンドルズ
「にゅへ盆踊り」大会



●昨年大好評を博した「にゅへ盆踊り」が今年も開催決定!! 近藤良平がオリジナル盆踊り「にゅへ盆踊り」をひっつけて、思わず笑ってしまうような仕掛けが満載の盆踊り大会を催します。浴衣でぶらぶら遊びに来てくださいますようお願いして、近藤良平・コンドルズと一緒に池袋の街をジャックしちゃいましょう!! (広報宣伝担当)
<日時> 8月1日 17:30~
<場所>
池袋西口公園(池袋駅西口すぐ、東京芸術劇場前)
<出演> 近藤良平 コンドルズ 盆踊りリーダー 当日ご来場の皆様
※参加費無料・申込不要・ご家族歓迎・浴衣推奨・雨天要問
<お問い合わせ>
あうるすぽっと 03-5391-0751
http://www.owlspot.jp

ガラコンサート
「珠響〜たまゆら〜」

●30代の音楽家たちが、お互い刺激し合い、お互いの勝負の場と考えた究極のガラコンサート。他では決して観られない・聴けない…をテーマに、出演者

なると、大人計画の仕事は中断? 医者さん達の言葉に背中を押され、妊娠したものの働きすぎはとまらない。お祭り気分でも乗り越えた出産のあとは、地獄の日々だった……。泣いて、笑って、考えた。あの人気劇団「大人計画」を支える社長が赤裸々に語る「仕事」と「子育て」の日々! (竹村優子/幻冬舎編集局)

●長坂まさ子・著
<定価> 1365円(税込)
<発行> 幻冬舎

「フェスティバル/トーキョー 09 ドキュメント」



●国際的な舞台芸術の祭典、F/T09 春・秋の記録集。各作品やフェスティバルを読み解く批評テキストに加え、参加アーティストや関係者による座談会2編、フォトギャラリー、実績データ等充実のコンテンツを、全272ページに収録。世界最先端の演劇/ダンス約40作品の、いま/この「リアル」を積み上げた一冊です。(フェスティバル/トーキョー広報)

●扇田昭彦 他多数執筆
<定価> 2625円(税込)
<発行>
フェスティバル/トーキョー実行委員会



ゴールドリボン基金
チャリティ企画
「市川龜治郎×三響會
特別公演 伝統芸能の今」



●「伝統芸能」=敷居が高い…というイメージを覆すべく、「今」を生きている市川龜治郎と三響會がお客様に近づいてお届けする公演です。一日で能・歌舞伎・トークを楽しんで頂ける内容となっております。また、この公演の売り上げの一部を「ゴールドリボン基金(がんの子供を守る会)」に寄付させていただきます。(PR担当)

●7/14 〇八代市市民会館 ほか徳島、広島、東京公演あり
出演 〇市川龜治郎/亀井広忠 田中傳左衛門 田中傳次郎 他
<料金>
S席¥6500 A席¥5500(全席指定)
<お問い合わせ>
Zen-A(ゼンエイ) 03-6825-1122

非戦を選ぶ演劇人の会

「Re:カクカクシカジカの話」
●永井愛や渡辺えりなどが実行委員を務める毎年恒例のピース・リーディング。13回目の今回は核問題をテーマにした朗読劇に加え、この4月に亡くなった井上ひさしの追悼リーディングなど盛りだくさんの内容で「非戦への想い」をお届けします。(相馬壮士・作)

佐藤佐吉演劇祭 2010
@王子小劇場
2010年8月開幕!!
http://www.en-geki.com/

250 DOORS INTERNATIONAL WORKSHOP FESTIVAL 2010 7/31 ~ 8/9, 8/16 ~ 8/24, OSAKA, KYOTO, JAPAN
誰でも気軽に楽しめる
体験講座が250種類
参加費すべて500円
250 DOORS
http://www.artcomplex.net/doors

お問合せ: IWFF 実行委員会事務局(大阪府立芸術創造館内) TEL: 06-6955-1066
主催: IWFF 実行委員会(ULPアートサポート、(財)大阪21世紀協会、関西広域連合)

毎回まっさらになって新しいものを吸収する

長谷川博己

LONG
INTERVIEW

スラリとした長身、白皙、切れ長の目。そんなプリンスのようなルックスからは想像もできないほど、長谷川博己はタフでハワフルだ。小学生のときから1人で映画館に通うほどの無類の映画好きだった彼。自らの興味を越え、様々な映画を観、1人でヨーロッパを旅行し、やがて演劇を志すようになる。文学座に所属しながらTPTのワークショップに参加し、自らチャンスを手にする。目の前にあることに「生懸命取り組み姿勢が、様々な演出家から信頼を寄せられているのであろう。今年、新作の舞台や映像作品の出演が決まっている」という長谷川博己。

3歳で初めて映画を観る

—長谷川さんは映画が好きで、ものすごい数の映画を観ています。初めて映画館で観たのは3歳のとき(※1)だったそうですね。

はい。親父に連れて行かれてスビルバグ(※2)の『インディ・ジョーンズ シリーズ』第1作目の『レイダース/失われたアーク』(※3)を観ました。最初に石がバックと転がってくるシーンがあつて、そこで「ギャー!!」と泣いたんです。怖くて。すごい迫力で。その後も蛇とかいろいろなものが出てきて、ずっと泣きっぱなしでした(笑)。なんて恐ろしいものなんだろうと思ったんですけど、そのドキドキ感がものすごく残っていて、また観たくなっちゃったんです。家にスビルバグの『ジョーズ』(※4)のビデオがあつたので観たんですけど、それがまた怖くて。トイレに行ったら便器がジョーズの口に見えたり怖かった思い出があります(笑)。それから毎晩のようにサメに襲われる場面を思い出して眠れなくなっちゃって。でも、そのハラハラドキドキさせる感覚がすごく記憶に残っていて、逆にそればかり追いつめるようになってしまったんです。それでスビルバグの作品はもちろん、スビルバグが好きだった監督を調べて、その人たちの作品を次々に観ました。小学3年生ぐらいから、自分がこういうふうな人をハラハラドキドキさせるような作品を作りたいと思うようになって。家が学校からすごく遠くて2〜3キロあったんですけど、下校時は歩きながらずっと妄想ばかりしてました(笑)。こういう話を作ろうとか、ここでこういう役者が出てきたら面白いとか。そんなことばかり考えてましたね。

小学生のときから1人で映画館通い

—小学生のときから自分で映画館に行か

れていたんですか？

はい。やっぱり周りに映画を観る人があんまりいなかったんで、映画館に行くときはだいたい1人で行ってましたね。休みの日に親にお金をもらって、電車に乗って立川とか町田の映画館に行つて二本立ての映画を観たり。月に1〜2回くらい行ってました。あとは家からちょっと離れたところにあつたビデオ屋の会員になって、朝自転車で行ってビデオを借りて観て、次の日の朝返しに行ったりしてました。当時よく観ていたのはやっぱりアクション映画。『インディ・ジョーンズ シリーズ』を観た後に『タイタンの戦い』(※5)を観たんですが、そこで特撮を手掛けていたレイ・ハリーハウゼン(※6)が大好きで。まだCGもなにもなかった時代の特撮のプロみたいなんなんです。『タイタンの戦い』なんて何度も何度も、それこそ台詞を覚えるぐらい観ましたね。メドゥーサがグニャグニャ動く映像とか、どうやって作ってるんだろうと思って。今出ているCGのリメイク版は観てないんですけど。

—周りのお友達とは話が合わなかったの？

僕は結構そういうのは上手で(笑)。ファミコンも好きだったし普通に外で遊ぶのも好きだったので、友達もいっぱいいました。映画のことを「これすいんだよ」と友達に話すと「そうか」と(笑)。小学生のときにクラスで映画を観ようということになったとき、担任の先生が「長谷川君、なにかいい映画ある？」と聞いてきたり。あと老人ホームでやる芝居を自分たちで作ることもあったとき、やっぱり映画をいっぱい知ってる長谷川が演出をやるのがいじやないかということになって(笑)。それで演出をやったんですけど、なにもできなくて。「なんだよお前、映画知ってるのになんでもできないんだよ！」と言われて、「演出は全然違うだろ！」と言いつつ返したのを覚えていますね。

イギリスで外国人学校に入れられて

—小学3年生から4年生までの間、家族でイギリスに行かれた(※7)そうですが、お父様の仕事の関係ですか？

そうです。親父はずっと建築関係の仕事をしていて、武蔵野美術大学の先生をやっていたんですが、1年間イギリスで研究できるといふことになって。家族で行けることになったんですが、僕はすごく行くのが嫌だったんです。テレビが見れなくなるのが嫌だったんですね。日本はテレビのチャンネルがいっぱいあるけど、イギリスはそのときチャンネルが3局しかなかったんです。でも仕方なく行ったら、外国人学校に入られてしまつて。日本人学校はいろいろ手続きが面倒くさいからって(笑)。英語も全然わからなかったけど、「Where is the toilet」という言葉だけ覚えて行けばなんとかなるかなと思って。最初はみんながなにを話しているのかもわからないからずっと黙っていたんです。そうしたら何人か、ちゃんとした奴らがサッカーボールを持ってやって来て「一緒にどうだ？」と。それでみんなとサッカーをやったんですけど、みんなあまりにも上手くて。もうレベルが違うんですよ。僕もサッカーは結構好きでやってたんですけど、「これはかなわないな」と思いました。—イギリスから帰って来てからはどんな日々でしたか？

勉強が1年遅れてしまったので、塾に入りました。なぜか中学を受験することになって、違う地区の私立の中学校(※8)に入りました。帰国子女枠で受かったんです。中学校では音楽部に入りたいと思っていたんですが、バスケットの先輩に「背が伸びるから」と勧誘されて。それで入ったら毎日3〜4時間猛特訓という、すごい体育会系の部活だったんです。僕は当時身長が150くらいしかなくて、ずっと補欠だったんですけど、中3のときには東京都で1

位になりました。

6年間男子校で過ごす

—すごいですね。バスケットで、女の子にもモテそうなイメージがあります。

いや、男子校だったんで全然モテなくて。というか女の子がいなかったんで(笑)。高校もエスカレーターで入ったので、6年間男子校で過ごしたんです。だから彼女とかもいなかったですね。バスケットでは新入生を勧誘するときに毎年お芝居をやっていたんですが、僕は背が小さくて肌も綺麗だったので、先輩に「お前はちよつと女みたいだから、女役やれ」と言われて。バスケットの先生が書いた脚本で、「バスケットする人って素敵」みたいなことを女の子が言うシーンがあつて、それを僕が女装してやったんです。なんか意外に面白くて(笑)。みんな「綺麗」とか「お前と付き合いたい」とかいろいろ言われました(笑)。

—笑。高校時代は？

中学時代は休みの日もほとんど部活で、自分の時間がなかったんで、映画もあまり観れなかったんです。その反動で高校では部活もなにもやらず、学校にもあまり行かずに遊びましたね。1年のうち3分の2行けば進級できるというから、あとの3分の1は行かなくてもいいやと。毎日夜中までビデオを観たり、友達と遊んだり。なにをやっても遊んだかあまり言えないです(笑)。高校1〜2年のときはそうやって遊んで過(※9)してたんすけ(※9)、3年になるとそろそろ将来のことを考えないといけないなと思って。小学生のときからずっと映画監督になりたいと思っていて、そのためにはどうしたらいいだろうと考えました。やっぱり映画監督になるためのノウハウを学べる大学がいいなと思っていろいろ調べて、日芸の映画学科の監督コース(※10)を狙おうと。そこでやっと勉強し始めたんです。でもすごい倍率が高くて受



3歳の長谷川さん。母親を抱えています。



イギリスに住んでいた頃の長谷川さん。姉と一緒に撮影されたショット。



私立の中学校 ※8
中学校の入学式。嬉しいような顔ですね。



高校時代の長谷川さん。
カッコいいです。なにをして遊んでいたの
が気になりますね。

からなかったんですね。それで浪人して、とにかく一生懸命勉強して。結局日芸術学部は、違う学科には受かったんですけど映画学科は受からなくて。それでまたま受かった中央大学に入りました。その頃にはまあ大学はどこでも変わらないかなという気持ちになっていて(笑)。

大学時代に初めて演劇に触れる

——大学時代はどんな日々でしたか？
まったくサークルはやらずにバイトに明け暮れてました。最初は映画研究会とかをのぞいてみたんですけど、ちょっと合わないなと思って辞めてしまつて。1人でフィルムセンターへ行って映画を観てましたね。バイトはいろいろやりました。パチンコ店とかガソリンスタンドとかビデオ屋とか。一番長かったのはマガジンハウスの雑誌編集のバイト(※11)です。電話番号などの雑用をやってたんですが、雑誌のなかのコーナーで、原宿で女の子に街頭アンケートに答えてもらったりしました。答えてくれた女の子に

「写真撮らせてください」と言つて僕が写真も撮ったり。それは結構面白かったです。バイトしてお金が貯まったので、大学2年か3年のとき、1人でヨーロッパに2カ月くらい行きました。イギリス、ベルギー、オランダ、フランス、スペイン、イタリアとバックでいろいろ回りました。イギリスに行ったときには、小学生のときにお世話になった人に会いに行ったり、当時行った場所に行つてみると、ちょっと郷愁の旅でしたね(笑)。ロンドンでは舞台も観ました。そのとき初めて、あ、舞台も面白いなと思つたんです。『オペラ座の怪人』と、あと小さい劇場でやってた芝居を観たんですけど、なんかカッコよかったんです。

——大学時代にたまたま舞台に出る機会があったそうですが。
はい。大学4年のときでした。バイト先で知り合った人の行きつけの飲み屋に芸能プロダクションの先生をやっている人がいて、その人が教えている現場に遊びに行つたんです。そこで知り合った人から「今舞台やろうとしてるんだけど役者が1人逃

げちゃったから、代役で出てくれない？」と声をかけられて、舞台経験がまったくなかったのにその舞台に出演することになったんです。下北沢の東演バラータで『明治の樞』という宮本研(※12)の芝居をやりました。もう新劇でしたね。僕は若い警察官の役をやりました。芝居も下手くそでなにもできなかったし、緊張もしたけど、やってすごく楽しくて。チケットノルマが1人15枚あったり、舞台の設営も全部自分たちでやってたりして、最初は「うなんだと思つたけど、やってみたらこういうことは全部必要なことなんだとわかったんです。それで演劇をやるのも面白いかなという気持ちになつて。」

サラリーマンを経て文学座へ

——その経験がきっかけで、文学座(※13)を求められるんですね。
はい。役者を目指すならちゃんとした養成所で訓練を受けるべきかなと思つて、文学座のほかに無名塾(※14)や演劇集団円(※15)も受けました。でも1年目はうまくいわずに全部落ちましたね(笑)。落ちると口惜しくなって、逆にすごくやりたくなつたんです。その後のいろいろなオーディションを受けました。自分の好きな映画監督のオーディションを探して行つたりとか。でもそれも全然ダメで。大学を卒業してどうしようかなと思つたときに、たまたま契約社員の仕事があったので、1年間普通のサラリーマンをやりました。その後、2月に仕事が休みになったのでまた文学座をはじめいろいろ受けたんですが、今度は文学座だけ受かったんです(笑)。

——文学座は最初の1年間研習期間がありましたが、そこではどういふことをされたんですか。
1年目はずっと本の読み方などをやってましたね。いろいろな演出家の方が来て、この芝居のこのシーンをやってみようとか、あとは体をほぐす方法とか体操とか。音

楽も週に何回かありました。周りの人には新劇だと言われるんですけど、入つてみたらなにが新劇かわからないし、ほかのみんなも新劇をやっているつもりは特にないみたいで。いろいろな演出家それぞれ教えてくださるので、あまり偏つてなくてよかったですね。80何歳の成井さんが来ていろいろな話をしてくれたり。そういうことはいっぱいありました。こういうやり方でやれ、ということは何もなかったです。発表会も3回あつて、毎年必ず「わが町」と『女の一生』をやつて、その後に卒業公演をやつて査定されるんです。60人いるなかで、研修科に上がれるのが12〜15人くらいだったと思います。1年目はとにかく毎日アトリエに通いながら芝居を観まくつたですね。今まで映画しか観てなくて、芝居はほかの人よりも全然観てなかったもので、とにかく人が勧めるものはすべて観よう。いろいろ観たなかでもTPT(※16)の芝居はすごくいいなと思いました。やっぱり照明とか美術がすごく綺麗だし、役者もカッコよかった。外国人が演出をやっているというののもまた魅力だったんです。どうしたらTPTに出られるのかな、ワークショップがあれば参加したいなと思つてました。でも研究所のときは1年間外の仕事はするなと言われていたんです。

TPTのワークショップでチャンスをつかむ

——その後、研修科に上がられますが、研修科の2年間はどんな日々でしたか？
研修科では発表会が年4本あつて、そのうち2本出る義務があつて、それ以上は演出家が決めるんです。演目も演出家が決めますが、相談することもできました。役者が演出する場合もありましたね。小林勝也さんが演出したり。僕は1年目、1本目の高瀬久男さん演出の『冬物語』に出演して、2本目の小林勝也さん演出の『血

すぐやろう』という話になって。こういうのは思いついたらすぐにやったほうがいいからと。TPTの人もみんなすごくフットワークが軽くて、「やろうやろう」と盛り上がりたんです。

『BENT』出演で注目される存在に

——それが02年の『BENT』(※19)ですね。
はい。僕とバクがゲイの恋人同士の役で。全部1から自分たちで作ったんです。翻訳からオーディションからポスター作りや写真撮影まで。著作権の問題も無料公演でやるということでクリアできて。アッカマンはとにかくシステムとは違うものをやりたい。それで僕らのような名前のない俳優たちを起用して、スタッフは朝倉根さんはじめ、流の方々に頼んでやってもらったんです。あの公演で得たものは本当にすごく大きいんです。一番初めの舞台が『BENT』だったの、すごくいい経験ができたし、やって楽しかったですね。
——長谷川さんはルディ役でゲイのダンサーという設定でした。
アッカマンにはいろいろ深く考えろと

言われました。ダンサーの役だからモダンダンスを1週間くらいでいからやってきてくれと。それで何回かダンスのレッスンに行つて、ダンサーの人たちを見てどういふうに動くのかとか、ダンサーならではの歩き方を研究しました。あとはやっぱりゲイの役だったから、新宿二丁目に行つてゲイの人たちと一緒に酒飲んで(笑)話を聞いたりと。当時の資料も調べて、どれだけ彼らが辛い思いをしたのかとか、そういうことをすーっと考えて。芝居をやりながら自分の知識も広がっていくというのがすごく面白かったです。

——『BENT』に出演された後、外部出演も増えていきます。永井愛さん演出の『ロヴリョフ家の人々』(※20)や川村毅さん演出の『AOI/KOMACHI』(※21)に出演される「方」、文学座研修科の発表会にも出演……というハードな日々だったそうです。
『BENT』をやったお陰でいろいろなお話をいただけたんです。TPTのお客様さんのなかにはプロデューサーの方も多いようですね。永井愛さんも『BENT』を観て声をかけてくださったんです。でも僕は研修生だったので、2年生になるとま

文学座座員昇格、そして退座へ

——それでも文学座を辞めようとは思わなかったんですね。
そうですね。やっぱり文学座に入つた以上は座員になるまでは絶対に辞めないつもりでした。座員にならないと僕のひとつの到達地点には着かないと思つたので、それはきつちり全うしよう。

——04年に文学座の準座員になり、06年に座員に昇格されました。
文学座の本公演に初めて出たのは04年の『モンテ・クリスト伯』(※23)でした。初めて使ってもらえたんです(笑)。僕が出た外部公演に文学座の人も観に来てくれて、「あいつ誰だ？」と気付いたという(笑)。逆なんですよ。それはちょっと面白かったです。

——06年に文学座を退座されましたが、文学座に所属しながら外部公演にも出る……という道もあったのだと思いますか。
そうですね。辞めさせられるということはないわけだから。でも所属の名前が立つよりも、自分の名前がもっと出ないといけない



研修科の卒業公演が終わった後。
晴れやかな笑顔です。



撮影◎星野尚彦

TPT[BENT]02/12/28-03/1/23◎ベニサン・ピット
作◎マーティン・シャーマン 翻訳◎広田敦郎
演出◎ロバート・アラン・アッカマン
出演◎バウ・ソビ 長谷川博己 池下重太 矢内文章
斉藤直樹 深見大輔 他

02年の『BENT』(※19)
同期のバク ※18
バクは、1975年新潟県出身の俳優。02年文学座研修科在籍中にTPT「BENT」の主演に抜擢される。以降、東京・ロサンゼルスで俳優活動の拠点にしている。アカマン演出作品に多数出演している。
アカマン ※17
ロバート・アラン・アッカマン。1944年アメリカ出身の演出家。ニューヨーク・ブロンクスに生まれる。1970年代後半に日本ではTPTのロバート・アラン・アッカマンの名で知られる。08年に日本を拠点に活動する演劇ユニットthe companyを結成し、1994年より上演した。

文学座研修科卒業公演「ロイ戦争」は知らない04/2/6〜8
文学座「アトリエ」

0 8 8



表紙／
錦戸亮

特集

心にのこる
『ちょんまげぷりん』

『アヒルと鴨のコインロッカー』や『ゴールデン
スランバー』などで、高い評価を受ける中村義
洋監督。最新作は、家族の絆や生きがいという
テーマを丁寧に描く、心あたたまる物語だ。主
人公の「江戸時代からやってきて、お菓子づくり
に目覚める侍」を演じるのは錦戸亮。当代きつ
ての、実力派監督と人気俳優のタッグに注目だ。

錦戸 亮／ともさかりえ／鈴木 福
“安兵衛さんのお菓子”レシピ／【監督】中村義洋

そのほかの映画特集

青島が7年ぶりに帰ってきた!
『踊る大捜査線 THE MOVIE3 ヤツらを解放せよ!』
織田裕二／【製作】亀山千広

スタジオジブリの最新作!
『借りぐらしのアリエッティ』
志田未来／神木隆之介／【プロデューサー】鈴木敏夫

リアルに響く、ポップな恋愛コメディ!
『私の優しくない先輩』
川島海荷／金田 哲(はんにや)／【監督】山本 寛

口コミから広まった、奇跡のスマッシュヒット映画!
『SR サイタマノラッパー2-女子ラッパ-☆偉だらけのライム-』
女子キャスト座談会／【監修】入江 悠

俳優クローズアップ

小出恵介／岡田将生
高岡蒼甫／賀来賢人／山下リオ
永野宗典(ヨーロッパ企画)

撮影現場レポート

二宮和也主演最新作『大奥』(よしながふみ原作)

ピクトアップとは……

俳優、監督、プロデューサー、スタッフ……。映像作品を手がけ
る表現者たちのスタンス、そして、傑作が誕生する現場の空気。
そんなクリエイティブの核心を、ステキな写真と読みごたえのあ
るテキストで伝える「映像カルチャー誌」です。偶数月18日に発
売。全国の書店、またはオンラインショップにてお求めください。

【発行・発売】
有限会社 ピクトアップ
東京都新宿区西新宿7-19-6-202
tel 03-5348-5148 fax 03-5348-5149
mail info@pict-up.com

オンラインショップはこちらから
http://pict-up.com

栗根まことの

105

人物ウォッチング

あわねまこと○劇団☆新感線の理数系知性派役者。その
実力は、プロデュース公演などへの出演の多さでも証明さ
れている。
近況 iPod やら iPhone4 やら Xbox360 スリムやら 欲しい
ものばかり
次回予定○真心一座 身も心も「流れ姉妹〜たつことかつ
こ〜」 8/19〜28 ○東京 FM ホール

演劇ぶっく協力
携帯サイト・
演劇モバイルでも
コラムを好評連載中
>>>



谷川未佳&福井千夏

リパット・アミーⅡの若手女優お二人。若手といっても今や立派な
中堅です。未佳さんとは

三回、千夏さんとは二回の
共演ですが、私には

この二人が可愛くて
しかたがない。この位の

娘がいもおかしくない
私としては、娘として

可愛い。と言えは
良いのですが、

どちらかと言うと
動物として、

おいはワイルドに人の
可愛いらしい。前を
不思議な 鹿の意。

小動物を 学生時代は
愛する目ぞ マネージャー
見ております。を
リパットは寝けが 犬や猫の
厳いので、二人と 犬や猫の

しかり者に育ちました。
スタッフもキチンと

こなしてくれず。これから

リパットをしかり支えてほしいと思います。あと、未佳さん Illustrationの上級使い方を、

千夏さんは世界の歴史を、そと勉強してほしいとも思いますが、彼女も二人 !!

谷川未佳 福井千夏

入団 7年 28才 入団 4年 21才

バスケットボールや
ダンスなど、
いろいろやっています。
意外と多趣味。
洗練された

足首もない
二人とも足袋が得意なので
遠征でもリッパ
カワイイ柄のTシャツ

ケータイやPCの
「外出ゲーム」が好き

この二人のイメージソフト

谷川未佳 福井千夏

谷川未佳 福井千夏

谷川未佳 福井千夏

谷川未佳 福井千夏

谷川未佳 福井千夏

谷川未佳 福井千夏

山内健司全編仏語一人芝居
『舌切り雀』の親しみやすさの謎

フランスの各地をたった1人で40回は上演したという『舌切り雀』をこまばアゴラ劇場で偶然観た。満面の笑みと大きな声、熱演だけど冷静に解説をは
さむ一人芝居は、フランスの未知の世界や忘れていた日本的な情景を、心にスーッと届けてくれた。直接言葉は理解できないけれど、時と空間と一緒に
経験したこの楽しい記憶は私の心に残るだろう。こんなステキな作品に、子どもの頃に会いえたかった。

自分だけの発見が
どんどん積み重なるおもしろさ
——この作品が生まれたきっかけを教えてください。
『別れの唄』(制作…ティオンビルローレナ
国立演劇センター、作…平田オリザ、翻訳…ユ
タカマキ、演出…ロラングッドマン)という作
品のフランスツアーで、空いている時間を使って
何かやろうと思ったのが動機です。ツアーの合
間、フランス人の友人が学校の教室で一人芝居
をやっているのを観て、これはすごいなと思
いまして。自分も一人芝居をつくって子どもたち
に見せたいと考え、平田オリザに脚本を頼
み、演出家のロランに演出をお願いしました。
僕は『別れの唄』みたいに日本人とフラン
ス人の文化的な行き違いを一人芝居にでき
ないかなと思ってたのですが、ある日、オリ
ザが『舌切り雀』は「どうかな」と言ってきた。
「?」と思いましたが、劇作家が直感でそう
言うんだからまあそれでいいかと思って。台
詞を覚えて行った稽古の初日にロランから
「健司、お前は雀の役な。おじいさんとおばあ
さんは人形でやろうと思うんだよ」と言われ
て。「え!? 人形はやったことないな、どうする
んだ?」と思いましたが、複雑なことはラン

ス語で言えないので「はい」と(笑)。ロランが連
れてきた人形師のジーン・カイヨに弟子入
りして、基本的な使い方を教えてもらったり
しました。彼女が人形もつくってくれたん
です。
——(人形をさわらせてもらい)楽しいですね。
意外と簡単に動きますね。
これは一番シンプルな仕組みで、フランスの
やり方らしいです。2つの棒だけで、手と腰を
動かすことができます。人形を使うのは初め
てなので、とにかくたくさん練習をしました。
人形は目の前に見えているので、どんな発
見があつておもしろかったです。自分でアイ
デアを足していって、ちょっとずつうまくなるの
がわかるので楽しかったですね。そうやって自
分だけの発見を積み重ねていくうちに、だん
だん人前でやっても大丈夫かなと思えるよう
になりました。
——時間を一緒に進めていくことが
大事でした
——最初の「こんばんは!」と繰り返して応
答を求める挨拶や「ちゅん! ちゅん! ちゅ
ん!」という力強い雀の鳴き声など、こちらに
語りかけてくる勢いが面白くて。青年団の舞
台に立っているときは全く違いましたね。

フランスで子どもと向き合っているのは、
日本でも演劇をやっている俳優としての立ち
方よりも、ワークショップで参加者に向き合っ
ているときの感覚が近いんです。教室に入つて
ます、あまりやる気がない子はどの子かなと
確認をします。「ボンジュール」と言ったら、元氣
がなかったら「大きな声を出そう! 大きな声
出そう!」と本当に「こくく」やりましたね。
引込み思案の子もいますから、そういう子
には「見ているよね」というアイコンタクトだ
けにしたり。クラスの雰囲気の中でこの感
察しながらやっていると、基本なので、ワーク
ショップをやっているような感覚に近かった
ですね。フランスでの様子の動画を見ながら
これは幼稚園みたいなのですね。フランスで
「ボンジュール」という発音がへたと笑われて
るというより、こうやって
時間を一緒に進めていくこと
が大事でしたね。

09年、フランスのティオンビルでの様子。



山内健司
やまうちけんじ○63年、大阪府出身。俳優。青年団所屬。ICU在学中に当時同級生だった
平田オリザに誘われ演劇を始める。それまでは沢登りが趣味のアウトドア派。劇団公演の
他、各地でワークショップの講師や若手演出家の作品に出演するなど、多方面で活躍中。

次回予定○青年団「東京ノート」一日中韓俳優出演・3カ国語版/
青年団版→7/2〜17○新国立劇場・特設会場

時に、終わったらみんながノリノリになつて
りする、とてもうれしかったですね。
——違う言葉で他の国で、やっぱりはいないの
ですか。
考えたことはないですね。これはフランス演
劇だと思っただけです。フランス人の演出家が直
接フランス人の子どもにこんなことを聞いた
らおもしろいんじゃないか、こう演出をしたた
らおもしろいんじゃないかと、カスタマイズして
くった作品なので。これを英語にしてこのま
ま英語文化圏でやると、また別の翻訳劇に
なってしまうと思います。
この間アゴラ劇場で日本人の前でやりまし
たけど、ちょっと不思議な感じがしました。フ
ランス語で話しかけていますけど、字幕を見な
いと直接言葉は伝わらないんだよね。日本
で海外公演をしている感じでした。

に合機
c

ロボットと俳優

いずれ俳優はその道でロボットに抜かれてしまうのか

天野天街 (少年王者館) ×
平田オリザ (青年団)

8ページより
表紙のヒト

ロボットが舞台の風景の中に
普通にいる。

天野 そのお芝居ではロボットは高度な人工知能を備えているという設定ではないわけですね。

平田 「アトム」でも「ブルー」でもそんなんだけど、ロボットは結局真似しかできない。コーヒーを飲んでおいしいという真似だけで、だいたいのロボットの設定はそうなるってし、科

学的にもそうなんです。

平田 上演時間は1時間以上になるのですか。充電のこともあって、1時間が限度なんでしょう。台本はできていてちゃんと1時間を越えそうなんです。短くしないといけない。そんなにでもないんです。

平田 感動するのとひとつはですね、前作の「働く私」はまだほとんどがロボットと人間が1対1でしゃべるんですけど、今度の青

年団のお芝居に近くて、丸テーブルがあって、ロボットはイスには座れないですけど、1対Nでしゃべるんです。こういうのついでなのは、今までのロボット史上ないんです。会話の中に普通にいて、普通にときどきしゃべるといのは初めてのことで、これでまた新たに圧倒的にリアルになる予定なんです。今回のロボット演劇のコンセプトはちょっと玄人向けで、風景の中に普通にいるということ。今まではどうしても1対1で、ロボットを見せてきた。だから今度は意外なほどロボットはしゃべらないです。

天野 つまりロボットがいる、ということが特殊な状態ではなく、いるのが当たり前の世界ですね。

芥川賞作家の
小説「リすん」を演劇化。

天野 天野さんの作品については、

天野 名古屋在住の作家で、「アサツテの人」という作品で芥川賞をとった諏訪哲史さんの2冊目の単行本で「リすん」という題名の小説を演劇化しないかという依頼によって、今動いているわけです。原作になる「リすん」というのは完全に地の文がない、会話だ

「文学的意図」を
「エンゲキ的意図」に変換。

——2人芝居なんですか？

天野 ほぼ2人しか登場人物はいないです。ガンを侵されてる妹とその兄。その兄妹は血がつながっていない。そのバックにちょっと複雑なことがあって、中国残留孤児の娘という設定があって、つい最近中国から帰ってきてたという設定もありながら……。あらすじを説明するのは非常に苦手です。とにかく原作がはるばる「文学的意図」を「エンゲキ

的意図」に全て置き換えていこうと思っっています。その上で、今度こそ原作の文言、言語は変えたりしないようにと。

平田 すごくですね。

天野 いつも言葉を変えちゃって後味が悪いことがよく起こってんで、省略はするかも知れないですけど。

前提として「心はある」というところから出発したりはしない。

——ちょっと強引なんですけど、お一人の俳優としての間取り方がロボット演劇につながるかもしれないと思っ。平田さんは昔「俳優は将棋の駒だ」とおっしゃってました。

平田 やつと本物の駒を手に入れた(笑)。

天野 具体的にわかりやすい(笑)。

——天野さんも似たようなことをおっしゃっていますね。

天野 まず徹底的に、人間なりなんなりが物質であるという考えが前提にあるからでしょう。ことさらに魂がどうの、ということをあえて言わなかったりする。似てるかどうかわかりませんが、そういうことが多少あるかもしれない。

——役者に押し着せるというかたちをしつつ、最終的に役者から出てくる何かに期待してらっしゃる。

天野 期待かどうかかわらないですけど、そういう方法をとって何が出てくるか、おもしろくは感じたりしますね。

——平田さんも「俳優に心はいらない」と。

天野 心があるのかわからないのかというより、そもそも「ワタシ」はあるのかわからないのか、そつち側のことでしょ。前提として「心はある」というところから出発したりはしない。平田 ロボットをやるとまじでそうなんです。天野 よりそうですね。それすくくうらやましいですね。おもしろいですよね。いろんなことを考えられるから。

ロボット演劇では
台本の遅れは許されない(笑)。

平田 ぜひやってみてください。大変ですけど、台本の遅れは許されない(笑)。劇作家と、俳優、演出家の間にプログラマーというもつつの要素が入るんで、プログラムにはどうしてもヶ月かかるんですよ。だから稽古が始まる1ヶ月前に本ができてないとこれはできないんです。

天野 不測の事態を組み込むことはできないんですね。というか、組み込んでしまったらそもそも不測の事態じゃない(笑)。

平田 「どうにかしてくれ」とか言えないから、でも、ロボットをやっていると役者を尊敬

するようになる。こんなに役者は、人間はすごいのかと。本人たちは意識してないんだけど、ものすごい細かい間を毎回調整している。だから、人間とロボットのシーン、人間同士のシーンがあつて、最後にロボット同士のシーンになったときに、格段に演出が難しくなつた。

要するに、ロボットと人間がやるとときは人間が無意識に調整してたんです。演出家にもわからないぐらいの感覚で。これも認知心理の研究者が僕の稽古を分析して解析してくれたんですけど、僕が認知できる秒数はだいたい0.1秒ぐらいらしい。これは意外と一般の方には難しいことなんですけど、同じ芝居を続けて稽古して0.1秒ずつ、同じ芝居の演出家はもつ気持が悪くなる。「ちょっとタイミングおかしくない？」と。ところが俳優は大体0.1秒ぐらいでそれを認知して

るらしいんです。しかも昨日と今日で0.1秒ずれると、感度のいい役者だともう「昨日と違う」と言えるんです。そういうふうにしてたぶん調整してるんですよ。一般の人は1秒とがずれないかわからない。そういうところは大事なもんだなと思いますけど、いずれロボットに抜かれるよなとも思っちゃうんですよ(笑)。その揺れみたいなものをセンサーに組み込めばいいだけのことから。

天野 そういう話ものすごく興味がありますね。

天野天街

あまのてんがい 1960年、愛知県生まれ。少年王者館主宰、劇作家、演出家。1982年少年王者館旗揚げ以降、演劇・ダンス・人形劇など幅広いジャンルの舞台演出を多数手がけ、名古屋を拠点として全国的に活躍。主な演出作品に「御姉様」「高氏親王航海記」「真夜中の弥次さん喜多さん」。映画監督作品に「トワイライト」がある。

次回予定 少年王者館公演「カラマツ」
作・演出 天野天街
8月17日 セツキ共同スタジオ(名古屋)、精華小劇場(大阪)、下北沢サ・スナリ(東京)
※詳細は76ページ(天・A・情報館)をごらんください。

平田オリザ

ひらたおりざ 1962年、東京都生まれ。大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授、内閣府参事、劇団青年団主宰、劇作家、演出家。1982年劇団青年団を旗揚げ、「静かな演劇」と呼ばれたムーブメントの中心となる「現代口語演劇理論」を提唱。近年はフランス、ベルギー、中国など海外でも共同製作作品を多数上演。

次回予定 BeSoTo演劇祭「東京ノート」
～日中韓俳優出演:3か国語版「青年団版」～
作・演出 平田オリザ
7/2～17 新国立劇場特設会場



ENBUゼミナール

サマースクール開講

2010年8月短期集中

8月のひと月間、初心者の方から経験者まで幅広い方を対象とした様々な短期集中ワークショップを開催します。一度、チャレンジしたいと思っていた“俳優”や“映像作家”、“脚本家”への第一歩を踏み出してみませんか？第一線で活躍中の映画監督や演出家、脚本家などから直接指導を受けるチャンスです。

演劇系

演出家とじっくり向き合い、直接指導を受けよう！

【岡崎藝術座】

神里雄大
講座

全6回・18時間

演出家がいかに俳優になるにはどうしたらいいかを考える。使い捨てられない俳優になるにはどうしたらいいかを考える。そして、自ら動く俳優とは何か、を考える。

【日程】8月18日(水)、21日(土)、23日(月)、24日(火)、25日(水)、28日(土)
すべて19:00～22:00

講師

神里雄大(かみざとゆうだい)



演出家、劇作家、03年「岡崎藝術座」設立。1982年ベルギー共和国リマ市生まれ。舞台以上の俳優の存在をこのことに強固する演出が特徴。09年「ヘアカット」では第54回岸田國士戯曲賞最終候補にノミネートされた。最近では白神ももこ(振付家・ダンサー)と新ユニット「神」(Shin)を結成。

【まごごと】

柴幸男
講座

全3回・18時間

短い芝居を作りながら演技のこと、演劇のことについて話したいと思っています。自分はどんな芝居をしたいのか、演劇とどう付き合っていくのか。そんなことを考えるきっかけになつたらうれしいです。

【日程】8月16日(月)、17日(火)、18日(水)
すべて10:30～17:30(休1時間程度)

講師

柴幸男(しばゆきお)



劇作家・演出家・主宰。1982年愛知県生まれ。青年団演出部所属。日本大学芸術学部在学中に「ドク」で第2回岸田國士戯曲賞を受賞。2010年「わが家」で第54回岸田國士戯曲賞を受賞。阿久津裕子の脚本を上演。これまでに数回、阿久津裕子の脚本を上演。これまでに数回、阿久津裕子の脚本を上演。

【ピチチ5】

福原充則
講座

全6回・18時間

「発想や価値観の幅の広げ方」や「自分の魅力の使い切り方」をテーマに天才じゃなくても舞台上で輝ける方法を伝えます。

【日程】8月1日(日)、2日(月)、3日(火)、4日(水)、5日(木)、6日(金)
すべて14:30～17:30

講師

福原充則(ふきはらみつなり)



脚本家・演出家。02年に「劇団ピチチ5」旗揚げ。様々な仕掛けで展開する舞台は、多くの観客を魅了する。劇団の他にもTVやラジオドラマの脚本を執筆。09年には宮崎あおい主演による「その夜明け、嘘。」、主演主演による「サバテンとバントラン」など多くの作品を手掛けている。

【ポツドール】

三浦大輔
講座

全6回・18時間

ポツドールの過去の上舞台本を使って、「リアルなコミュニケーション」とは何かを考え、実際にどのように舞台作品にしていけるか体験してもらいます。

【日程】8月3日(火)、4日(水)、5日(木)、8日(日)、9日(月)10日(火)
すべて19:00～22:00

講師

三浦大輔(みうらだいすけ)



脚本家・演出家。96年に演劇ユニット「ポツドール」を結成。「リアル」を徹底的に追求した舞台作品は常に観るものに衝撃を与え続ける。06年「愛の過」で第50回岸田國士戯曲賞を受賞。2010年7月、THEATER DER WELT2010(ドイツ)にて「夢の城」を上演予定。

【五反田団】

前田司郎
講座

Aクラス・Bクラス
各全3回・9時間

こんにちは。実際に演じてもらいながら、演じるとはどういうことか、なぜ演劇は恥ずかしいのか、演劇に何ができるのか、俳優とはなにか、などなど一緒に考えたいと思います。作家・演出家・俳優を皆さんに経験してもらおうWSです。

【日程】Aクラス:8月7日(土)14:30～17:30、8月16日(月)14:30～17:30、19:00～22:00 / Bクラス:8月7日(土)19:00～22:00、8月17日(火)14:30～17:30、19:00～22:00

講師

前田司郎(まえだしろう)



劇作家、演出家、作家、俳優。07年「五反田団」旗揚げ。力みがない不思議な前空間が好評に。04年「家」で第50回岸田國士戯曲賞を受賞。05年「家」で第50回岸田國士戯曲賞を受賞。05年「家」で第50回岸田國士戯曲賞を受賞。05年「家」で第50回岸田國士戯曲賞を受賞。

俳優系

俳優としての基礎技術を身につけよう！

演技基礎
講座

全6回・18時間

俳優トレーナーの指導のもと、俳優としての自身の魅力や、売りとなる要素に気づき、「表現の引き出し」を増やす術を学びます。

【日程】8月5日(木)、6日(金)、7日(土)、10日(火)、11日(水)、12日(木) すべて19:00～22:00

講師

横山仁一(よこやまひとし)



舞台演出家、俳優トレーナー、東京オレンジ主宰。俳優・高橋洋子と劇団東京オレンジを結成。自らの俳優経験をもとに理論化された方法で、職業俳優としての価値ある「自分らしさ」の獲得を目指している。

舞台に立つ！映画に出る！映画監督になる！

ENBUゼミナール

ENBUゼミナールは、俳優、映画監督を目指す方のためのスクールです。「演劇ぶっく」や「ピクトアップ」といった、演劇や映画に関する雑誌づくりの中から学んだ経験とネットワークをもとに1998年に設立いたしました。演劇・映像業界の最前線で活躍する演出家や映画監督、プロデューサー達が講師をつとめています。現役、かつ第一線で活躍する講師陣の豊富な経験談や生きた知識、ノウハウを直接吸収できることが、ENBUゼミナールで学ぶ最大のメリットです。

〒164-0012
東京都中野区本町2-28-11-2F
URL <http://enbuzemi.co.jp/>
MAIL enbu-info@enbuzemi.co.jp
TEL 03-5358-5211 (10:00～22:00)

映像俳優系

映画監督、俳優から演技の直接指導を受けよう！

【俳優ワークショップ】

入江悠
講座

全3回・18時間

「演じる」ということはどういうことを一緒に考えながら、できるだけたくさん「演じて」いただき、「人に見てもらおう」お芝居を作り上げたいです。

【日程】8月14(土)・8月15(日)・8月21(土)
すべて14:30～22:00(休1時間30分程度)

講師

入江悠(いりえゆう)



映画監督。「SRサイタマラッパ」(09年)「SRサイタマラッパ2〜女子ラッパ〜」(10年)「SRサイタマラッパ3〜女子ラッパ〜」(11年)など、日本映画監督協会新人賞、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭グランプリ。

【俳優ワークショップ】

熊切和嘉
講座

全3回・18時間

頭で計算してどうこうってタイプよりも、本能的というか直感的、いうなれば動物的な俳優と出会いたいです。ひと夏、共に狂いましょう！

【日程】8月23(月)、24(火)、25(水)
すべて10:30～17:30(休1時間程度)

講師

熊切和嘉(くまきりかずよし)



映画監督。「空の穴」(01年/寺島進・高橋洋子主演)「アンテナ」(04年/加瀬亮主演)「フリーズ」(07年/玉山鉄二・西島秀俊主演)「ノンチ」(08年/家原手伝主演)「08年/坂井真紀主演」などを監督。最新作は今年公開予定の「海渡市観望」。

【俳優ワークショップ】

山下敦弘
講座

全3回・18時間

エチュード(即興芝居)を中心に実践的な授業を行う予定です。台本がない中でいかに演じることが出来るか、できないか、皆さんに感じていただけたらと思います。

【日程】8月29(日)・8月30(月)・8月31(火)
すべて10:30～17:30(休1時間程度)

講師

山下敦弘(やましたのぶひろ)



映画監督。「リリ・リリ・リリ」(05年/ベドゥン主演)「松竹乱舞」(06年)「天竺鼠」(07年/美樹・岡田将生主演)などを監督。最新作は、川本三郎原作、妻夫木聡・松山ケンイチ主演「マイ・バック・ページ」(11年公開予定)。

【俳優ワークショップ】

利重剛
講座

全3回・18時間

「とりあえず演じてみる」のではなく、脚本にとらめつて、ヒントを探ったり話し合ったりする。「役作りのためのワークショップ」みたいなものをやってみないかと思っています。カタルシスはないかも。

【日程】8月2(月)・8月5(木)・8月9(月)
すべて10:30～17:30(休1時間程度) ※予備日8/12(木)あり

講師

利重剛(りじゅうこう)



映画監督・俳優。「エフェントソング」(94年/松田美由紀主演)「EUREKA」(95年/中谷美紀主演)「クロ」(01年/永瀬正志・ともみかみ主演)などを監督。俳優としても、映画「EUREKA」(00年)、「ICH」(08年)、ドラマ「ジュエラルー」(08年)、「トラブルマン」(ともに10年)など出演作多数。

映画監督系

商業映画監督としてデビューするためのノウハウをプロデューサーが真剣に教えます！

映画監督
登竜門講座

全4回・12時間

「映画で食っていくには何が必要なのか」ということを真剣に考えている人に真剣な話をいたします。「プロデューサーをその気にさせる企画づくりのポイント」を教えます！最後にはプロデューサーへのプレゼンが待っています。

【日程】8月13(金)、17日(火)、20日(金)、27日(金)
すべて19:00～22:00

講師

西ヶ谷寿一(にしがやとしかず)



プロデューサー。東京テアトル所属。新人監督の発掘と育成を企図する。井口真一監督「大船」(01年)「人セックス」(02年)、「富永昌敬監督「バビロン」(03年)、「山崎貴監督「ハナとハナ」(04年)、「沖田修一監督「南極料理人」(08年)など新人監督の劇場デビュー作を手掛ける。

シナリオ系

シナリオを書いてみよう！

シナリオ
講座

全3回・18時間

日常の一場面を思いのまま書き綴った“作文”が、いかにして“シナリオ”に姿を変えるか。短いシーンを書く作業の積み重ねから、脚本の構造を知りコツをつかみ、オリジナルシナリオを書き上げることを最終目標とします。

【日程】8月7(土)、14(土)、21(土)
すべて10:30～17:30(休1時間程度)

講師

高橋泉(たかはしひろみ)



脚本家・映画監督。脚本作「あふろ」(04年)「あふろ」(05年)「あふろ」(06年)「あふろ」(07年)に国内外が注目。最新作は2010年4月公開、宮崎あおい主演「ソラニン」。

お申し込み | 募集要項

対象 性別、年齢不問。未経験の方でもOKです。
料金 18時間講座 35,000円(税込)
12時間講座 25,000円(税込)
9時間講座 20,000円(税込)
定員 各講座 25名
申込 2010年6月15日(火)より受付開始。各講座定員になり次第締め切ります。定員に達していない場合、開講日までお申し込みを承ります。
お申し込み方法 Webサイトの専用フォーマットまたはお電話にて承ります。
URL <http://enbuzemi.co.jp/summer/>
TEL 03-5358-5211 (10:00～22:00)
1) 希望講座名、2) 氏名、3) 住所、4) 電話番号、5) 年齢をお知らせください。
お申し込み後、銀行振り込みにて受講料をご入金ください。
ご入金確認後、1週間ほどで受講票がお手元に届きます。
※定員に達していた場合、ご連絡の後、全額ご返金いたします。
受講開始後のお申し込み者都合によるご返金はできませんので、ご注意ください。
お振込先 三菱東京UFJ銀行 中野支店 普通 0012004
カ) エンブゼミナール 株式会社ENBUゼミナール

会場 | 特典

東京メトロ丸ノ内線、都営大江戸線「中野坂上駅」より徒歩3分



特典1

2講座以上
受講の場合は、
受講料が2講座目から
5,000円引き
になります！

特典2

中高生の方は、
講座料金が
10,000円引きに
なります！
※前田司郎講座のみ
5,000円引き

※特典1と特典2の併用はできません。

えんぶ 特選チケット 割引情報

演劇ぶっくが入手した“特選チケット”を特別価格で限定発売中！
チケットの購入は演劇ぶっくの情報サイト演劇キックから！

割引価格はHPへ

7月9日発売ラインナップ

★以下は販売対象公演…オレンジの日付は昼公演、緑の日付は夜公演です。

演劇集団キャラメルボックス
『また逢おうと竜馬は言った』
▶7/10～8/8◎サンシャイン劇場
▶¥6000(全席指定・税込)
脚本・演出◎成井豊
出演◎堀中智行 大内厚雄 左東広之 岡田達也 岡内美香子 温井摩耶 他
★7/23(金)、24(土)、26(月)、28(水)、29(木)、30(金)、8/5(木)、6(金)

劇団、江本純子
『婦人口論』
▶7/15～25◎東京芸術劇場小ホール1
▶前売¥3800 当日¥4300
作・演出◎江本純子
出演◎馬淵英佳 切谷あかり 澤田育子 津村知寿 野村恵里 ノゾエ征留
★7/15(木)、16(金)

ミュージカル
『アトム』
▶7/18～19◎兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール
▶S席¥7000
原案◎手塚治虫 脚本・演出◎横内謙介 音楽◎甲斐正人
出演◎良知真次 五十嵐可純 他
★7/18(日)、19(月)

本能中枢劇団
『家庭の安らぎの喜びと恐怖』
▶7/23～8/1◎アゴラ劇場
▶前売¥3000 当日¥3300
作・演出◎西島明 振付◎山田うん
出演◎須賀佐助 吉原朱美 森下亮 飯野美穂子 真下かおる 他
★7/23(金)、24(土)、24(土)、25(日)、25(日)、27(火)、28(水)、29(木)

ヨーロッパ企画
『サーフィンUSB』
▶8/4～15◎本多劇場 ▶前売¥4000 当日¥4500
作・演出◎上田誠 音楽◎木暮実
出演◎石田剛太 酒井善史 岡田雅 中川晴樹 永野宗典 本多力 他
★8/4(水)、5(木)、5(木)、6(金)、8(日)、9(月)、11(水)、12(木)、12(木)、13(金)、14(土)、15(日)

『宝塚BOYS』
▶8/6～9/1◎シアタークリエ
▶S席¥9000
原案◎辻則彦 脚本◎中島淳彦 演出◎鈴木裕美
出演◎浦井健治 杉浦太朗 黄川田将也 東山義久 藤岡正明 他
★8/9(月)、9(月)、10(火)、12(木)、12(木)、13(金)

『広島に原爆を落とす日』
▶8/6～22◎Bunkamura シアターコウケン
▶S席¥9500
作◎つかこうへい 演出◎岡村俊一 監修◎杉田成道
出演◎寛利夫 仲間淳 山本亨 山口紗弥加 他
★8/6(金)、7(土)、7(土)、8(日)、9(月)、11(水)、11(水)、12(木)

彩の国ファミリーシアター＜音楽劇＞
『ガラスの仮面～二人のヘレン～』
▶8/11～27◎彩の国さいたま芸術劇場 大ホール
▶S席¥6000
原作◎美内すえ 脚本◎青木豪 演出◎堀川幸雄 音楽◎寺嶋民哉
出演◎大和田美帆 奥村佳恵 細田よしこ 新納慎也 香寿たつき 夏木マリ 他
★8/11(水)、16(月)、18(水)、22(日)、25(水)

パルコ・プロデュース
『スリー・ベルズ』
▶8/10～29◎PARCO劇場
▶¥7500(全席指定・税込)
作・演出◎後藤ひろひと
出演◎宮尾瑋馬 岡崎晴 石丸謙二郎 ウーイエイよしか 他
★8/18(水)、19(木)

cube presents
『W～ダブル』
▶8/17～29◎ル テアトル銀座 by PARCO
▶¥7000(全席指定・税込)
作◎ロベール・トマ 演出◎上演台本◎G2
出演◎橋本さとし 中越典子 堀内敬子 コング森田 山西博 他
★8/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)、21(土)、21(土)、22(日)

パルコ・プロデュース公演
『ハーバー・リーガン』
▶9/4～26◎PARCO劇場
▶¥7500
作◎サイモン・ステイヴンス 演出◎長塚圭史
出演◎小林聡美 山崎一 美波 木野花 他
★9/4(土)、6(月)、8(水)、9(木)、10(金)

加藤健一事務所
『木の皿』
▶9/8～12◎本多劇場
作◎エドモンド・モリス 訳◎小田島恒志 演出◎久世龍之介
出演◎加藤健一 西山水木 加藤忍 新井康弘 土屋良太 小松敏 他
★9/8(水)、9(木)、10(金)

M&Oplays+PPPPプロデュース
『窓』
▶9/16～26◎本多劇場 ▶前売¥5500 当日¥5800
作・演出◎倉持裕
出演◎高橋一生 野波麻帆 河原雅彦 小林高樹 ぼくとときこ 玉置孝匡 他
★9/16(木)、17(金)、18(土)、18(土)、19(日)、20(月)、22(水)、22(水)、23(木)、24(金)、25(土)

成井豊の世界名作劇場
『シラノ・ド・ベルジュラック』
▶10/14～17◎新神戸オリエンタル劇場
▶S席¥5000 A席¥4000
作◎エドモン・ロスタン 翻訳◎渡辺章幸 演出◎成井豊
出演◎阿部文二 多田直人 岡内美香子 堀中智行 他
★10/14(木)、15(金)、16(土)、16(土)

FROMハーダース

◆番葛とサムライの大特集!! ということで本屋さんに走りました。舞台写真が素敵過ぎて大満足です。今回は劇団員のみさんへのアンケート大作も紹介されていてうれしかったです。ああ、バラサムのワクワク感が恋しいです(笑)。
(茨城県 サービス業 うに)

◆他の雑誌なら客演陣のインタビューになってしまつてしまつて、劇団員へのアンケートをとってくれるとはさすが! 客演陣ももちろん良かったですが劇団の30周年なのだからやはり劇団ファンとしては劇団員にスポットを当ててほしい! そんな望を叶えてくれて感謝感謝です。
(山口県 会社員 CAC)

◆この春めいっぱい楽しませてくれた「番葛とサムライ」インタビューやアンケートそして舞台写真が充実していて面白かったです! インディさんの小道具研究所の次回予告を見て「猫…?」と思っていたが、その後大阪公演を見て、猫発見!! あんな所にいたんですね! 演ぶを読んだだけでは気がつきませんでした…あんな大劇場でこんな小ネタ…。さすが新感線です。
(東京都 自由業 LISA)

◇「番葛とサムライ」の興奮さめやめお便りが全国各地よりたくさん届きました。どんな衣装を着てもパチッと決まる出演者の

方々。少しでも舞台写真を多く載せたい!! と編集部もよくばりました。劇団員のみさんにご協力いただいたアンケート企画、反響が大きく編集部一同、うれしかったです!

◆小林賢太郎さんの細部までいねいに作り込まれた作品に、いつも感激しています。やっぱり多くの人を魅了しつつ自分も楽しむためには、小林さんのような強い努力が必要なんだなあと考えさせられました。K.K.P.作品の影響から、市の劇団に入ることにしました。初めて演ぶを購入して、社会科見学のような気持ちです!!
(福島県 学生 なんと)

◆「SPOT」公演を観に行き、毎日余韻に浸ってはまた観たいなあちょっとときどき思ったりしてるところに、演劇ぶっくを見つけた。写真とインタビューを読む度に興奮と感動が信になってよみがえります。小林さんの31ページの写真がとてめ好きです。笑顔と、見下ろしながら見上げられてるアングルが。
(愛知県 フリーター はよこ)

◆ボツネン「SPOT」の記事をずっと心待ちにしていました! 残念ながらチケットがとれなかったのですが、今回の記事を読んで、観れなかったことが心の底から悲しかったです…。いつもにも増して洗練されたパフォーマンスの数々に、ボツネン氏の進化を感じまし

た。賢太郎さんの貴重なインタビューも読めて、大変満足いたしました!!
(東京都 高校生 ゆずまる)

◆小林賢太郎さんの並大抵ではないこだわりと集中力から生み出されたPOTSUNEN「SPOT」。作品を観た人はもちろん、観れなかった人の心にもそのスピリットが伝わったようで…。みなさんのお便りから、また次の作品を楽しみにしている熱い気持ちが伝わってきました。

◆読んでるうちにすべての舞台に行きたくなっちゃいました。初めて買ったのですが、前から友だちに見せてもらって「いつか買いたいなあ…」とずっと思っていました。高校生になったので自分のおこづかいで買うことができました。読んでみて予想以上に感動!!! 友だちから借りてたので細かく読んでなかったのですが、買って本当によかったデス。
(長野県 学生 オリバー)

◆4月から大学生となり、演劇サークルに入部しました。すると、部室で10年以上の演ぶを発見! 先輩も読んでいたのだと思うとんだか嬉しくなりました。しかし、ここ数年で途切れてしまっているようなので、また復活させます! (山形県 大学生 たばな)

◇進入学おめでとうございます! そしてお買い上げ、ありがとうございました! 私の回りに

も学生時代はみんなで読んでいたという話を聞いたことがあります。部室に1冊、ぜひ復活をお願いします!

◆今回のNODA・MAPの「ザ・キャラクター」を観に行く日を心待ちにしていたので「いよいよ!」とまた期待が高まりました。表紙の2人の表情…グッときました!!
(千葉県 主婦 平井薫)

◆これから観る舞台も、また観てきた舞台もバランスよく楽しめるのが演劇ぶっくのいいところですね! これからも楽しみに買わせていただきます。(今回は大好きな橋功さんが表紙なの2冊購入!)

◇そうなんです。決してお若くないお二人に、何度も何度も飛んではなりたいっていただ前号の表紙。とってもキュートですね!? 上演に向けた稽古の前のワークショップが大事というお話、とても興味深かったです。

今回もたくさんのご意見、ご感想をありがとうございました! 巻末のハガキにて楽しかったお芝居や気になる俳優さんについてなど、お気軽にお送り下さい。ハガキの内容の一部をお便りコーナーで紹介することもあります(スペースの都合上、文章を編集する場合もありますので、ご了承ください)。みなさまからのお待ちしております!

プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに希望のプレゼント名をご記入の上、ご応募ください。締切は7月31日(消印有効)。発表は発送をもってかえさせていただきます。



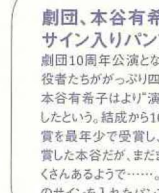
スタジオライフ「じゃじゃ馬ならし」サイン入りパンフ/1名
アップテンポで元気よく、歌も楽しいスタジオライフのシェイクスピアシリーズ「じゃじゃ馬ならし」に出演する8名に、稽古前に私服で集合していただきました。「これから始まるゾ」という気合いと心地よい緊張感が漂う撮影現場でした。この8名のサインを入れた「じゃじゃ馬ならし」パンフレットを1名に。



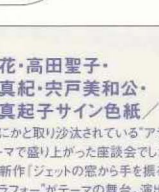
長谷川博己サイン入りボラロイド/2名
堀川幸雄はじめ様々な演出家の作品に出演し、各方面から注目を浴びている長谷川博己。ロングインタビューでは、生い立ちから現在までたっぷり語っていただきました。映画好きで博学多才な長谷川さん。今後の活躍が期待される長谷川博己のボラにサインを入れて2名に。



東京セレニデンラックス「くちづけ」サイン入りパンフ/1名
東京セレニデンラックスの「熱血演出家」宅間孝行と、今回18年振りに演劇集団円からの外部出演になるベテラン俳優金田明夫。昨年NHK連続テレビ小説「つばき」で共演していたこともあって、インタビューや撮影中にも笑顔がたえないお二人のサインを入れたパンフレットを1名に。



劇団、本谷有希子「甘え」サイン入りパンフ/1名
劇団10周年公演となった「甘え」。5人の役者たちががっけり四つに組んだ本作で、本谷有希子は「演劇的」な表現を目指したという。結成から10年、劇団南北創始者として受賞し、岸田戯曲賞をも受賞した本谷だが、まだまだやりたいことはたくさんあるようで……。そんな本谷有希子のサインを入れたパンフレットを1名に。



木野花・高田聖子・坂井真紀・穴戸美和公・渡辺真起子サイン色紙/1名
最近なにかと取り沙汰されている「アラフォー」というテーマで盛り上がった座談会でした。月影香の新作「ジェットの意から手を振るわ」は、まさに「アラフォー」がテーマの舞台。演出を担当する木野花、月影香の座談会に出演する高田聖子、個性の出る木野花・坂井真紀、穴戸美和公、渡辺真起子の5人のサインを入れた色紙を1名に。



大和悠河「バリおしやれノート」サイン入り/1名
主演作「まさかのChange!!」で、中身が部下の青年と入れ替わってしまったキャリアウーマンを演じている大和悠河。大好きなバリガイドをかねてファッションブルに撮った写真と、自分の言葉で書いたバリ案内の文章でいっぱいバリ本にサインを入れて。



「スカレット・ピンパーネル」サイン入りパンフ/1名
宝塚月組の人気ミュージカル「スカレット・ピンパーネル」で、革命委員会の切れ者ショウランと二枚目アルマンを役替わりで演じた明日海りお。美しい顔立ちに似る魅力も出せるスターとして、その振り幅の広さが期待されている。月組公演パンフレットにサインを入れて。



古田新太サイン入りボラロイド/2名
「ザ・キャラクター」で、家元に扮して不気味さやカリスマ性を浮かび上がらせる古田新太。チャームな持ち味と優れた演技力で、今回も野田作品の大きな力となっている。小学校の教室がよく似合うお茶目な表情のボラ写真にサインを入れて。



ひげ太夫新作Tシャツ/1名
今号のエンゲキの育て方は、オリジナリティに満ちた特集を組みましたが、この劇団は本当に唯一無二の存在。「誰も真似出来ない! 真似しない!」というのは、ある意味最強の存在です。プレゼントは、本誌編集長・坂口のお気に入りの「ひげ太夫新作Tシャツ」を1名に。色はピンク、サイズはレディースSです。

Editor
園田喬
渡辺敬恵
藤原和子
矢崎亜希子

Art Direction
釣巻敏彦
Design
内山給美
小野瀬 小野瀬

OFFICIAL HOME PAGE
http://www.enbu.co.jp

次号10月号は9月9日発売
演劇ぶっく 第25巻 第4号 通巻146号
2010年7月9日発売
定価750円(本体価格714円)
発行・編集人 坂口真人
発行・編集 橋本えんぶ
TEL:03-3229-2424
FAX:03-3229-2423
印刷 株式会社サリス

チケット取り扱い・演劇キック 演ぶShop【チケット店】

enbu.co.jp/kick/shop/

送料・手数料無料



携帯からも購入できます。
enbu.co.jp/kick/mobile-s/

●お問い合わせ先 株式会社えんぶ 03-3229-2424

お支払い方法
カード決済・銀行振込・郵便振替
「お申し込み確認メール」到着後、3営業日以内にチケット代金をお支払いください。ご入金確認後、公演日の10日前までにお手元に届くようチケットを送付いたします。

ご注意
●数量に限りがあります。売り切れの際はご容赦ください。
●お申込後、3営業日以内にお支払いのない場合、キャンセル扱いとさせていただきます。
●ご入金後、お客様都合での変更・返金はできません。

Twitterははじめました。@enkick

いんじやない!

小六魂
フルスロットルで走る
熱血学園
アクトマン!

2010年劇団☆新感線三〇周年興行秋
要年漫才チャンピオンまつり
【作演出】いのうえひでのり

【出演】橋本じゅん
坂井真紀
池田成志
高田聖子
栗根まこと
田辺誠一
古田新太

鉄鉄番長

Gekidan☆Shinkansen
2010 Autumn
30th Anniversary Stage Vol.2
Honen-Mansaku Champion Festival

KO-TETSU BANCHO

by INOUE HIDENORI

【東京公演】

2010年10月4日(月)～11月7日(日) / サンシャイン劇場

【料金】S席¥10,500 / A席¥8,500 (全席指定・税込)

【チケット取扱】

●チケットぴあ=<http://pia.jp/t/ko-tetsu/> (7/31のみ) 0570-02-9922 (8/1以降) 0570-02-9999 (Pコード:404-624) ●イープラス=<http://eplus.jp/ko-tetsu/>

●ローソンチケット=<http://l-tike.com/ko-tetsu/> (7/31のみ) 0570-084-635 (8/1以降) 0570-084-003 (Lコード:33366)・0570-000-407 (オペレーター対応)

●CNプレイガイド=<http://www.cnplayguide.com/ko-tetsu/> (7/31のみ) 0570-08-9911 (8/1以降) 0570-08-9999

●チケットホン松竹=0570-000-489 (ナビダイヤル・10:00～18:00) 03-6745-0333 (東京・10:00～18:00) ●サンシャイン劇場窓口=(10:30～18:00 ※7/31のみ10:00～18:00)

【お問合せ】●サンライズプロモーション東京=0570-00-3337 (全日・10:00～19:00)

東京公演
一般発売
7月31日
(土)

		[お問合せ] ●サンライズプロモーション東京=0570-00-3337 (全日・10:00~19:00)																																		
Tokyo		10月														11月																				
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
12:30																																				
18:00		●		●		●		●	●		●		●	●		●		●	●	*	●	●		●		●	●	●	●		●		●	●	●	●

※10/21公演の客席内に収録用のVTRが入る予定です。予めご了承下さい。

【大阪公演】2010年11月16日(火)～12月5日(日) / イオン化粧品シアターBRAVA!

【料金】S席¥10,500 / A席¥8,500 (全席指定・税込) 【お問合せ】●キョードーインフォメーション=06-7732-8888 (全日・10:00～19:00)

【福岡公演】2010年12月13日(月)～17日(金) / 嘉穂劇場

【料金】S席¥10,000 / A席¥8,000 (全席指定・税込) 【お問合せ】●キョードー西日本=092-714-0159 (平日・10:00～19:00 / 土曜・10:00～17:00)

大阪公演
一般発売
9月上旬
予定

Osaka

Osaka	11月														12月						
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	
	火	水	木	金	土	日	月	火	祝	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
12:30																					
18:00																					

Fukuoka

12月					
Fukuoka	13	14	15	16	17
	月	火	水	木	金
15:00	●	●	●	●	

福岡公演
一般発売
9月下旬
予定

www.ko-tetsu.jp

